

景観市民アンケート調査結果



平成30年11月

都 留 市

目 次

1	調査の概要	1
1.	調査の目的.....	2
2.	調査・集計にあたって.....	2
2	回収結果と属性	5
1.	配布・回収結果.....	6
2.	回答者の属性.....	6
3	全体調査結果	9
1.	全体調査結果の分析とまとめ.....	10
2.	全体集計結果.....	12
	（1）都留市の景観の現状について.....	12
	（2）今後の景観づくりについて.....	19
	（3）市民参加による景観づくりについて.....	24
	（4）都留市が目指すべきまちづくりについて.....	27
3.	自由記入整理.....	28
	（1）景観づくり・まちづくりに関するご意見・ご提案 ..	28
	（2）好きな風景のスケッチ・写真.....	31
4	地域別調査結果	35
1.	地域別集計結果の比較分析とまとめ.....	36
2.	地域別集計結果.....	38
2-1	谷村地域.....	38
2-2	三吉地域.....	46
2-3	開地地域.....	54
2-4	東桂地域.....	62
2-5	宝地域.....	70
2-6	禾生地域.....	78
2-7	盛里地域.....	86
	参考資料	95
1.	アンケート調査票.....	96

1

調査の概要

1 調査の概要

1. 調査の目的

都留市では、本市の魅力や特性を活かし景観に配慮したまちづくりを進めるため、平成 30 年度より、都留市の景観形成の指針となる「景観計画」の策定に向けた取組みを進めているところです。

その一環として、市民の皆さんが日常生活の中で感じている本市の景観に関する意見や考えを把握し、「景観計画」や今後の景観行政運営等に反映させるとともに、都留市の魅力ある景観形成の大切な資料とすることを目的としてアンケート調査を実施しました。

2. 調査・集計にあたって

(1) 調査方法

① 調査対象地区

○都留市全域

② 調査対象

○18 歳以上の市民を無作為抽出 2,000 人

③ 調査期間

○平成 30 年 8 月 8 日～平成 30 年 8 月 22 日×切（投函期限）

④ 配布・回収方法

○配布：郵送

○回収：郵送（返信用封筒同封による料金後納・受取人払い）

(2) 調査項目

◆記入者の属性（性別／年齢／住まいの地域／都留市での居住年数）

設問1 都留市の景観の現状について

- ・景観・まちなみへの関心／「都留市らしい景観」・「人に教えたい景観」
- ・近年の景観の変化（都留市全体（良い・悪い対象）・地域の身近な景観（良い・悪い対象））
- ・景観を損ねているものについて

設問2 今後の景観づくりについて

- ・本市で特に重要と考える景観づくり／良好な景観まちづくりに必要な手法／良好なまちなみ形成に向けての必要なルール／建築物の高さのルール／屋外広告物の規制

設問3 市民参加による景観づくりについて

- ・景観活動への参加意向／景観形成の協力内容／市民の景観づくり活動への支援策

設問4 都留市が目指すべきまちづくりについて

- ・今後目指すべきまちづくり

◆自由記入（景観づくり・まちづくりへの意見・提案）

◆好きな風景（好きな風景、理由、スケッチ・写真）

(3)集計・分析方法

- 集計は、有効回収数（回答無記入も含む）を 100%とみなし、設問毎にグラフ化し、選択肢の回答数とパーセンテージにより分析します。
- 各設問では、回答無しや複数回答における回答数未満もあり、回答の合計が必ずしも総数と合致しないものがあります。
- グラフ等で「n=100」と表記しているのは、その設問に対する回答数です。
- 地域別集計は、今後、計画策定に際して、市民意向が効果的に反映されると想定される地域区分とし、地形的なまとまりや既存の生活圏に応じた7つの地域に区分します（※地域無記入の票は地域別集計に含まず）。各地域における有効回収数を 100%とみなし、地域毎に集計結果をグラフ化し、それぞれの地域の結果を比較分析により整理します。
- その他の意見や自由記入は、記述意向をなるべく損ねないよう、全ての意見を簡略化した記述にとどめ、記述内容から景観要素別に分類、KJ 法により集約化し全体集計で整理します。また、記述の（ ）内の数値は、類似回答数を示したものです。
- 「好きな風景・スケッチ」については、好きな場所・理由を上記同様に整理した上で、各々のスケッチを参考資料に添付します。

2 回収結果と属性

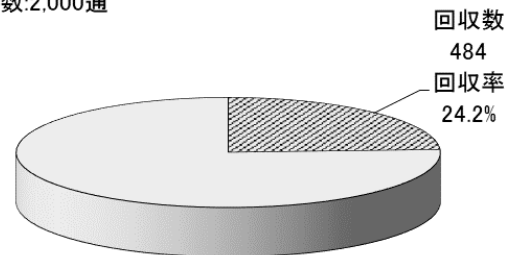
2 回収結果と属性

1. 配布・回収結果

- 回収結果は、配布調査票 2,000 票のうち、484 票の有効回収数、回収率は 24.2%となっています。
- 住まいの地域からみると、全体調査結果においては禾生地域、谷村地域、東桂地域の比率が高く、この3つの地域で全体の8割近くを占め、集計結果に強く反映されていると想定されます。
また、各地域の配布数からみた回収率においては、禾生地域が約 29%と高くなっていますが、全体的に 20%前後の回収率となっています。
- 属性からみると、性別は男女ともにほぼ同じ割合、年齢は 60 歳代が約2割と最も多く、30 歳代～50 歳代の盛年層が全体の約4割強を占めるものの、比較的バランスのとれた年代別の回答、また、30 年以上の居住者が約7割と、長く地域に居住している市民意向が反映されていると想定されます。

回収率

配布数:2,000通



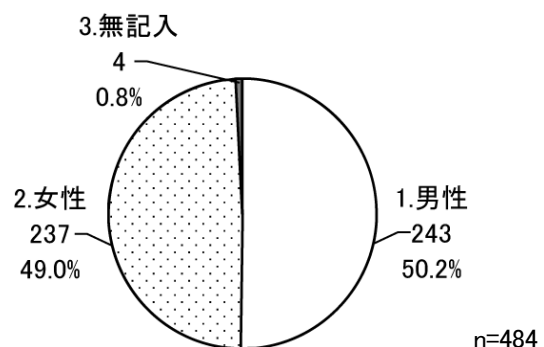
配布数:2,000 通

2. 回答者の属性

(1) 性別

○性別は、男性 243 人 50.2%、女性 237 人 49.0%、無記入 4 人 0.8%となっており、男性・女性ともにほぼ同じ割合となっています。

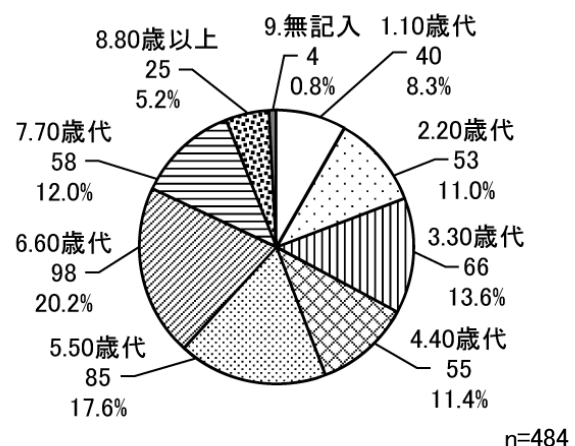
性別



(2) 年齢

○年齢は、60 歳代が最も多く全体の 20.2%、次に 50 歳代が 17.6%となっています。
○シニア世代の 50 歳代の回答が約 18%と高くなっていますが、60 歳代～80 歳以上の高齢層の回答は全体の 37.4%、30 歳代～40 歳代の壮年層が 25.0%、また、10 歳代～20 歳代の青年層が 19.3%となっています。
○調査の回答においては、30 歳代～50 歳代の働き盛りの年齢層が全体の約 43%と過半数近くを占め最も多く、次に 60 歳以上の高齢層が約 37%となっていますが、全体的にバランスのとれた年代別の回答となっています。

年齢

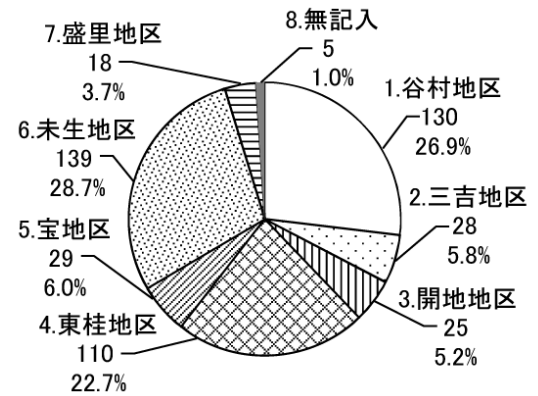


(3) 住まいの地域

○住まいの地域は、禾生地域が 28.7%と高く、次に谷村地域 26.9%、東桂地域 22.7%であり、他地域は5%前後となっています。全体調査結果については、禾生地域、谷村地域、東桂地域の意向が8割近くを占めています。

○地域別の配布数に対する回収率では、禾生地域が 28.6%と最も高く、次に、東桂地域 26.3%となっており、他地域は 20%前後であり、各地域で見るとほぼ近似した回収率となっています。

居住地域



n=484

◆地域別配布数に対する回収率

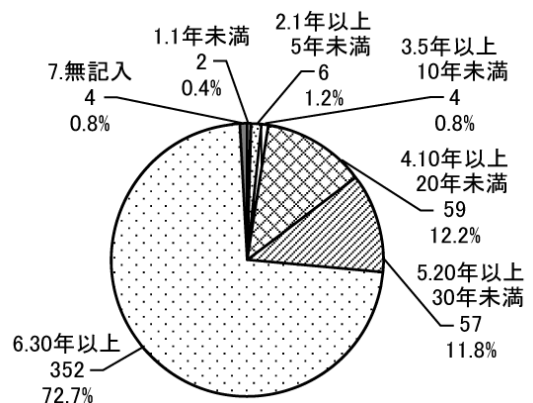
区 分	配布数	回収数	地域別回収率(%)
谷村地域	602	130	21.6
三吉地域	138	28	20.3
開地地域	122	25	20.5
東桂地域	418	110	26.3
宝地域	150	29	19.3
禾生地域	486	139	28.6
盛里地域	84	18	21.4
無記入	—	5	—
計	2,000	484	24.2

(4) 都留市での居住年数

○都留市における居住年数では、30 年以上が 72.7%と約7割強を占め、次に 10 年以上 20 年未満が 12.2%、20 年以上 30 年未満が 11.8%となっています。

○10 年未満は全体の2%で、回答者の約7割は 30 年以上の居住者で、地域に長く住んでいる住民の意向が強く反映されていると想定されます。

居住年数



n=484

3

全体調査結果

1. 全体調査結果の分析とまとめ

■都留市の景観の現状について

●都留市の景観やまちなみへの関心

「多少関心がある」が約 45%と高く、「関心がある」が約 31%と続き、「関心がある」とする意向は全体の約8割を占め、景観への関心はかなり高いことが伺えます。

●「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

「八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観」が約 18%と最も高く、「地域ごとに特色のある河川、渓谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観」が約 11%、「都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観」が 10%と続いています。

一方、市街地景観やまちなみに関わる景観を挙げる人は少なく、全体の傾向としては、祭りや伝統行事、イベント等で賑わう景観を第一に、河川・水辺等の自然景観、学生のまちの文化的な景観、優れた眺望景観やリニア見学センター等の観光・交流の景観を、都留市らしさのある景観としています。

●都留市全体の近年の景観の変化

「変わらない」が 49%、「良くなってきた」が約 34%、「悪くなってきた」が約 16%であり、5割弱が市全体の景観は変わらない、また、良くなってきたと感じています。

○観光・交流施設周辺や都留文科大学周辺等の市街地景観などの新たに創出された景観は良くなってきたとする一方、古くからの中心商店街や中心市街地の景観、農地・里山の景観は悪くなってきたと感じています。

●地域の身近な景観の変化

「変わらない」が約 58%、「良くなってきた」が約 23%、「悪くなってきた」が約 17%であり、6割強が変わらないとしながらも、良くなってきているとする傾向を示しています。市全体の景観の変化も踏まえると、回答の約半数がともに変わらないとする一方、悪くなってきたとする意見も2割近くあり、景観の悪化が懸念されます。

○周囲の道路や沿道の景観は良くなっている一方、身近な自然景観は悪くなっているとする意向が高く、また、周辺のまちなみや地域の雰囲気・景観は、良くなってきた・悪くなってきた双方の意向が比較的高く、景観に対する関心が高い傾向が伺えます。

●景観を損ねていると感じるもの

「管理されていない空き店舗や空き家、空地」が約 28%、「手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地」が約 24%、「道路などから望見される太陽光発電施設」が約 13%と続いています。

空き店舗や空き家、空地、維持管理のされない山林や農地、太陽光発電施設、ごみの不法投棄など、賑わい・活気の衰退とまちなみ景観への影響、山や農地の維持管理、太陽光発電施設や美観への配慮などを要因とする傾向が伺えます。

■今後の景観づくりについて

●都留市で特に重要と考える景観づくり

「水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり」が約 10%と最も高く、今後の景観づくりにおいては、水資源の保全と富士湧水の里づくり、花と緑の名所づくり、水辺景観の保全と活用、祭りや伝統行事の継承と活性化、自然景観の維持・保全と活用、歴史的まちなみ景観の形成など、水資源や水辺景観を始めとした自然景観や歴史文化的景観など、豊かな環境や歴史文化的景観を守り・活かす景観づくりを重視している傾向が伺えます。

●良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

「景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う」が約 22%と最も高く、条例等の指針づくりや行政による規制・指導、開発抑制や適正な規制・誘導の必要性、公共施設のデザインの質の向上など、行政による率先した景観まちづくりの取組みを必要とする意向が伺えます。

●良好なまちなみ形成に必要なルール

「敷地の緑化や樹木保全のルール」が約 21%と最も高く、緑化や樹木保全のルール、建築物や工作物の形態・意匠、看板・広告物の設置場所、形態・意匠のルールの必要性を望む傾向が伺えます。

●建築物の高さのルール

「特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する」が約 49%と最も高く、「制限の必要性はない」は約 19%であり、配慮すべきエリア内に限っての制限や市全域で何らかの制限を必要とする意向は7割強を占め、眺望景観を守る意向が高いことが伺えます。今後、建築物の高さの制限やルールについては、必要性を前提とし、景観重点エリアなどを定めた中で、あるいは、市全域での具体的な取り組みの検討が必要となります。

●看板など屋外広告物の規制

「県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである」が5割強を占め、「規制すべきでない」は約4%と低く、規制すべきという傾向は9割を占めています。今後、屋外広告物の規制についても、県条例の周知や市独自の条例を定めた規制など、良好な景観形成に向けた具体的な検討が必要となります。

■市民参加による景観づくりについて

●景観づくり活動への参加意向

「関心はあるが参加は難しい」が約 43%と最も高く、参加したい傾向と関心はあるが難しいとする意向はともに4割強と高く、回答の4割近くを高年齢層が占めていることも踏まえると、景観への意識啓発の環境づくりと併せて、参加の機会・手法の検討が課題であり、今後の協働による取組みの重要な足がかりになるものと考えられます。

●景観形成のために協力できること

「身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする」が約 67%と突出して高く、参加意向も踏まえると、まずは身の回りで景観に配慮した生活を行うことから始め、身近な景観を発見・理解し、地域の景観に関する活動に取り組むなど、身近にできることから、徐々に協力の輪を広げていく傾向が伺えます。

●市民の景観づくり活動実践への支援策

「景観に関する情報を積極的に市民に提供する」が約 29%と突出し、積極的な情報公開を最も重要とし、地域の景観形成活動へのサポート、市民が主体となって取組む仕組みづくり、協働体制による景観づくりを考える場や機会づくりなどを望む傾向が伺えます。

■都留市が目指すべきまちづくりについて

●今後、都留市が目指すべきまちづくり

「人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり」が約 14%と最も高く、都市機能が集約した活力の維持、福祉の充実、定住・移住を促す産業振興、生活基盤の充実など、活性化や人口増加施策、福祉や暮らしやすさの充実を求めていることが伺えます。

■自由記入と好きな風景

○自由記入は約 23%の記入があり、まちづくりに関する施策、賑わい景観や河川・水辺景観、施設等の景観に関する意見が多くなっています。

○好きな風景は全体で約 17%の記入、スケッチや写真の添付は約4%あり、記述内容は、富士山や山並みなどの眺望景観、河川・水辺の景観、四季折々の風景、歴史・文化的景観に関する意見が多くみられます。

2. 全体集計結果

(1) 都留市の景観の現状について



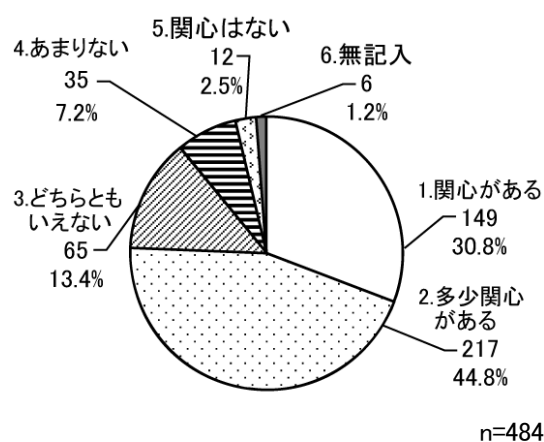
問1 あなたは、景観やまちなみなどに関心がありますか？

【1つ選択】

○都留市の景観やまちなみへの関心については、「多少関心がある」が44.8%と最も高く、次に、「関心がある」が30.8%、「どちらともいえない」が13.4%、「あまりない」が7.2%、「関心はない」が2.5%と続いています。

○「関心がある」とする意向は75.6%と全体の8割近くを占め、「関心がない」とする意向は約1割と、景観への関心度はかなり高いことが伺えます。

景観への関心



問2 あなたが、「都留市らしい」と思う景観や「人に教えた」と思う特徴ある景観は何ですか。

【3つまで選択】

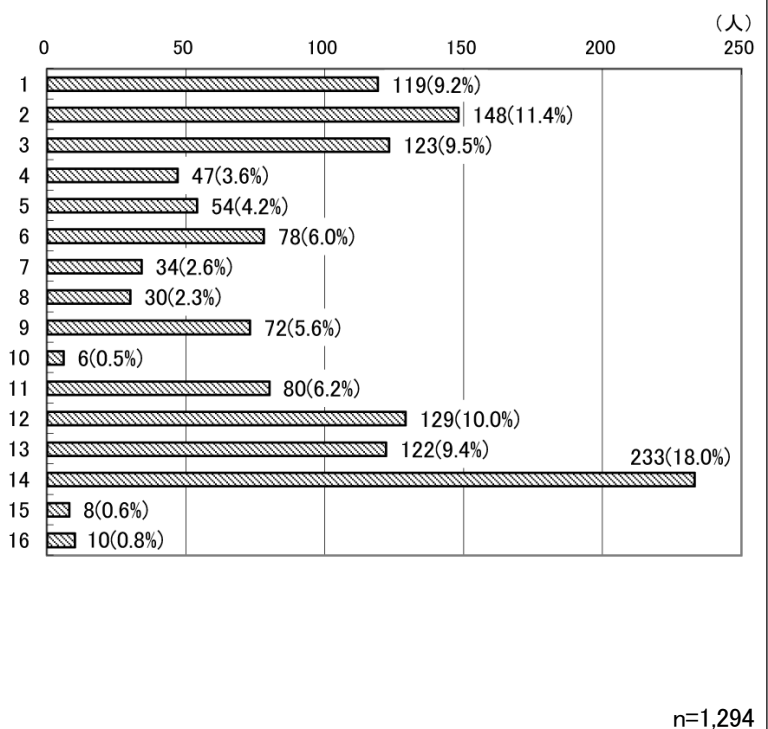
○「都留市らしい」「人に教えた」と思う特徴ある景観は、「14.八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観」が18.0%と最も高く、次に、「2.地域ごとに特色のある河川、渓谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観」が11.4%、「12.都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観」が10.0%と続き、その他は全体的にバラツキのある傾向となっています。

○一方、市街地景観やまちなみに関わる景観を挙げる人は少なく、全体の傾向としては、祭りや伝統行事、イベント等で賑わう景観を第一に、河川・水辺等の自然景観、学生のまちの文化的な景観、優れた眺望景観やリニア見学センター等の観光・交流の景観を、都留市らしさのある景観としています。

○その他では、祭事の景観や道路景観の意見がみられます。

1. 都留市二十一秀峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、渓谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見た展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観



【その他】

- ・都留バイパス
- ・石船神社祭
- ・特になし (2)

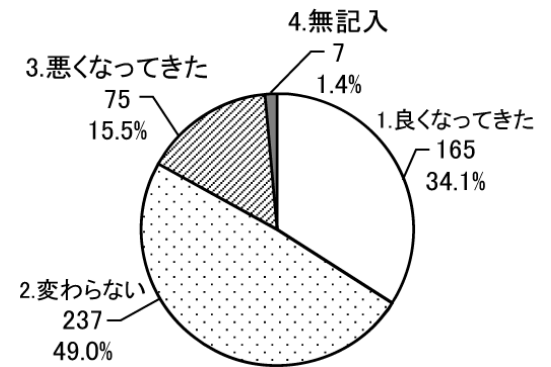
問3 都留市全体の近年の景観の変化についてお聞きします。

問3-1 都留市全体の景観についてどのように変わってきたと感じていますか。

【1つ選択】

○都留市全体の近年の景観の変化については、「変わらない」が49.0%と最も高く、次に、「良くなってきた」が34.1%、「悪くなってきた」が15.5%となっており、5割弱が全体の景観は変わらないとしながらも、良くなっていると感じている傾向が伺えます。

市全体の景観の変化



n=484

◆問3-1の回答に対して、「何が良くなった」のか、または「何が悪くなった」のか、次の中で該当するものを3つまでお選びください。その他であれば、その他の欄に具体的にお書きください。

○市全体の景観の変化において、良くなってきた対象では、「12.道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観」が28.1%、「9.新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観」が22.4%とともに高く、次に、「2.十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観」が16.0%と続き、他は低い意向となっています。

○悪くなってきた対象は、「10.谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観」が24.3%と突出し、次に、「5.農地や里山の景観」が13.6%、「1.山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観」が10.7%と続き、上位以外は比較的バラツキのある回答となっています。

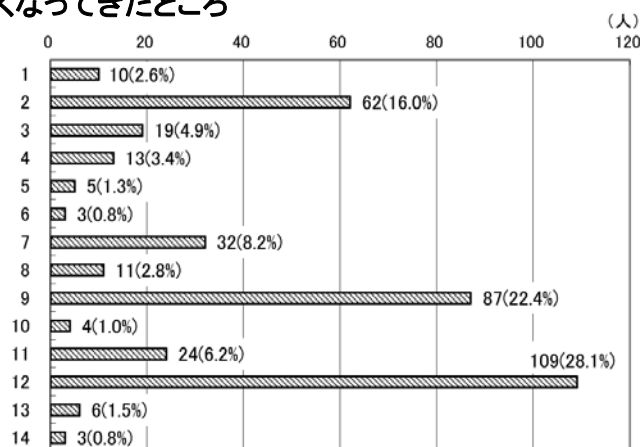
○市全体の景観の変化では、観光・交流施設周辺や都留文科大学周辺等の市街地景観などの新たに創出された景観は良くなってきたとする一方、古くからの中心商店街や中心市街地の景観、農地・里山の景観は悪くなってきたと感じています。また、水辺を含めた自然景観や歴史文化的な景観は、良くなってきた・悪くなってきた双方の意向が比較的高くなっており、関心が高い傾向が伺えます。

○その他では、太陽光発電パネルなど悪くなったとする意見が多く、その他、新旧まちなみ景観に関する意見、空き地・空き家の増加、活気の低下など、まちなみ景観に関する意見が多くみられます。

1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

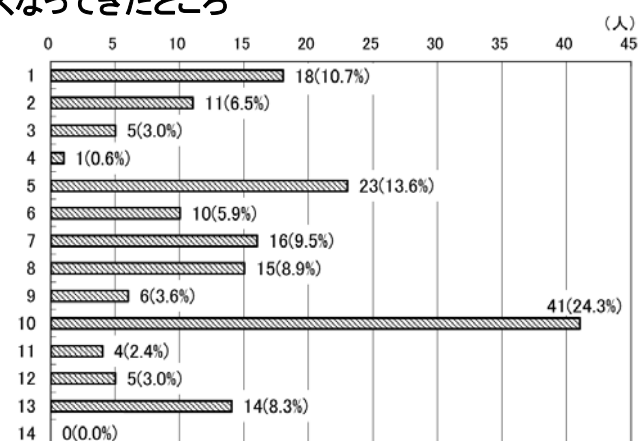
注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

良くなってきたところ



n=388

悪くなってきたところ



n=169

【その他】

●良くなってきた

- ・中心地の古い家が新しいものに建て替えられている

●変わらない

- ・商店街の暗さが気になる
- ・大学周辺以外は寂しい感じがする
- ・便利になった反面、自然が減った

●悪くなってきた

- ・太陽光発電のパネル（5）
- ・空き家、空き地が増えた（2）
- ・高齢化による住宅の減少
- ・新規の住宅がハウスメーカーのものが多く
- ・昔ながらのまちなみが新しいものになってきた
- ・パチンコ店等の娯楽施設が増えた
- ・ガードレール、ミラー等の劣化
- ・市街地に雑草が目立つ

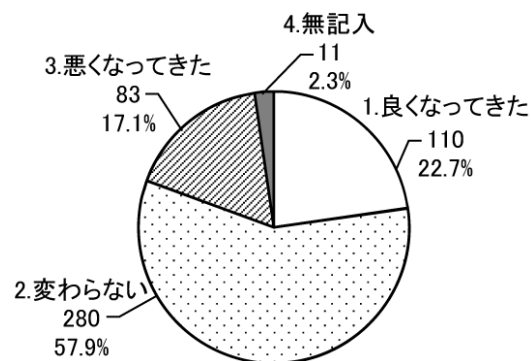
問4 あなたがお住まいの地域の近年の景観の変化についてお聞きします。

問4－1 あなたがお住まいの地域の身近な景観についてどのように変わってきたと感じていますか。 【1つ選択】

○住まいの地域の身近な景観の変化については、「変わらない」が57.9%と最も高く、次に、「良くなってきた」が22.7%、「悪くなってきた」が17.1%と続き、6割弱が身近な景観は変わらないとしながらも、良くなっていると感じている傾向が伺えます。

○近年の景観の変化については、問4－1の回答結果も含め、回答の約半数が市全体・身近な景観ともに変わらないとする一方、悪くなってきたとする意見も2割近くあり、景観の悪化が懸念されます。

身近な景観の変化



n=484

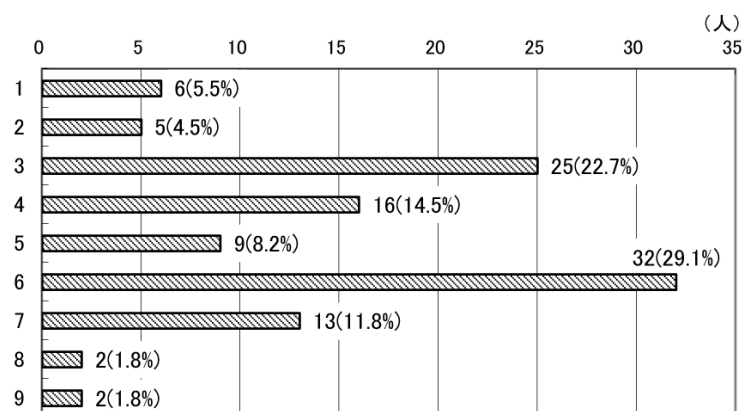
◆問4-1の回答に対して、「何が良くなった」のか、または「何が悪くなった」のか、次の中で該当するものを1つお選びください。その他であれば、その他の欄に具体的にお書きください。

- 地域の身近な景観の変化において、良くなってきた対象は、「6.まわりの道路や沿道の景観」が29.1%と最も高く、次に、「3.お住まい周辺のまちなみの景観」が22.7%と続き、比較的バラツキがみられます。
- 悪くなってきた対象は、「1.雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然景観」が37.3%と突出して高く、次に、「7.お住まいの地域の雰囲気と景観」が18.1%と続き、上位以外は低い意向となっています。
- 地域の身近な景観では、周囲の道路や沿道の景観は良くなってきたとする一方、身近な自然景観は悪くなってきたと感じています。また、周辺のまちなみや地域の雰囲気・景観は、良くなってきた・悪くなってきた双方の意向が比較的高く、景観に対する関心が高い傾向が伺えます。
- その他では、悪くなってきたとする意見が多く、空き地・空き家の増加、農地や自然景観、施設や緑の維持管理など多様な意見がみられます。

1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

良くなってきたところ



n=110

【その他】

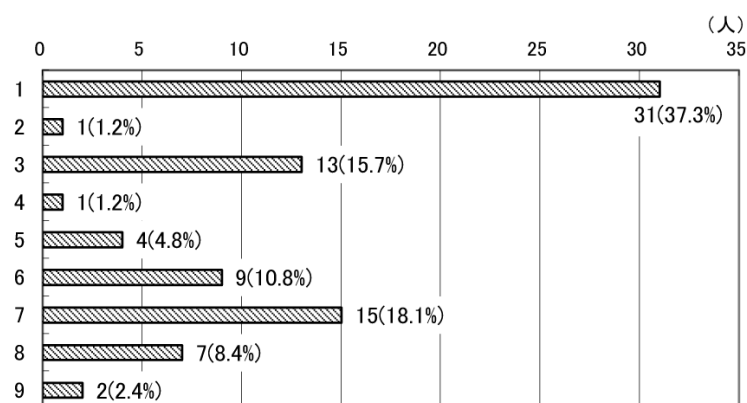
●良くなってきた

- ・バイパスの開通により、利便性が向上
- ・国道沿道の雑草を住民が草むしり

●悪くなってきた

- ・空き家、空き地が増えた（2）
- ・自然が減った
- ・耕作放棄地が多い
- ・中途半端な道路舗装
- ・公園の維持管理がされていない
- ・太陽光発電のパネル
- ・道路に木がかぶさり見えにくい
- ・伸びすぎた山林による日照不足
- ・大幡川の草木の繁茂、石が累積
- ・産業廃材の放置
- ・キャンプ場などの夜間の騒音や花火の煙

悪くなってきたところ



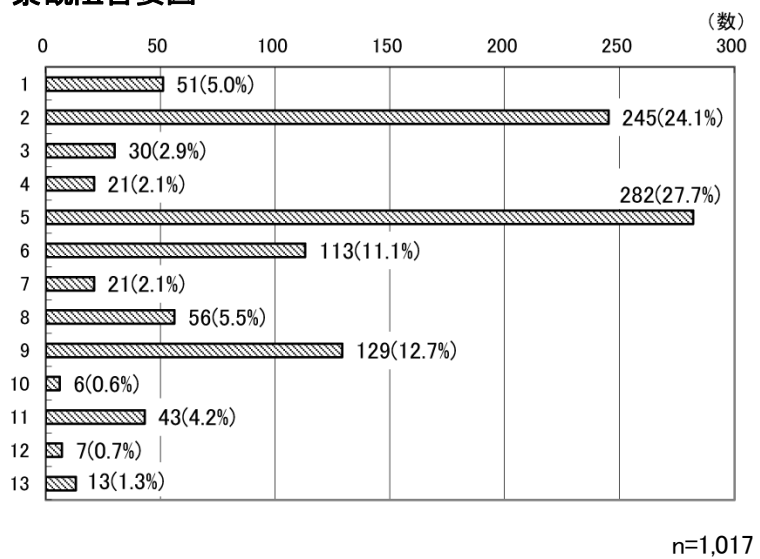
n=83

問5 都留市の景観で、特に景観を損ねていると感じるものは何ですか。次の中からあてはまると思われるものをお選びください。 **【3つまで選択】**

- 特に景観を損ねていると感じるものは、「5.管理されていない空き店舗や空き家、空地」が 27.7%、「2.手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地」が 24.1%と突出して高く、次に、「9.道路などから望見される太陽光発電施設」が 12.7%、「6.ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み」が 11.1%と続き、上位以外は全体にバラツキがみられます。
- 「10.過剰なネオンサイン、照明など」は低く、空き店舗や空き家、空地、維持管理のされない山林や農地、太陽光発電施設、ごみの不法投棄など、賑わい・活気の衰退とまちなみ景観への影響、山や農地の維持管理、太陽光発電施設や美観への配慮などを要因とする傾向が伺えます。
- その他では、太陽光発電施設、自然や緑、施設の維持管理など、景観阻害要因への意見が見られます。

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特にない
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因



【その他】

- ・太陽光発電のパネル
- ・公園が寂れている
- ・リニア周辺の山
- ・ガードレールの劣化、色あせ
- ・道路にはみ出した雑草

(2) 今後の景観づくりについて



問6 都留市の景観づくりにおいて、あなたが特に重要と考える視点を次の中からお選び下さい。

【3つまで選択】

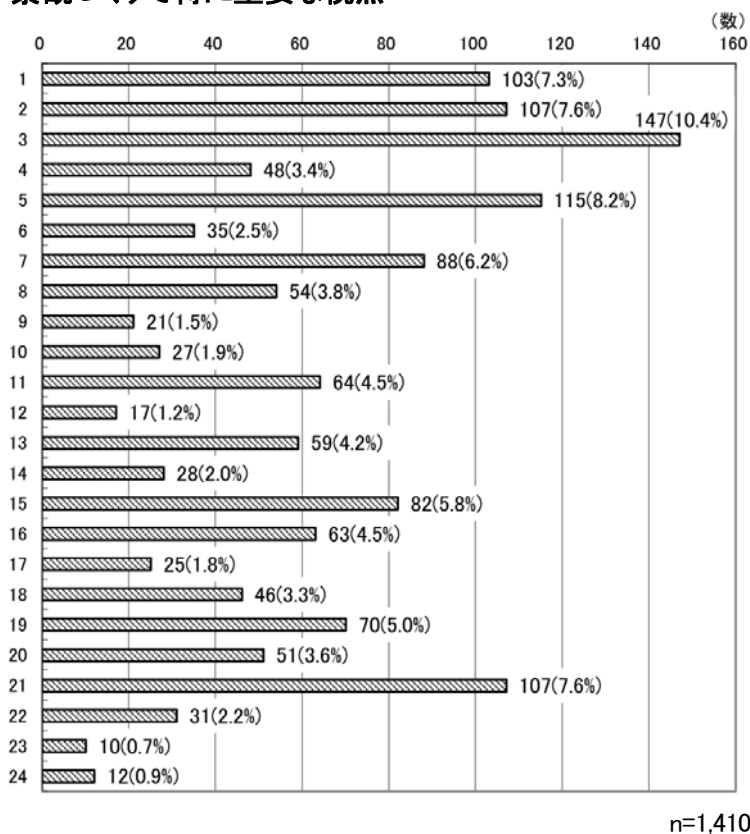
○都留市の景観づくりで特に重要と考える視点は、「3.水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり」が10.4%と最も高く、次に、「5.四季折々の花や緑の名所づくり」が8.2%、「2.清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用」と「21.郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化」がともに7.6%と続き、全体にバラツキのある回答となっています。

○今後の景観づくりにおいては、水資源の保全と富士湧水の里づくり、花と緑の名所づくり、水辺景観の保全と活用、祭りや伝統行事の継承と活性化、自然景観の維持・保全と活用、歴史的まちなみ景観の形成など、水資源や水辺景観を始めとした自然景観や歴史文化的景観など、豊かな環境や歴史文化的景観を守り・活かす景観づくりを重視している傾向が伺えます。

○その他では、歴史の顕在化、施設の維持管理、鉄道・駅舎の活用、身近な公園整備等の意見がみられます。

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
農村里山	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

景観づくりで特に重要な視点



【その他】

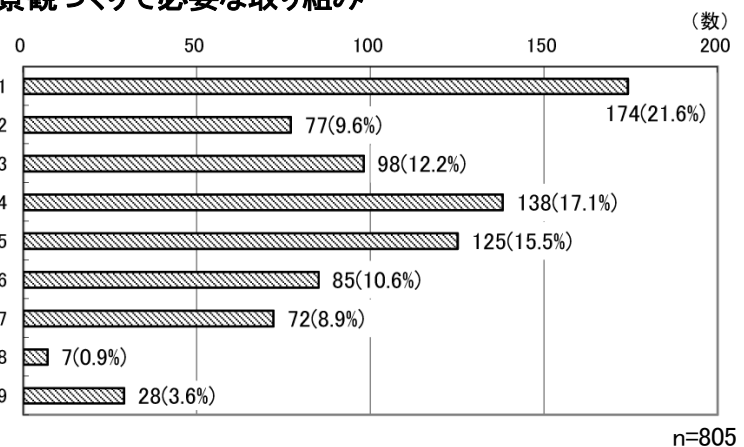
- ・お城山にお城を復元
- ・子供が遊べる公園の整備
- ・駅舎の魅力ある景観づくり。派手さは必要ない
- ・老朽化した橋や道路の補修・整備
- ・ガードレール、標識等の色の変更（白から茶）
- ・企業の誘致
- ・鉄道の撮影スポットをPRする

問7 今後、良好な景観まちづくりを進めていく上で、具体的にはどのような取組みが必要と考えますか。 **【2つまで選択】**

- 良好な景観づくりを進めるために必要な手法は、「1.景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う」が21.6%と最も高く、次に、「4.景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する」が17.1%、「5.公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める」が15.5%と続き、上位以外は比較的バラツキのある回答となっています。
- 今後の良好な景観まちづくりに向けては、条例等の指針づくりや行政による規制・指導、開発抑制や適正な規制・誘導の必要性、公共施設のデザインの質の向上など、行政による率先した取組みを必要とする意向が伺えます。
- その他では、まちなみに関わる意見や山林の維持管理、太陽光パネル等の具体的な規制・誘導内容、住民の意識の向上や協働の場づくりなどの意見がみられます。

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観づくりに必要な取組み



【その他】

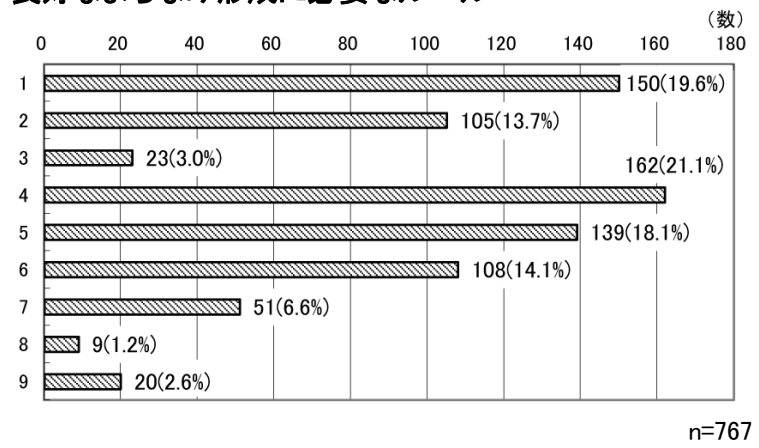
- ・昔ながらのまちなみを残す
- ・太陽光発電パネルの規制
- ・街灯を増やす
- ・行政主導で山林を管理していく
- ・住民の環境・美化への意識の向上を図る
- ・行政と住民が景観の共通認識を育てるため、コミュニケーションの場を設ける
- ・CCRC

問8 良好なまちなみを形成するためには、建築物等に対する一定のルールが必要となります。今後、特にどのようなルールが必要になると考えますか。 【2つまで選択】

- 良好なまちなみ形成へ向けた今後必要なルールは、「4.敷地の緑化や樹木保全のルール」が21.1%と最も高く、次に、「1.建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール」が19.6%、「5.看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール」が18.1%、と続き、全体にバラツキがみられます。
- 敷地面積のルールなどは低くなっており、緑化や樹木保全のルール、建築物や工作物の形態・意匠、看板・広告物の設置場所、形態・意匠のルールを望む傾向が伺えます。
- その他では、太陽光発電パネルの設置や開発の規制、廃屋の除去、樹木の維持管理、無理な規制をすべきでないなどの意見がみられます。

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール



【その他】

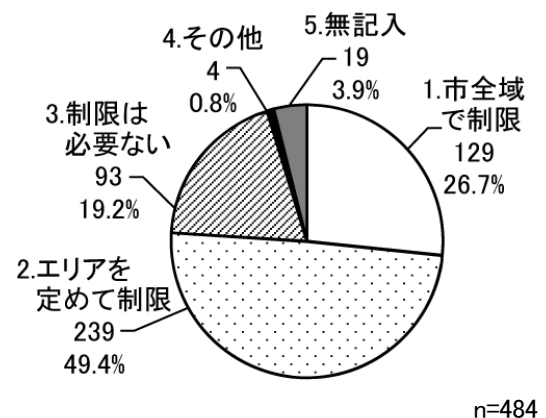
- ・太陽光発電パネル設置についての規制
- ・開発の規制
- ・廃屋に対する取り壊しの義務化
- ・道路をふさぐ国道沿道の木の高さ・管理のルール
- ・自由競争が大切なので、無理に規制すべきでない

問9 優れた眺望景観をもつ本市においては、高い建物は景観上、何らかの影響が考えられます。
あなたは、建築物の高さのルールについてどのように考えますか。 **【1つ選択】**

- 建築物の高さのルールは、「2.特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する」が49.4%と突出して高く、次に、「1.どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする」が26.7%となっています。一方、「3.現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない」は19.2%となっています。
- 配慮すべきエリア内に限っての制限や市全域で何らかの制限を必要とする意見は約76%を占め、眺望景観を守る意向が高いことが伺えます。今後、景観形成に向けた建築物の高さの制限やルールについては、必要性を前提として、景観重点エリアなどを定めた中で、あるいは、市全域での具体的な取り組みの検討が必要となります。
- その他では、高い建築物が建つ可能性が低いこと、一方で、地形上の制約から高層建築物の必要性などの意見がみられます。

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて



【その他】

- ・都留市に高い建物が建つ可能性は低い（2）
- ・狭い平地を活かすには高さのある建物も必要
- ・CCRC を活かし、活気ある市に

問 10 本市では、山梨県の条例に基づき道路沿いの看板などの屋外広告物について一定の制限を行っています。あなたはこれらについてどのように考えますか。 **【1つ選択】**

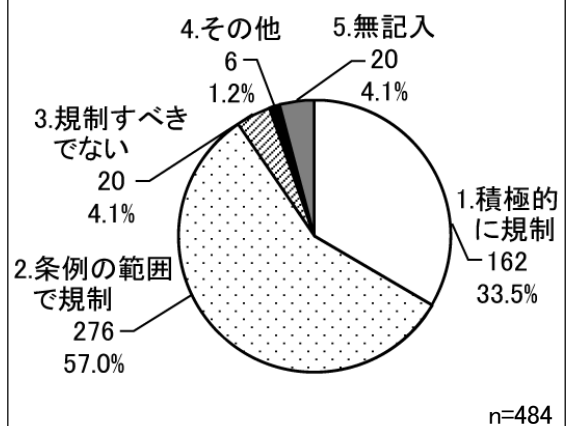
○看板などの屋外広告物の制限は、「2.県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである」が57.0%と5割強を占め突出して高く、次に、「1.本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである」が 33.5%となっています。一方、「3.営業上支障がでたりするので、規制すべきでない」は 4.1%と低くなっています。

○規制すべきという傾向は約 91%を占めており、今後、屋外広告物の規制については、県条例の周知や市独自の条例を定めた規制など、良好な景観形成に向けた具体的な検討が必要となります。

○その他では、条例内容がわからないことからの回答不可、エリアを定めた規制などの意見がみられます。

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について



【その他】

- ・条例の内容を知らないので回答できない（2）
- ・エリアを定めて規制する
- ・それほど店の数がない

(3) 市民参加による景観づくりについて

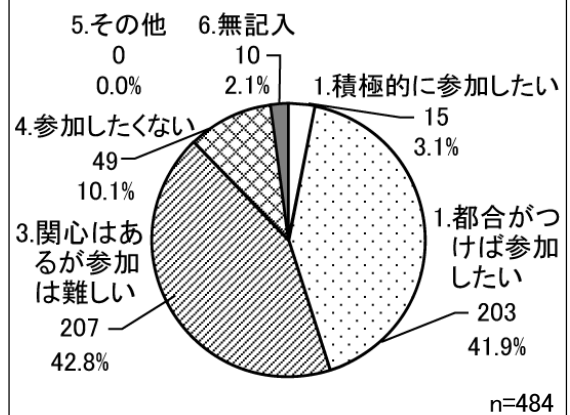


問 11 あなたは、景観を守り・創り・育てるための活動に参加したいと思いますか。

【1つ選択】

○景観づくりの活動への参加意向は、「3.関心はあるが参加は難しい」が42.8%と最も高く、次に、「2.時間などの都合がつけば参加したい」が41.9%、「4.参加したくない」が10.1%となっており、「1.積極的に参加したい」は3.1%となっています。○参加したい傾向は45%、関心はあるとする意向は約43%となっており、回答の4割近くを高齢者層が占めていることも踏まえると、景観への意識啓発の環境づくりと併せて、参加の機会・手法の検討が課題であり、今後の協働による取組みの重要な足がかりになるものと考えられます。

景観づくりへの参加意向



問 12 あなたは、景観を守り・創り・育てるために、どんなことなら協力できると思いますか。

【1つ選択】

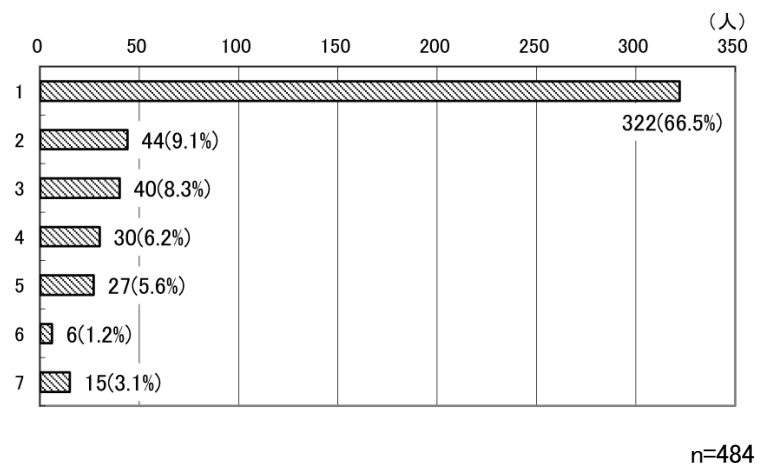
○景観形成のために協力できることでは、「1.身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする」が66.5%と突出して高く、次に、「2.地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る」が9.1%、「3.地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う」が8.3%と続き、上位以外は総じて低い意向となっています。

○設問 11 の参加意向の結果も勘案すると、まずは身の回りで景観に配慮した生活を行うことから始め、身近な景観を発見・理解し、地域の景観に関する活動に取り組むなど、身近にできることから、徐々に協力の輪を広げていく傾向が伺えます。

○その他では、楽しみながら取り組める仕組みや活動への助成などの意見がみられます。

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

景観づくりの協力内容



【その他】

- ・環境美化などを市民が楽しみながら取り組める仕組みがあれば
- ・融資

問 13 市民が景観づくりの活動を実践していくために、どのような支援策があったらいいと思いますか。 【2つまで選択】

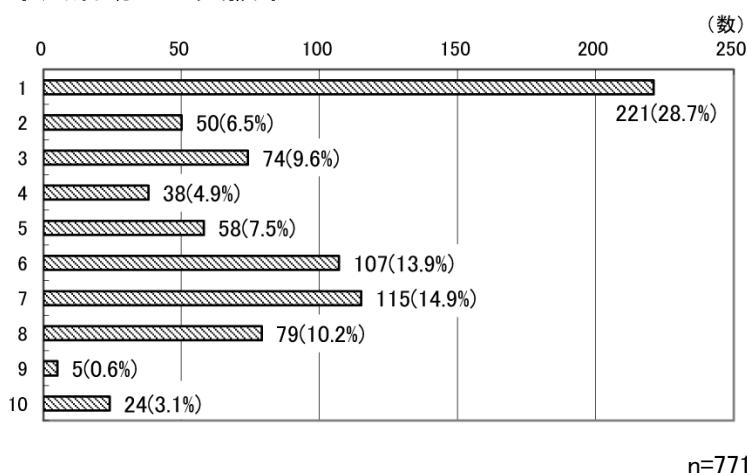
○市民の景観活動実践への支援策では、「1.景観に関する情報を積極的に市民に提供する」が28.7%と突出しており、次に、「7.地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う」が14.9%、「6.市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる」が13.9%と続き、上位以外は近似した回答となっています。

○支援策では、積極的な情報公開を最も重要とし、地域の景観形成活動へのサポート、市民が主体となって取り組むしくみづくり、協働体制による景観づくりを考える場や機会づくりなどを望む傾向が伺えます。

○その他では、クラウドファンディングや企業の参入、美化への啓発、自由に参加できるしくみづくりなどの意見がみられます。

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



【その他】

- ・ふるさと納税型クラウドファンディング
- ・企業の参入
- ・ゴミのポイ捨て防止のための啓発
- ・市民が自由に参加できるシステムづくり

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて



問 14 最後に、あなたは、今後、都留市がどのようなまちづくりを目指していくべきとお考えになりますか。 【1つ選択】

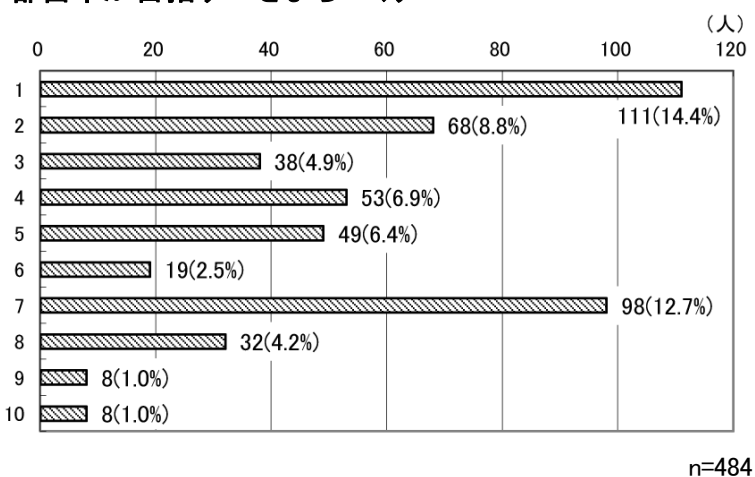
○本市が目指すべきまちづくりは、「1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり」が14.4%と最も高く、次に、「7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり」が12.7%、「2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり」が8.8%と続き、比較的バラツキがみられます。

○観光まちづくりへの意向は低く、また、景観まちづくりや防災対策以前に、機能が集約化した活力の維持、福祉の充実、定住・移住を促す産業振興、生活基盤の充実など、活性化や人口増加施策、福祉や暮らしやすさの充実を求めていることが伺えます。

○その他では、公園整備、空き家対策、子育て世代や若者が暮らしやすいまちづくり、観光・交流や人口増加に向けた取組みなどの意見がみられます。

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通便利性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



【その他】

- ・公園の整備
- ・まず空き家対策をする
- ・子育て世代が充実して暮らせるまちづくり
- ・学生が安心して暮らせるまち
- ・外国人観光客を呼び込む仕組みを考える
- ・都留市～東京の交通を充実させ、人口増加を図る
- ・地域格差のないまちづくり
- ・病院等の設備の改善

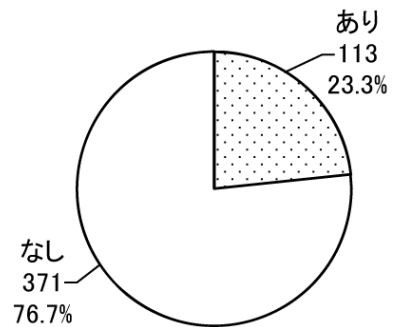
3. 自由記入整理

(1) 景観づくり・まちづくりに関するご意見・ご提案



- 自由記入は、全体で 23.3%、全体の 2 割強の記入がありました。
- 主な意見・提案等は、記述の主旨を要約し、景観を構成する主要な要素別に集約し、下記に整理します。（※（ ）内の数は類似意見の総数）
- 自由記入では、まちづくりに関する施策への記入が多くなっていますが、景観においては、賑わい景観や河川・水辺景観、施設等の景観に関する意見が多くなっています。

自由記入



n=484

【自由記入の整理】

① 自然景観

- ・自然を大切にしたい景観づくり（7）
- ・自然と共存するまちづくり（3）
- ・「都留アルプス」を活かすための整備
- ・自然遊歩道の活用（周知・整備）

② 河川・水辺景観

- ・水辺の景観を守る（4）
- ・河川敷の美化（3）
- ・河川の水質管理（2）
- ・河川敷に散歩、川遊びができるような公園を整備（2）
- ・田原の滝、湧水郡の散策ルートの再整備
- ・昔ながらの石積みで砂底に梅花藻が見られる小川が懐かしい
- ・水の枯れた川の対策
- ・下水道の整備促進

③ 眺望景観

- ・富士山が見える眺望場所の規制
- ・リニアと富士山の絶景を PR する

④ 歴史・文化的景観

- ・城下町の雰囲気を活かした整備（3）
- ・お城山の景観の活用（3）
- ・お城を復元（3）
- ・歴史文化資源周辺の景観整備
- ・西願寺の門、堀、しだれ桜（理由：昔ながらの風情を感じる）
- ・城下町ならではのまちなみを SNS で発信

⑤ 里山・農村景観

- ・農村の風景を守る
- ・山間部にも目を向けた景観・まちづくり

⑥ まちなみ景観

- ・空き家の活用

- ・空き家に対する補助を拡充
- ・谷村地区の空地の整備
- ・水路は蓋をせず、水面が見える景色を守る
- ・都留ミュージアム周辺のガードレールのようなものを拡充し、整備されているまちをアピールする

⑦ 駅周辺の景観

- ・駅周辺に昔の活気を取り戻す

⑧ 商店街、観光・活性化等の賑わい景観

- ・県外からの人を呼び込むための観光整備（８）
- ・都留市の優れた景観を活かした観光整備（６）
- ・若者・学生に魅力あるまちづくり（５）
- ・道の駅や公共施設をイベント・PRの場にする（２）
- ・富士山の景観を観光に活かす
- ・余っている土地を活かした観光施設の整備
- ・商業施設の充実
- ・商店街の空き店舗対策
- ・外からも人が来るような飲食店を増やす
- ・都留文科大学前駅周辺にカフェを増やす
- ・「寂れたまち」のイメージから脱却する
- ・都心からの距離の近さを活かしたリラクゼーションの場を創造する

⑨ 道路・沿道景観

- ・電柱・電線の地中化（３）
- ・景観を活かした道路整備をする
- ・都留 IC 周辺の景観整備
- ・国道沿いの廃業した商店などの景観を改善
- ・歩きやすい歩道の整備
- ・県道沿いに安全に歩ける歩道の整備

⑩ 土地利用・農地景観など

- ・地産地消で農業を活性化
- ・土砂災害警戒区域に建つ住宅がある一方で、安全で日当たりのいい農振区域に住宅が建てられないことへの違和感

⑪ 施設等の景観

- ・市民が集える公園の整備・維持管理（１４）
- ・子供が水遊びできるような場所の整備（３）
- ・学校等を通いたいと思うような温かみのある外観にする
- ・今ある公園や施設の活用

⑫ 緑・花の風景

- ・美しい景観を維持するための樹木の剪定（２）
- ・白木山の整備（桜や紅葉する樹木を植える）
- ・リニア周辺に咲くアジサイを増やして花畑にする
- ・桜を植える
- ・公園や集合住宅周辺の伸びた草の手入れ
- ・公園、公共施設、道路沿道の木や草花に植物名の札をつける

⑬ 祭り・行事

- ・祭り、イベント等の参加しやすさを工夫

⑭ 規制・誘導、ルールづくり

- ・太陽光発電施設の規制（６）

- ・富士山の景観を守るための建物の高さのルールが必要
- ・スプロール開発の抑制
- ・看板設置の規制
- ・パチンコ店などの施設の制限

⑮ モラル・マナー等(美化・ごみ対策等)

- ・ゴミの出し方の指導を徹底（３）
- ・ゴミのポイ捨てに対するマナーの徹底（２）

⑯ 景観まちづくりに関わる施策

- ・市内の景観マップ、トレッキングマップの作成
- ・都心からの距離の近さを活かしたリラクゼーションの場を創造する
- ・他県を参考にする
- ・焦点を絞って効果的に取り組む

⑰ まちづくりに関わる施策

- ・子育てしやすいまちづくり（４）
- ・定住できる地域づくり（３）
- ・人口増加を図る（２）
- ・市民が安心・安全に暮らせるまちづくり（２）
- ・災害に強いまちづくり（２）
- ・公共交通の充実（２）
- ・交通の拡充
- ・ゴルフ場の為に作った中途半端な市道の整備
- ・谷村地区と法能に通じるトンネルの開通
- ・信号機の改善
- ・道路整備の推進
- ・院辺橋の早期完成
- ・公共施設の充実
- ・日本のみならず海外からも企業誘致
- ・保・幼・小・中・高・大のつながりを活用し、市独自の特色を出す
- ・子育て世帯の移住を促進
- ・産科・小児科の病院を整備
- ・保育園等の整備
- ・弱者にやさしいまちづくり
- ・スポーツの盛んなまちに
- ・市内から通学できるよう、富士急行線の定期代は大学生にも割引や補助を行う
- ・資金の有効的な活用

⑱ 市民参加

- ・行政と市民が一体となって取り組む（４）
- ・敷居が高く感じるので、一般住民も参加しやすい雰囲気をつくる
- ・地区単位で集会の場を持ち、意見交換する

(2) 好きな風景のスケッチ・写真

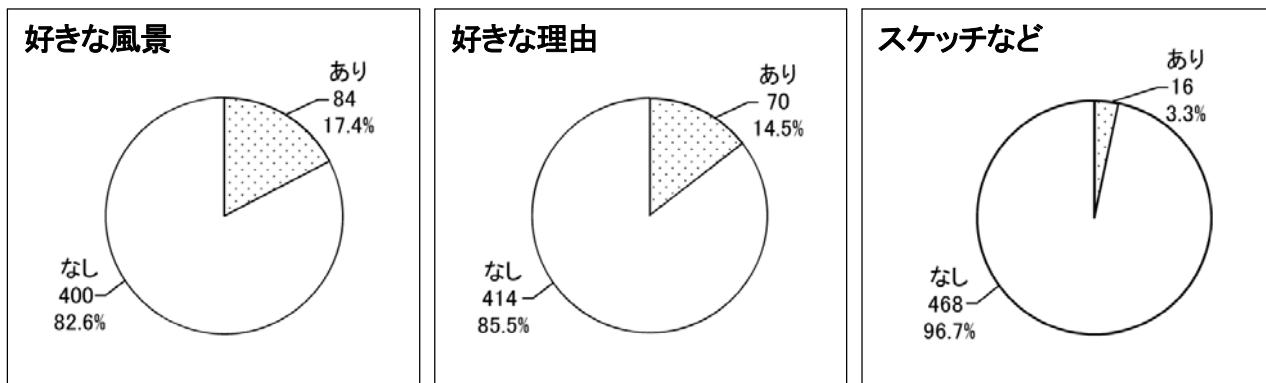


【スケッチの記入】

○好きな風景は約 17%、その理由については約 15%の記入がありました。

○実際にスケッチを描いてくれた人、写真を添付してくれた人は 3.7%でした。

※スケッチ（写真を含む）そのものについては、参考資料の「1. 私の好きな風景のスケッチ画」に添付しています。



【場所と好きな理由の整理】

本市の好きな風景とその理由については、都留市全体について、個々の記述内容から大きく景観要素別の分類で集約し、理由を整理しています。（（ ）内の数は類似意見の総数です）

富士山の眺望景観

- ・自宅から見える富士山（4）（理由：きれいに見える/夏の夜は山小屋の灯りがきれい）
- ・富士山が見られる風景（3）（理由：日本一の山/美しい）
- ・リニアと富士山の風景（2）（理由：日本一の富士山と周りの山並みが見事）
- ・発電所周辺から見た富士山（理由：雄大な富士山を落ち着いて見ていられる）
- ・御正体山から見た富士山（理由：木の間からみえる真っ白な富士山が美しい）
- ・高山から見た富士山
- ・二十曲峠から見た富士山（理由：富士山がきれいに見える）
- ・堰堤と富士山
- ・落合橋付近から見える富士山（理由：四季の移り変わりが感じられる）
- ・ゴルフ場に行く途中の橋から見る富士山（理由：中央道と発電所、富士山が素晴らしい）
- ・四日市場付近から見た富士山（理由：遮るものがなくきれいに見える）
- ・都留四日市場バイパスから見た富士山（理由：裾野まで見える）
- ・金井から見る富士山（理由：天候により様々な姿が見られる）
- ・境から見る富士山（理由：裾野まで見られる）
- ・歩道から見える富士山（理由：歩きながら見ると気持ち良い）
- ・よこぶき山からの眺め（理由：富士山が見られて壮大な感じがする）

山なみ・自然景観

- ・都留の山々（4）（理由：一年を通じて変化がある/心が安らぐ/新緑前の緑が良い）
- ・市街地から見る周囲の山々（理由：春・秋の森林の色の移り変わりが美しい）
- ・四季折々の山の変化と渓谷・湧水等の自然（理由：心のホットライン）
- ・早朝の三ッ峠の景色（理由：尾根が太陽に照らされて素晴らしい）
- ・雄大な自然と心地よい温湿度環境

水辺の景観

- ・田原の滝（4）（理由：雄大で涼しげ、まちなかで楽しめる/桜・紅葉が美しい）

- ・落合水路橋（3）（理由：自然な経年変化が感じられる）
- ・太郎・次郎滝（理由：自然の音に癒される）
- ・滝下
- ・きれいな川（理由：水がきれいだと町もきれいになる）
- ・木々と川の流れ（理由：心が落ち着く）
- ・川茂の橋から見た桂川（理由：山と街と川が交差し、都留らしい）
- ・桂川沿いの遊歩道（理由：四季の移ろいを感じる）
- ・鹿留川の清流（理由：貴重で残すべき景観）
- ・鹿留橋から見た風景（理由：桜、紅葉など四季を感じられる）
- ・川柵橋から見た桂川の景観
- ・井倉の大正期のめがね橋（理由：風情がある）
- ・キャンプや釣り等の風景（理由：市民だけでなく、県外の人にも楽しめる）

眺望景観

- ・城山から眺める風景（14）（理由：「力」をもらえる/都留のまちを見渡すことができる/箱庭のように見える/桜の頃は素晴らしい/郷土を感じられる/季節を感じられる）
- ・楽山から見下ろす風景（4）（理由：自然を残しながらのまちなみ/心が和む/市内を一望できる）
- ・見晴らし台から見るまちなみ（理由：山々に囲まれた都留市が好き）
- ・都留の杜うぐいすホールから見た雲海（理由：身近にある素晴らしい景色）

歴史・文化的景観

- ・八朔祭り（2）（理由：にぎやかで楽しい/谷村城の往時を偲ぶことができる）
- ・伝統ある城下町のまちなみ（理由：歴史ある街の風情が落ち着く）
- ・谷村の裁判所付近（理由：昔のまちなみが良かった）
- ・谷一小の通学路（理由：古いまちなみが見られ歩くと楽しい）
- ・地域の祭で各家に灯る提灯の灯り（理由：提灯の柔らかな灯りが毎年楽しみ）

里山景観

- ・小形山地区の田園風景（理由：広々して気持ち良い）
- ・田園の風景（理由：素朴）
- ・都留市駅から見る里山

特徴的なまちなみ景観

- ・境地区周辺の風景（理由：山が街に迫っている都留特有の風景に故郷を感じる）
- ・3月～4月頃の大学周辺の風景（理由：都留市に新しい風が吹くのを感じる）
- ・文大周辺の散歩道

鉄道と駅の景観

- ・富士急行線と富士山がマッチした風景
- ・谷村町駅舎（理由：暖かみのある色や雰囲気）

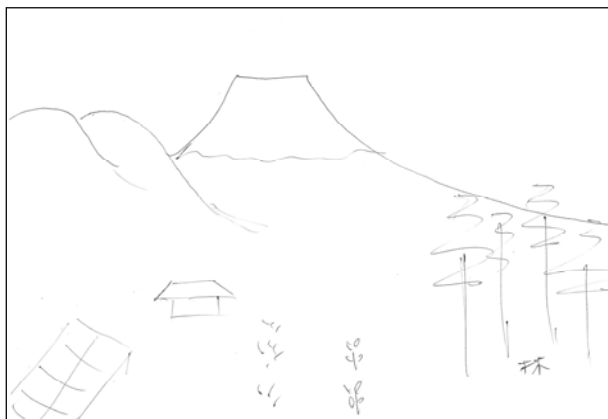
桜や四季折々の風景

- ・勝山城の桜の風景（2）（理由：子供のころから親しんできたから/春を感じられる）
- ・東桂、東電水槽山の桜（理由：子供と散歩したりお弁当を食べたりした思い出）
- ・春の田野倉駅（理由：桜の木がきれい）
- ・十日市場駅の桜（理由：通学時によく見ていたから）
- ・春の桜の風景
- ・桜が満開の東桂駅のホーム（理由：とてもきれい）
- ・秋の紅葉
- ・白木山の四季（理由：落葉樹が多いので四季折々美しい）

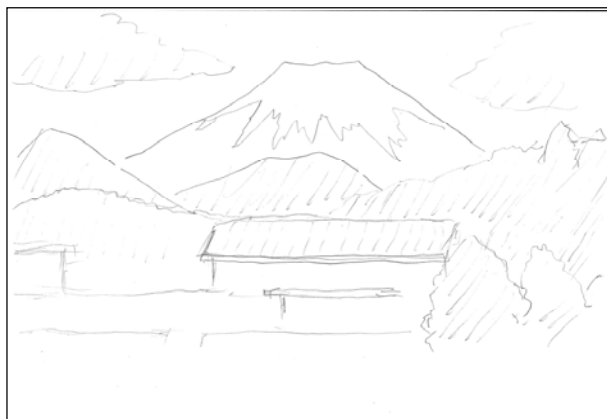
その他

- ・家から見た風景（理由：緑がたくさんあり、心が休まる）

【好きな風景のスケッチ・写真等】



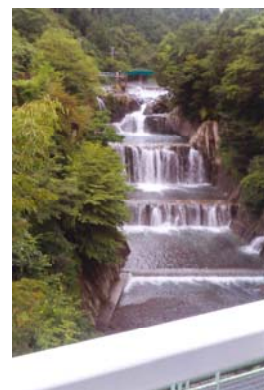
・我が家の畑から見た富士山と周辺の山々



・ベランダから見た富士山の風景



・無題



・滝下

浄土真宗大谷派水上山西願寺といい、古くは四日市場の瀬中にありましたが、菅野川の水害のため、現在地に移りました。境内にはしだれ桜があり、毎年春の訪れを告げています。また、太子堂の前にあるもみじは七変化といい、季節により葉の色をかえるめずらしいもみじです。

駒橋発電所落水路橋 E2
【国登録文化財】

東京電灯駒橋発電所へ発電用水を送るために建設されたもので、3つの連続するアーチが河床を支え、東側に4つのアーチが続く煉瓦造りの優美な水路橋です。現在も当時の姿をとめています。



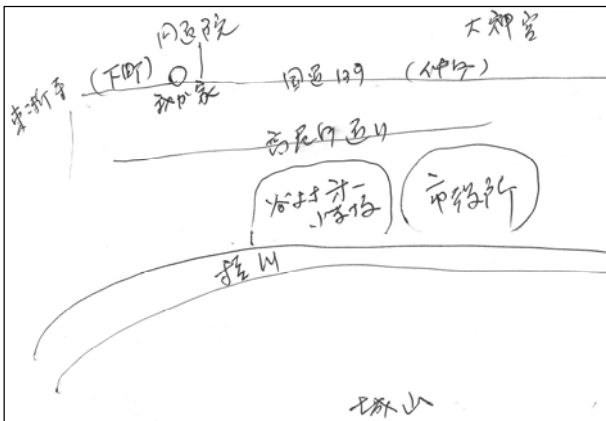
・井倉の大正期めがね橋



・川茂の橋からみえる桂川



・お城山からの風景



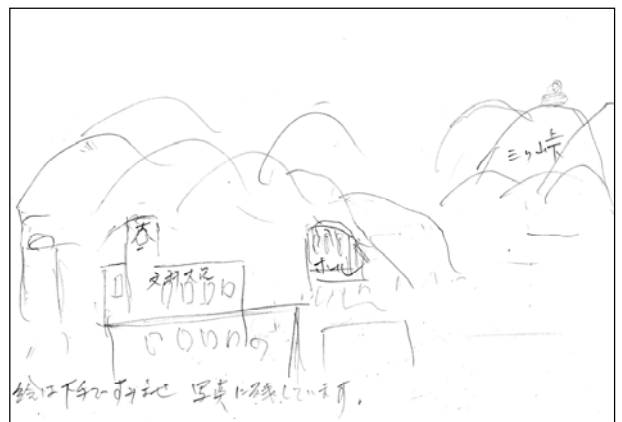
・城山より見た我が町(下町)



・十日市場駅の桜



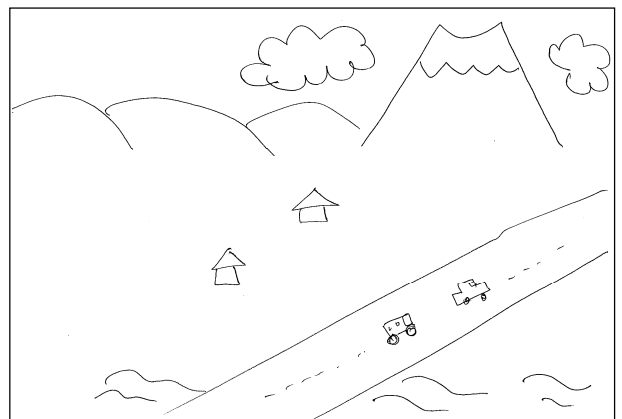
・羽根子のゴルフ場に行く途中にある橋の上から見える富士山



・早朝ベランダから見る三ツ峠の景色



・家から見る見慣れた風景



・よこぶき山から見る都留市のながめ

4 地域別調査結果

4 地域別調査結果

1. 地域別集計結果の比較分析とまとめ

◇属性の特徴

○開地地域と宝地域は女性が約6割と男性を上回っています。年齢は、三吉地域と開地地域が60歳以上の高齢者が全体の半数程度と高くなっています。30年以上の居住年数は宝地域が約83%と最も多く、20年以上の長い居住年数を占める割合は三吉地域が約93%と多くなっています。

◆都留市の景観の現状について

○都留市の景観やまちなみへの関心

「関心がある」は谷村地域が約38%と最も高く、これに「多少関心がある」を加えた一定の関心があるとする傾向は、盛里地域が約83%、谷村地域が約81%と高くなっています。「関心はない」とする傾向は、宝地域が31%と高くなっています。

○「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

市全体で高い「八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観」を「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観とするのは三吉地域が最も高く、次に、宝地域となっています。その他、三吉地域は優れた眺望景観や都留文科大学などの文化的風土を育む景観、開地地域は城下町の面影を残す景観や観光交流の景観、東桂地域は水辺の景観、禾生地域は観光交流の景観の意向が比較的高くなっているのが特徴です。

○都留市全体の近年の景観の変化

「良くなってきた」は三吉地域が約43%、次に、開地地域が高く、「変わらない」は盛里地域が約67%、「悪くなってきた」も盛里地域が約22%、次に、三吉地域が高く、三吉地域は相反する結果となっています。

□良くなった対象は、市全体で観光・交流施設周辺の景観が高く、三吉地域は約33%と最も高くなっています、その他の特徴としては、開地地域は新たな市街地景観や自然に親しむレクリエーション景観、谷村地域と東桂地域は歴史文化的な資源周辺の景観、禾生地域は新たな商業地の景観を比較的良好な対象としています。

□悪くなった対象は、市全体で古くからの商業地の景観が高く、開地地域は40%と最も高くなっています。その他特徴としては、宝地域は農山村や山間集落地の景観、禾生地域は農地や里山の景観を悪くなった対象としています。

○地域の身近な景観の変化

「良くなってきた」は禾生地域が約39%、次に、三吉地域が高く、「変わらない」は開地地域が約74%、「悪くなってきた」は盛里地域が約28%、次に、三吉地域が高く、市全体と同様、三吉地域は相反する結果となっています。

□良くなった対象は、市全体でまわりの道路や沿道の景観が高く、三吉地域は50%と最も高くなっています、その他の特徴としては、谷村地域と禾生地域は住まい周辺のまちなみ景観、開地地域は公園や広場、身近な緑の景観、盛里地域は近くの公共施設の景観を良くなった対象としています。

□悪くなった対象は、市全体で身近な自然景観が高く、盛里地域は80%と最も高くなっています。その他特徴としては、谷村地域は住まい周辺のまちなみ景観、三吉地域は道路や沿道の景観、東桂地域と禾生地域は地域の雰囲気と景観を悪くなった対象としています。

○景観を損ねていると感じるもの

市全体で「管理されていない空き店舗や空き家、空地」と「手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地」が多くなっており、空き店舗や空き家、空地は開地地域が約32%、山林や耕作放棄地は三吉地域が約30%と高くなっています。その他特徴としては、谷村地域と盛里地域はごみの不法投棄が景観を損ねている対象として高くなっています。

◆今後の景観づくりについて

○都留市で特に重要と考える景観づくり

市全体では水資源の保全と富士湧水の里づくりを重要とする意向が高く、地域に見ると、宝地域が最も高く、次に、東桂地域となっています。その他の特徴としては、三吉地域と禾生地域が伝統行事や伝承文化の継承、地域イベントの活性化、開地地域が鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備、盛里地域が農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用、谷村地域が四季折々の花や緑の名所づくりを重要と考える意向が高くなっています。

○良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

市全体では条例等の指針づくりや行政による規制・誘導が必要な手法として高く、地域別に見ると、宝地域が最も高く、次に、谷村地域となっています。その他の特徴としては、東桂地域が公共施設のデザインの質の向上、盛里地域が啓発活動など景観への意識向上、禾生地域が開発等の適正な規制・誘導が高くなっています。

○良好なまちなみ形成に必要なルール

市全体では緑化や樹木保全のルールがまちなみ形成に必要なルールとして高く、地域別に見ると、禾生地域が最も高く、次に、東桂地域が高くなっています。その他特徴としては、三吉地域が看板や広告物等のルール、宝地域が建築物や工作物のルール、盛里地域が建築物や工作物、看板や広告物等のルールが高くなっています。

○建築物の高さのルール

市全体では配慮すべきエリア内に限った制限が高く、地域別に見ると、禾生地域が約 56%と最も高くなっています。市全域で制限すべきは三吉地域が約 36%と高く、制限の必要はないは盛里地域が約 39%と高くなっています。市全域またはエリア内で高さを制限すべきとする傾向は、禾生地域や開地地域が8割強と高くなっています。

○看板など屋外広告物の規制

市全体では県条例の範囲で規制すべきが高く、地域別に見ると、盛里地域が約 72%と最も高くなっています。市独自の条例を定めた規制は三吉地域が約 46%と高く、規制すべきでないは盛里地域、東桂地域が高くなっています。何らかの規制を必要とする傾向は禾生地域、三吉地域、開地地域、谷村地域が9割強と高くなっています。

◆市民参加による景観づくりについて

○景観づくり活動への参加意向

市全体では関心はあるが参加は難しいが高く、地域別に見ると、開地地域が6割と高くなっています。積極的に参加したいは盛里地域が最も高く、都合がつけば参加したいは三吉地域、参加したくないは宝地域が高くなっています。参加したい傾向は三吉地域、禾生地域、盛里地域が5割強と高くなっています。

○景観形成のために協力できること

市全体では身の回りで景観に配慮した生活をする意向が高く、地域別に見ると、東桂地域が約 75%と最も高く、次に、開地地域が高くなっています。その他の特徴としては、谷村地域が身近な景観を知ること、三吉地域が緑化や美化清掃活動を行うこと、宝地域が良好な景観保全の活動に参加するなどの協力意向が比較的高くなっています。

○市民の景観づくり活動実践への支援策

市全体では積極的な情報公開を支援策とする意向が高く、地域では、開地地域が約 33%と最も高く、次に、禾生地域が高くなっています。その他の特徴としては、盛里地域が助成やサポートを行う、人材育成の仕組みをつくるが高くなっており、また、三吉地域、開地地域、宝地域が市民主体で取組むしくみをつくる、東桂地域が助成やサポートを行う、谷村地域が協議会などをつくるなどの支援策が比較的高くなっています。

■都留市が目指すべきまちづくりについて

●今後、都留市が目指すべきまちづくり

市全体では都市機能が集約した活力を維持するまちづくりを目指すべきが高く、地域では、東桂地域が約 16%と最も高く、次に、谷村地域となっています。その他の特徴としては、開地地域、三吉地域が福祉が充実したまちづくり、宝地域が定住・移住を促す産業振興のまちづくりが最も高くなっています。

◆自由記入

- ・自由記入は、谷村地域が約 32%と最も多く記入があり、次に、禾生地域が約 24%となっています。
- ・好きな風景の記入も、谷村地域が約 28%、禾生地域が約 17%と高く、好きな風景のスケッチや写真があったのは谷村地域が約8%となっています。

2. 地域別集計結果

2-1 谷村地域

回答数: 130 票

○谷村地域の回収数は 602 票、回収率は 21.6%、性別は、男性が約 52%、女性が約 48%と男性が女性を若干上回っています。

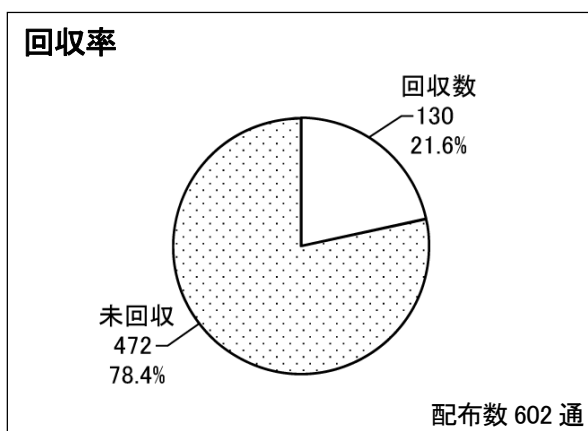
○年齢は、30 歳代と 60 歳代が約 19%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の約 36%となっています。

○居住年数は 30 年以上が約 74%、20 年以上と併せて約 85%と長い居住年数の方が多くなっています。

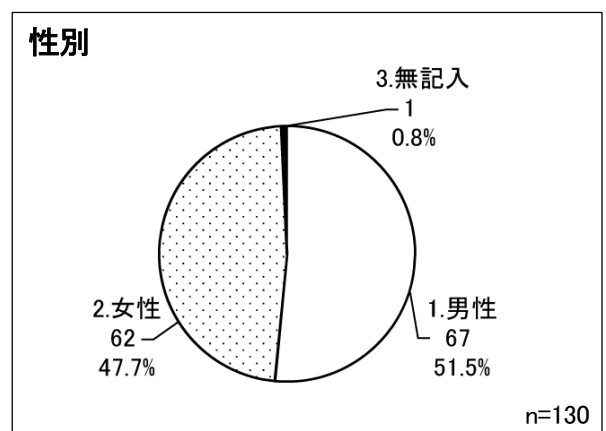
○自由記入は、約 32%の記入、また、好きな風景も約 28%の記入があり、地域では最も多くなっています。

◆回収・属性

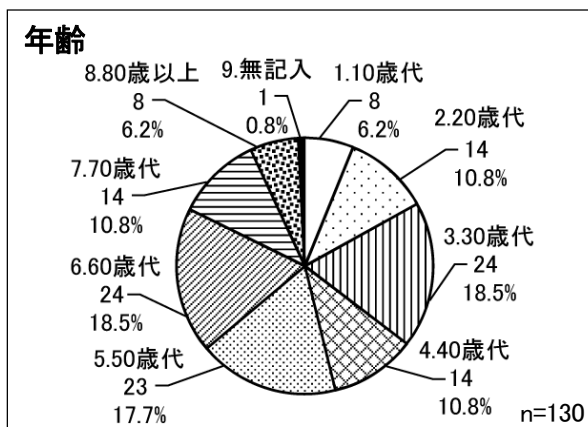
①回収率



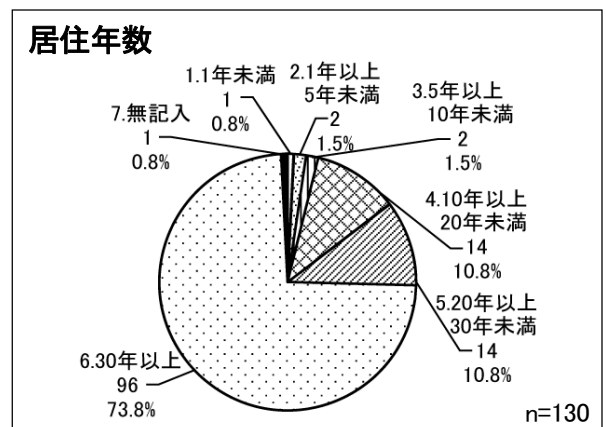
②性別



③年齢

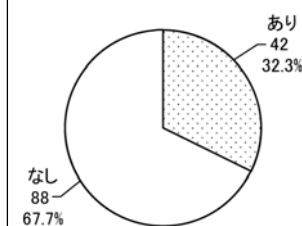


④都留市での居住年数

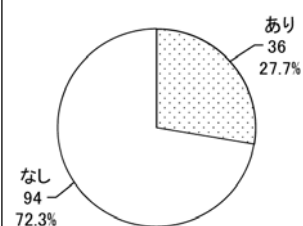


—自由記入・好きな風景—

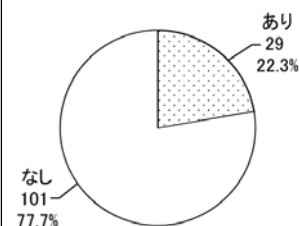
自由記入



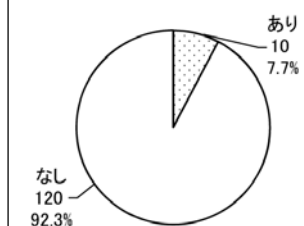
好きな風景



好きな理由



スケッチなど

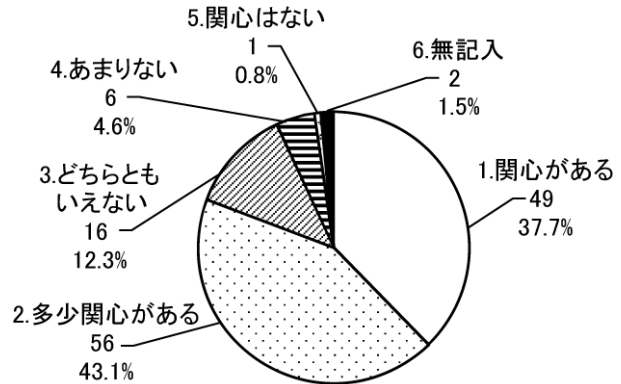


(1) 都留市の景観の現状について

問1: 景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

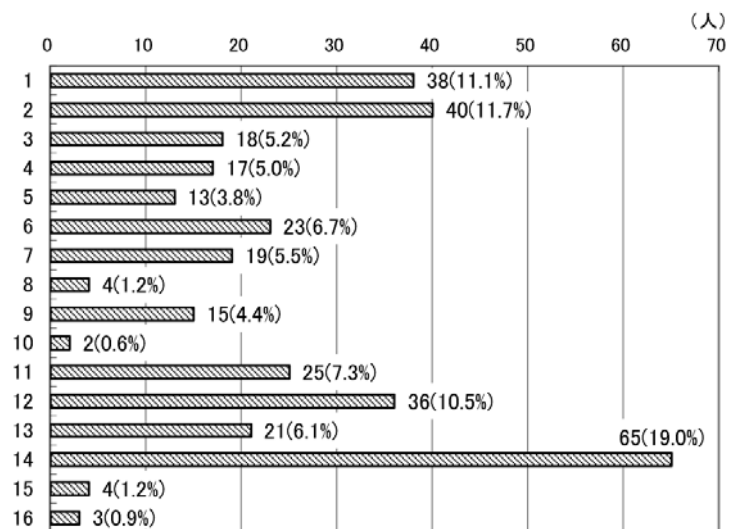


n=130

問2: 「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一秀峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、溪谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

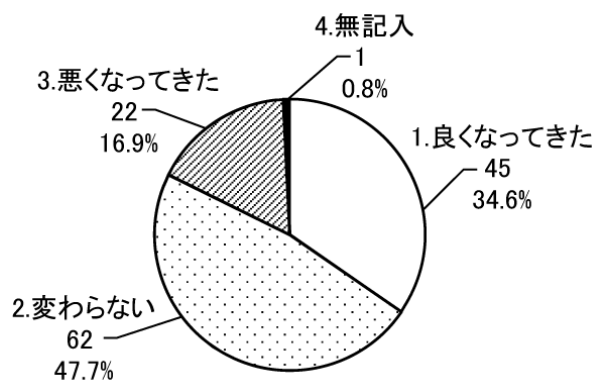


n=343

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

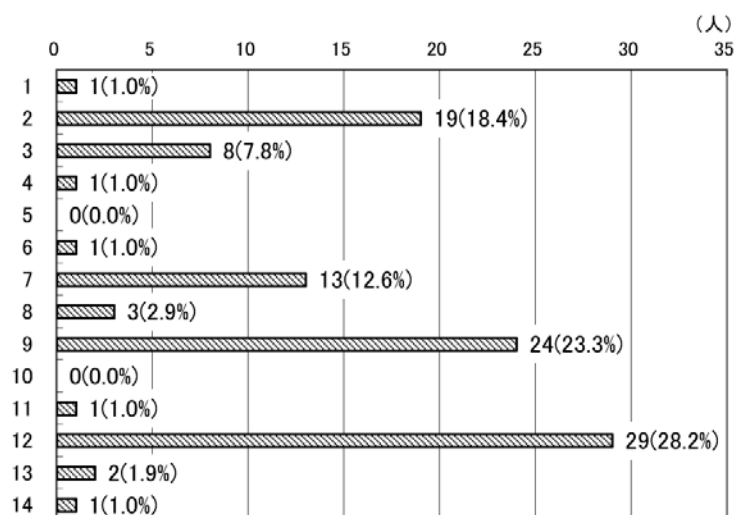
市全体の景観の変化



n=130

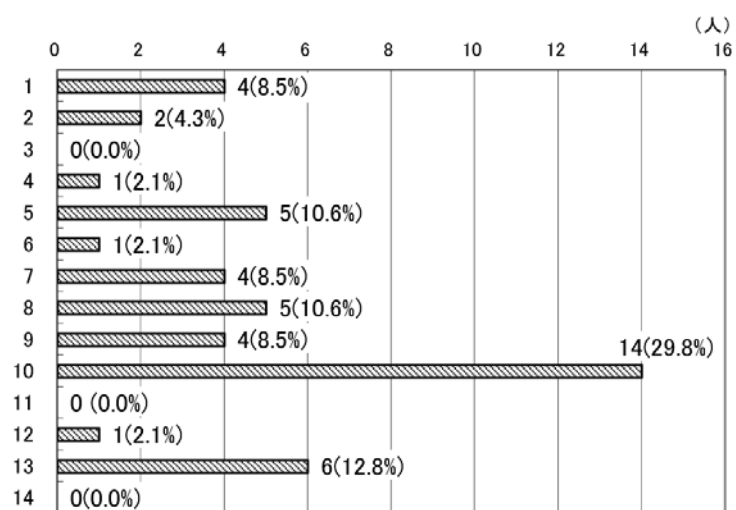
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=103

悪くなってきたところ



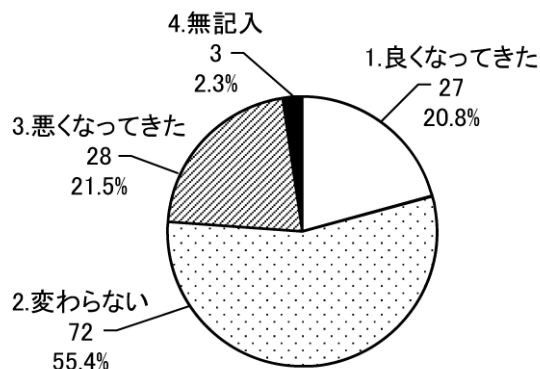
n=47

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

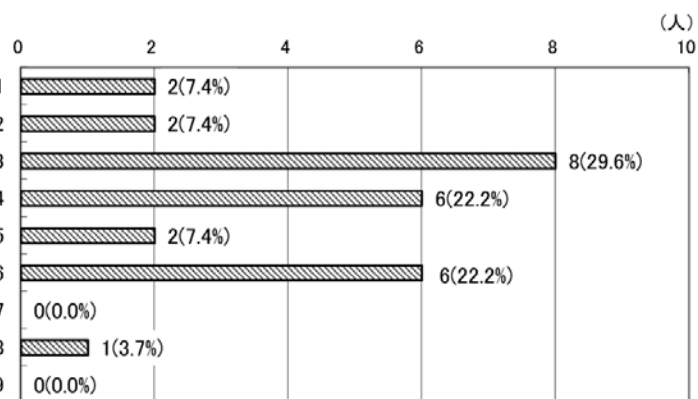
身近な景観の変化



n=130

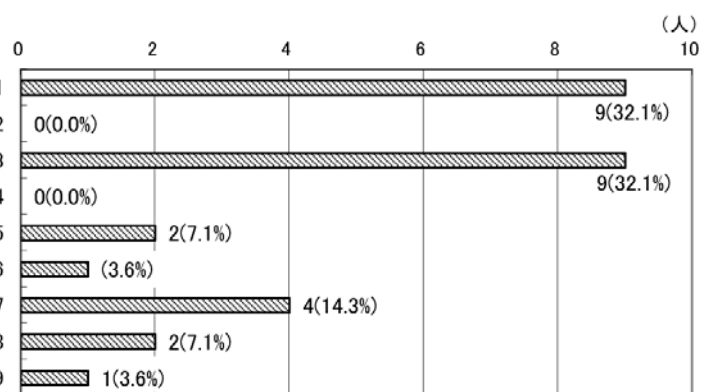
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=27

悪くなってきたところ



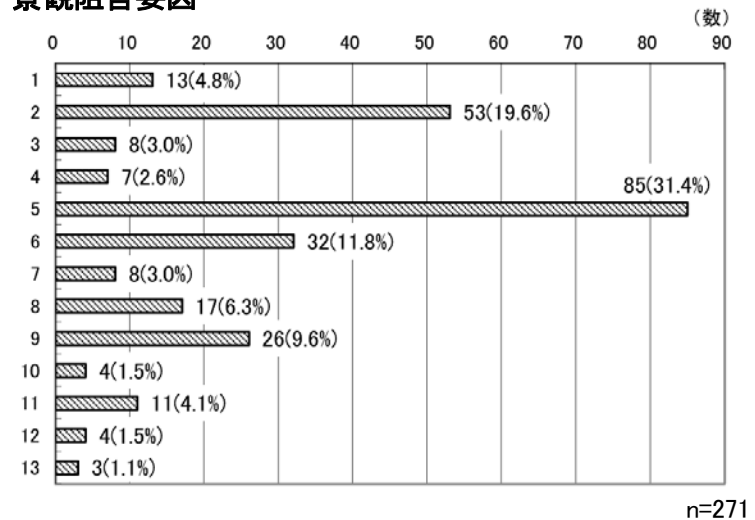
n=28

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特になし
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因

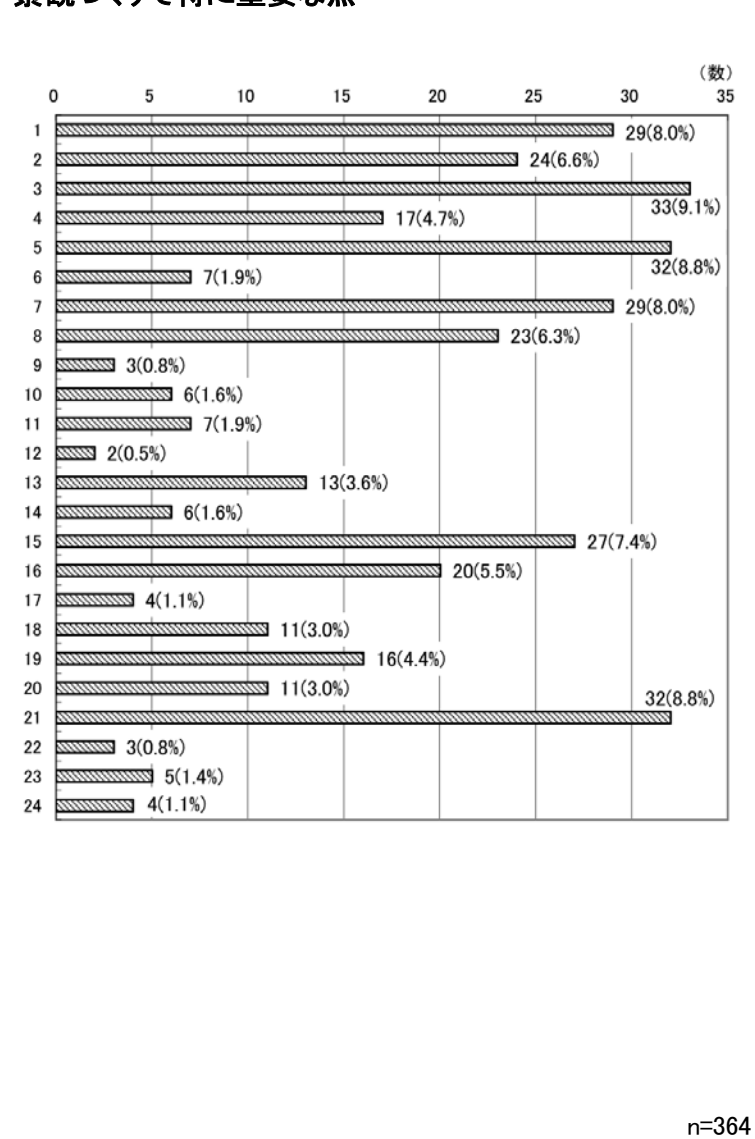


(2) 今後の景観づくりについて

問6: 都留市で特に重要と考える景観づくり

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
農村里山	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

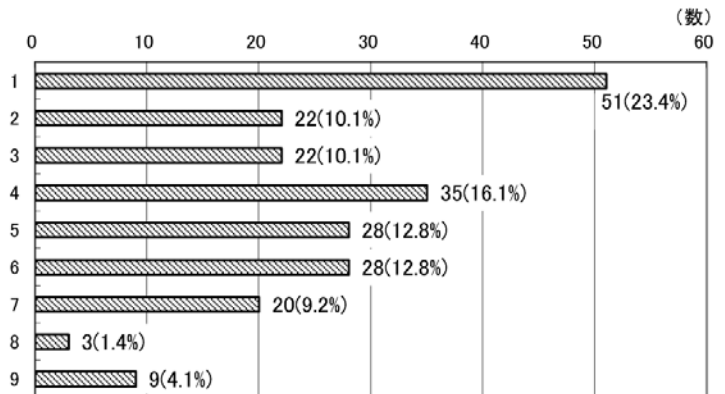
景観づくりで特に重要な点



問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

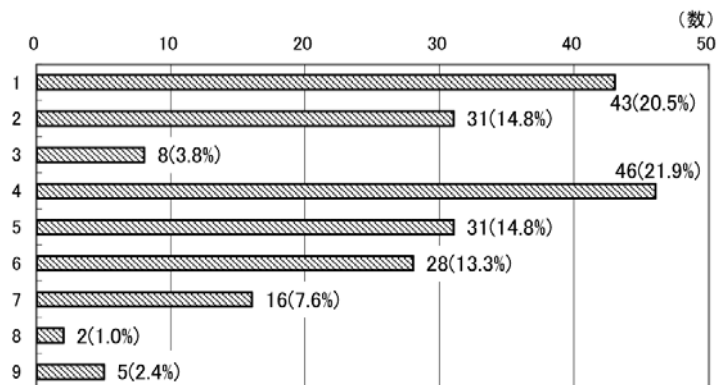


n=218

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

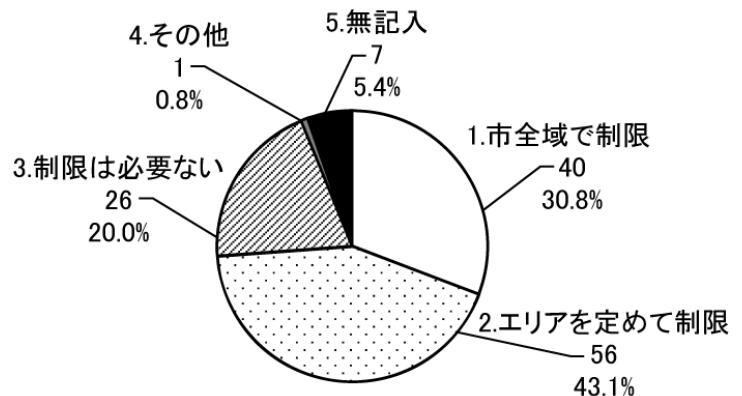


n=210

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

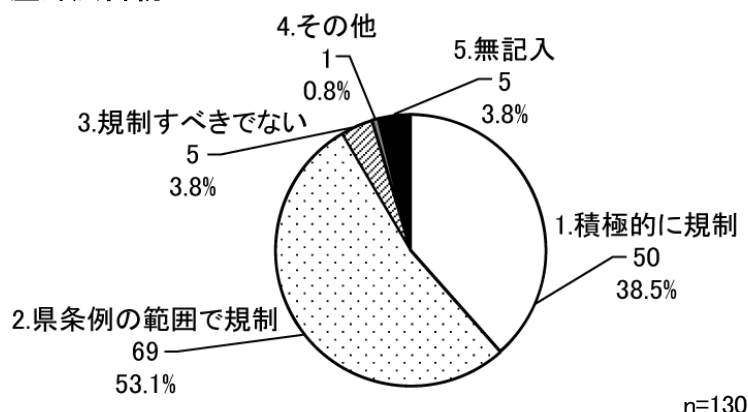


n=130

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について

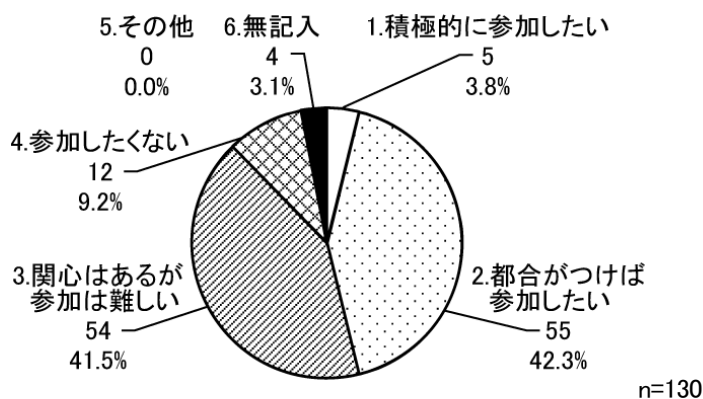


(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

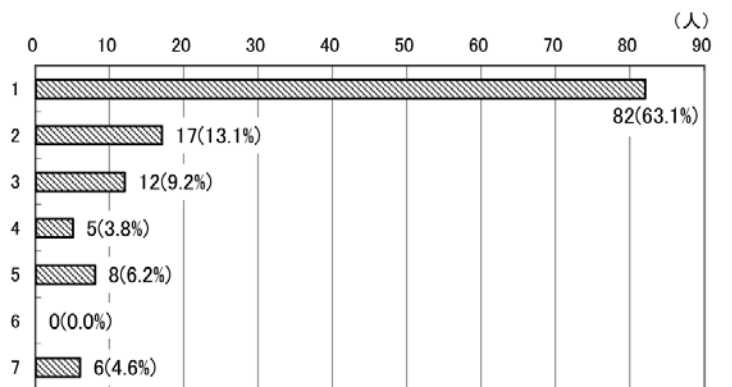
景観づくりへの参加意向



問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

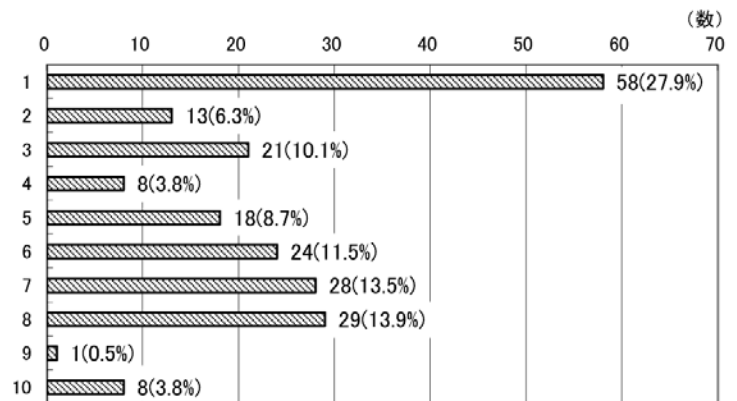
景観づくりへの協力内容



問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



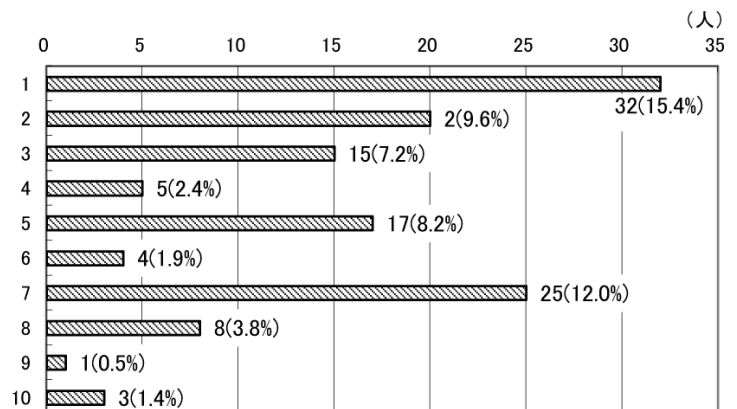
n=208

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通利便性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=130

2-2 三吉地域

回答数: 28 票

○三吉地域の回収数は 28 票、回収率は 20.3%、性別は、男性が約 54%、女性が約 46%と男性が女性を若干上回っています。

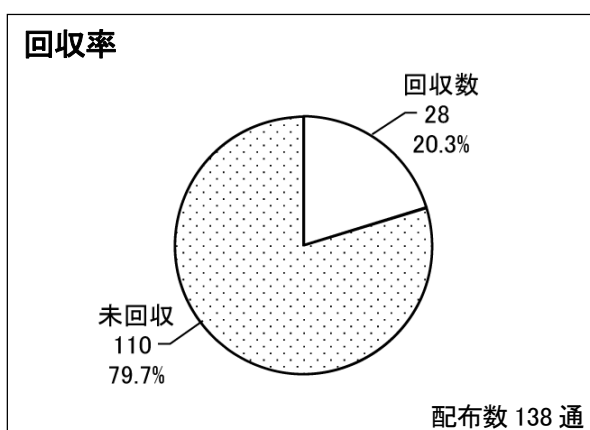
○年齢は、60 歳代と 70 歳代が約 21%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の約 54%と、地域では最も高くなっています。

○居住年数は 30 年以上が約 79%、20 年以上と併せて約 93%と、地域では長い居住年数の方が最も多くなっています。

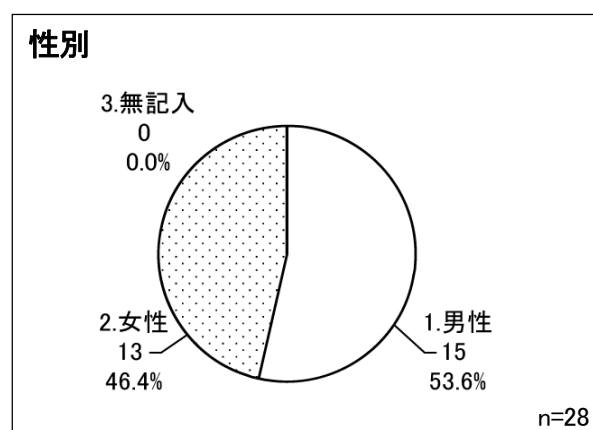
○自由記入は、3 名、約 11%の記入となっています。

◆回収・属性

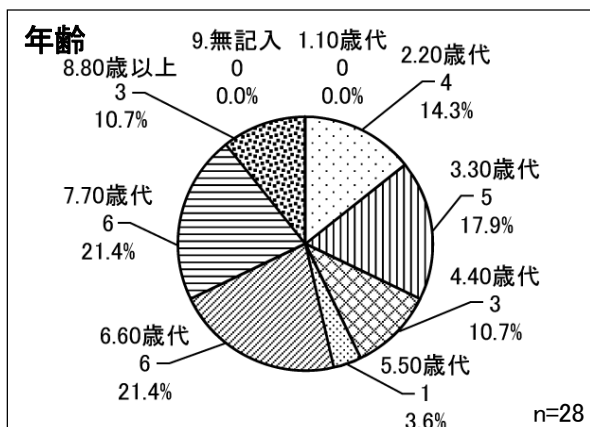
①回収率



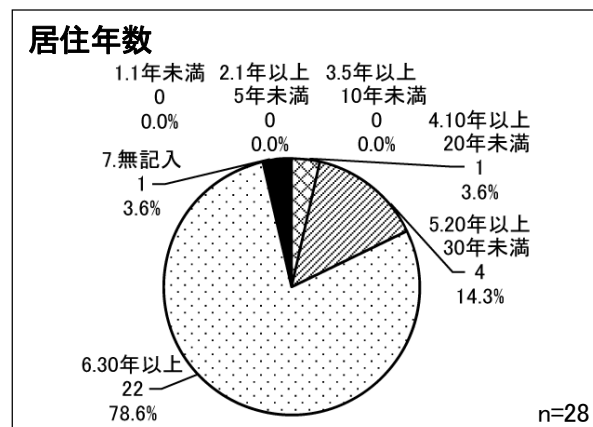
②性別



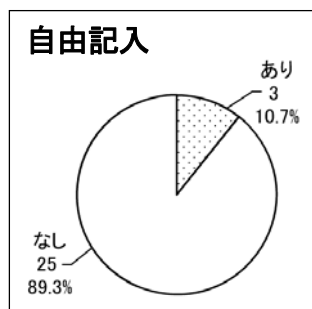
③年齢



④都留市での居住年数



—自由記入・好きな風景—



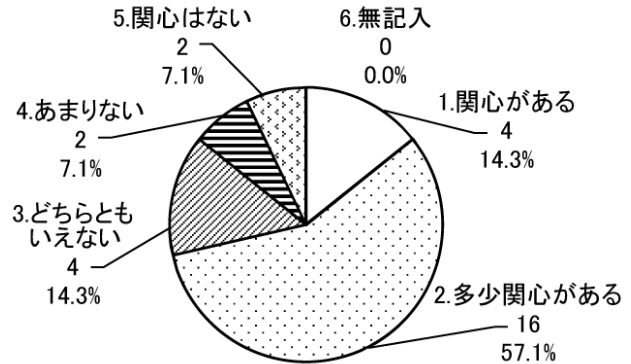
※好きな風景は無し

(1) 都留市の景観の現状について

問1: 景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

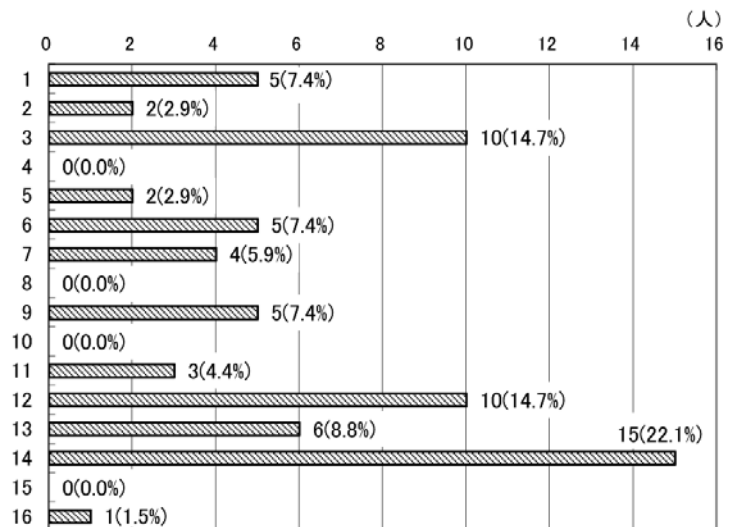


n=28

問2: 「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一首峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、溪谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

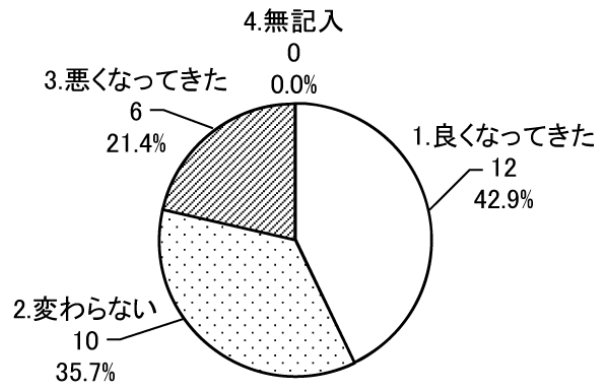


n=68

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

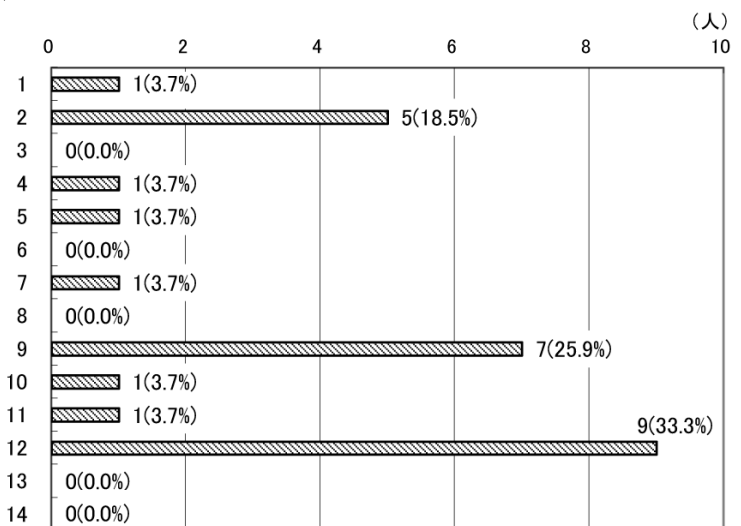
市全体の景観の変化



n=28

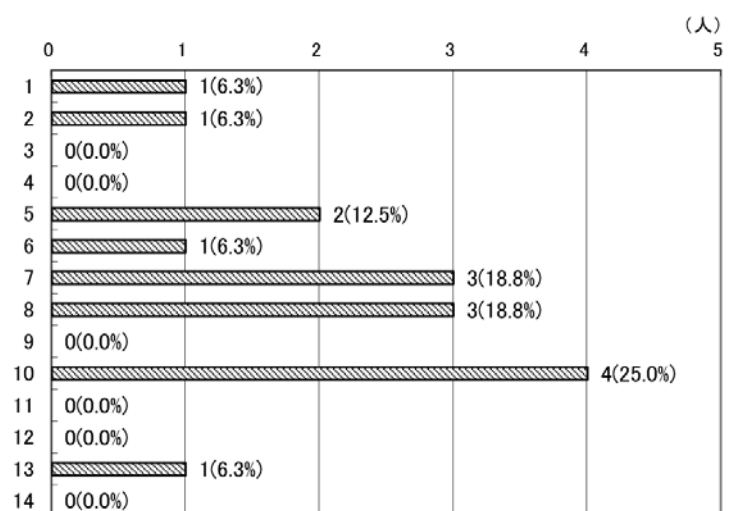
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史的・文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=27

悪くなってきたところ



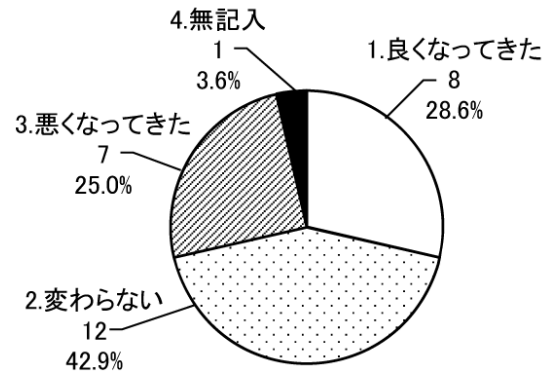
n=16

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

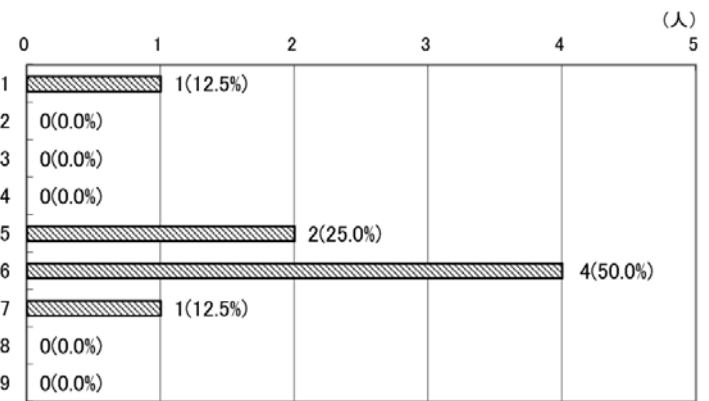
身近な景観の変化



n=28

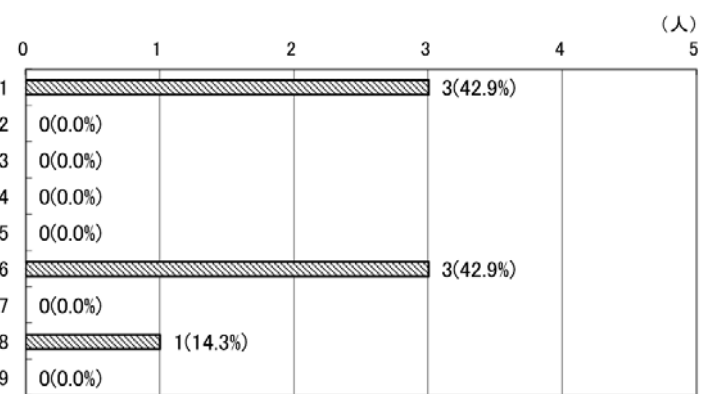
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=8

悪くなってきたところ



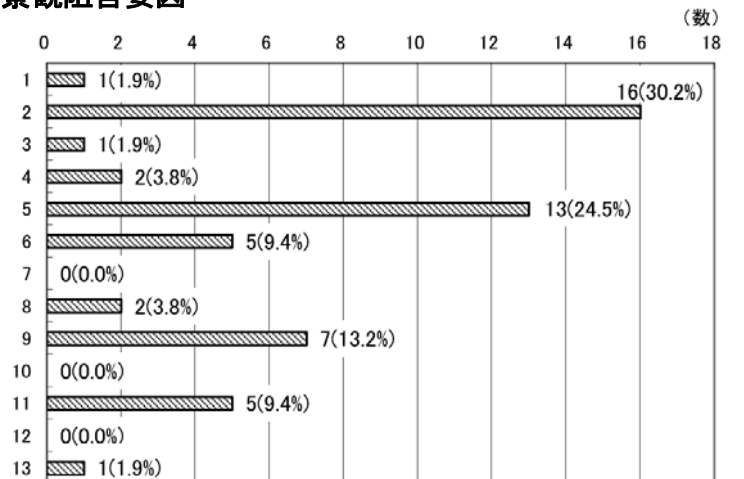
n=7

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特になし
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因



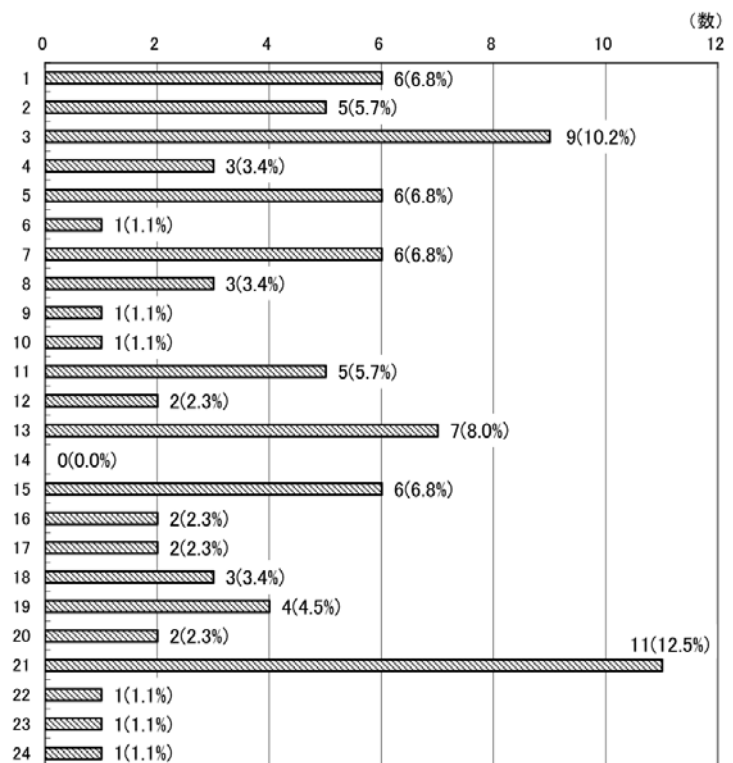
n=53

(2) 今後の景観づくりについて

問6: 都留市で特に重要と考える景観づくり

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
農村里山	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

景観づくりで特に重要な点

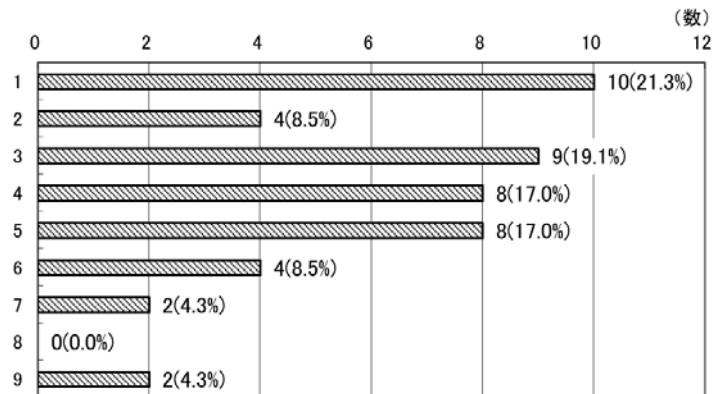


n=88

問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

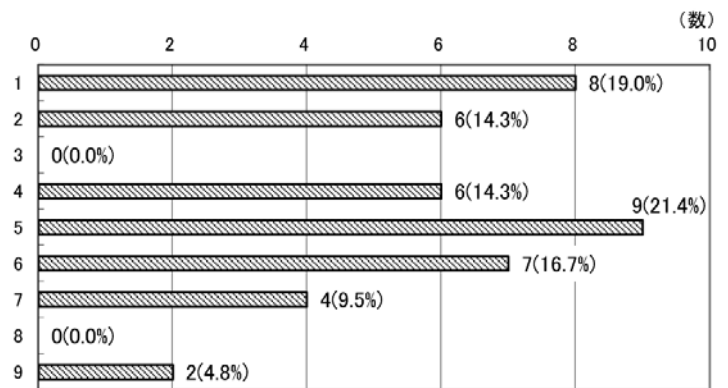


n=47

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

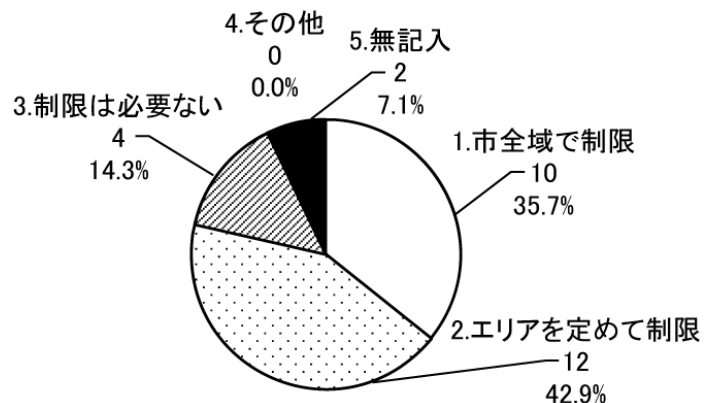


n=42

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

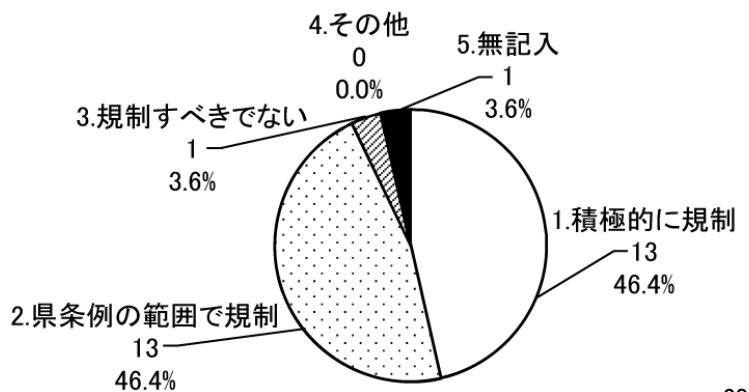


n=28

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について

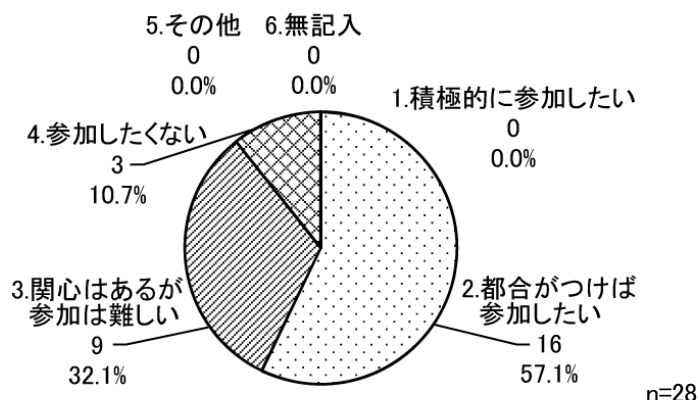


(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

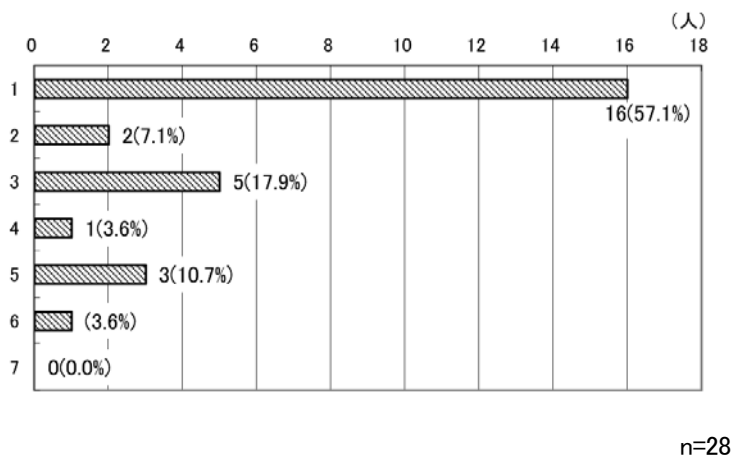
景観づくりへの参加意向



問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

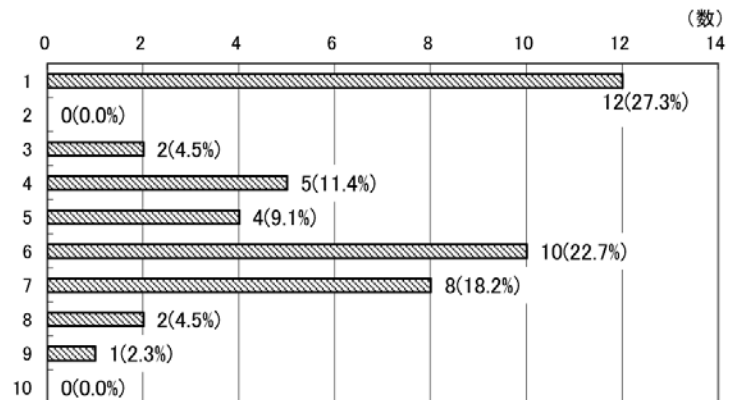
景観づくりへの協力内容



問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



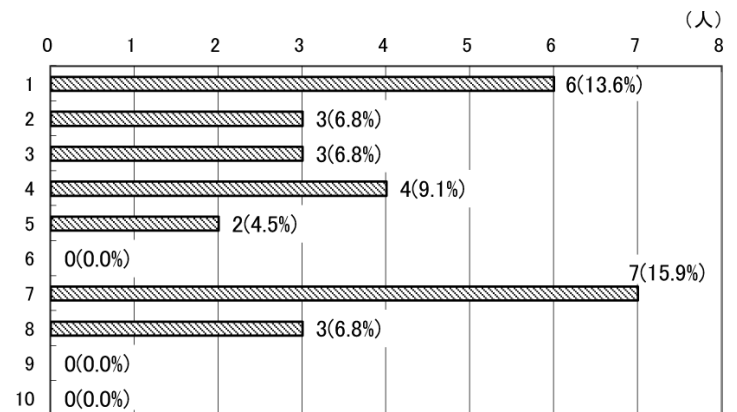
n=44

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通便利性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=28

2-3 開地地域

回答数: 25 票

○開地地域の回収数は 25 票、回収率は 20.5%、性別は、男性が 40%、女性が 60%と女性が男性を上回っています。

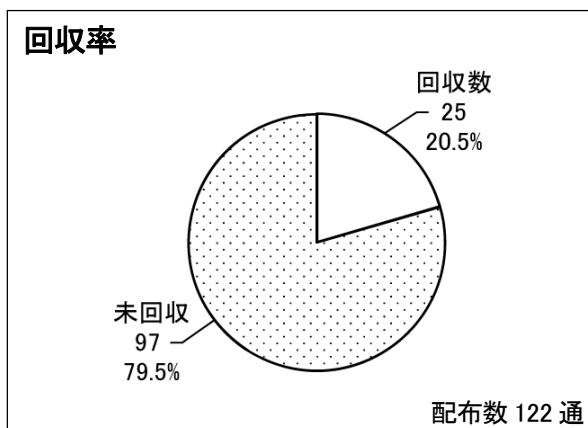
○年齢は、60 歳代が 28%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の 44%、10 歳代が 16%と比較的多いのが特徴となっています。

○居住年数は 30 年以上が 72%、20 年以上と併せて 80%と長い居住年数の方が多くなっています。

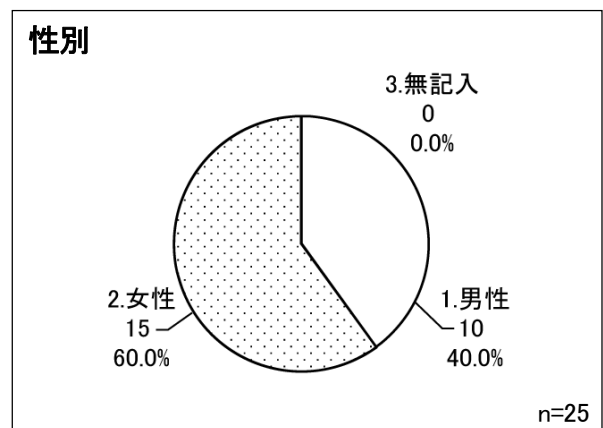
○自由記入は、12%の記入、また、好きな風景は 16%の記入があります。

◆回収・属性

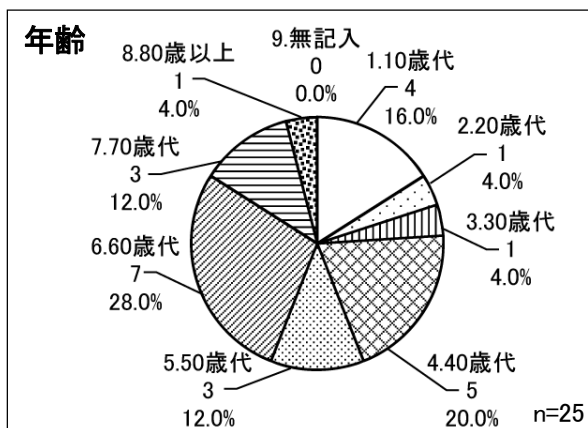
①回収率



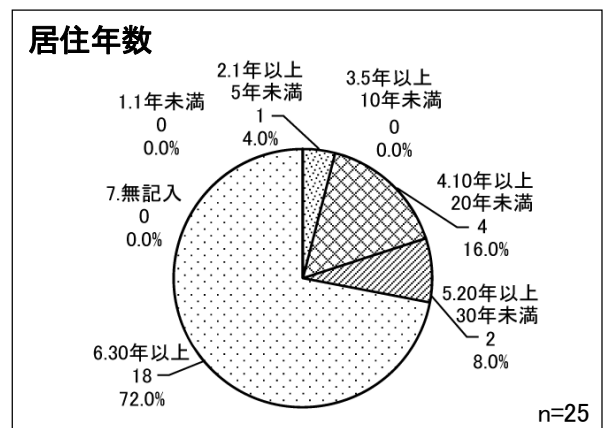
②性別



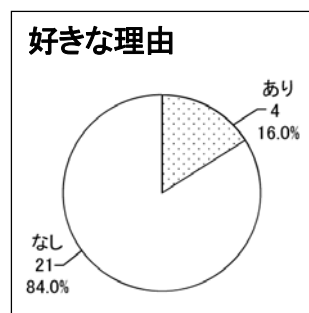
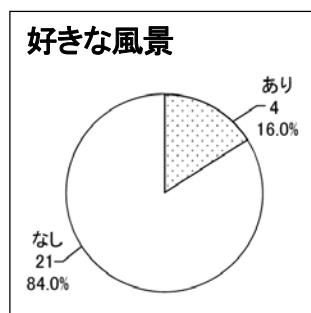
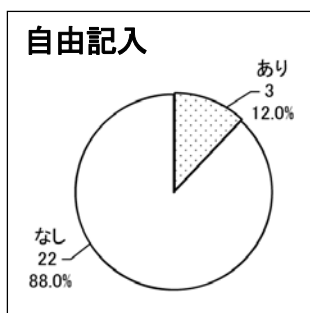
③年齢



④都留市での居住年数



—自由記入・好きな風景—



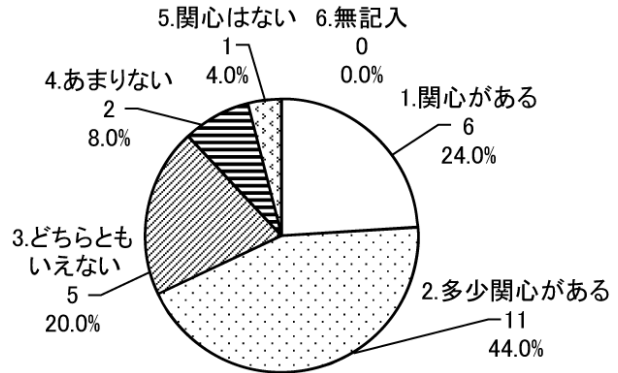
※スケッチは無し

(1) 都留市の景観の現状について

問1: 景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

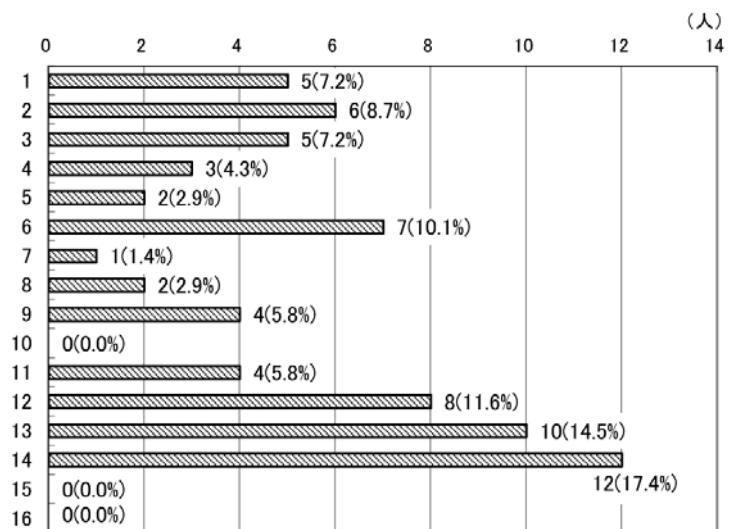


n=25

問2: 「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一秀峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、渓谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

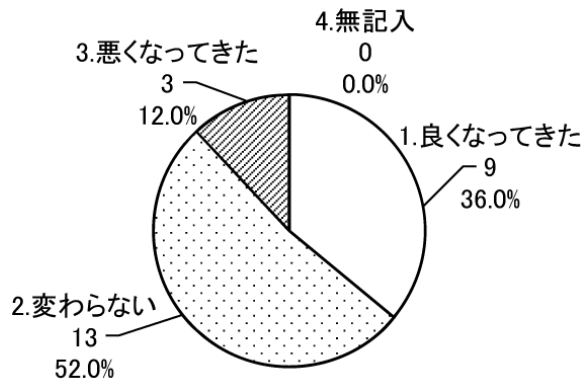


n=69

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

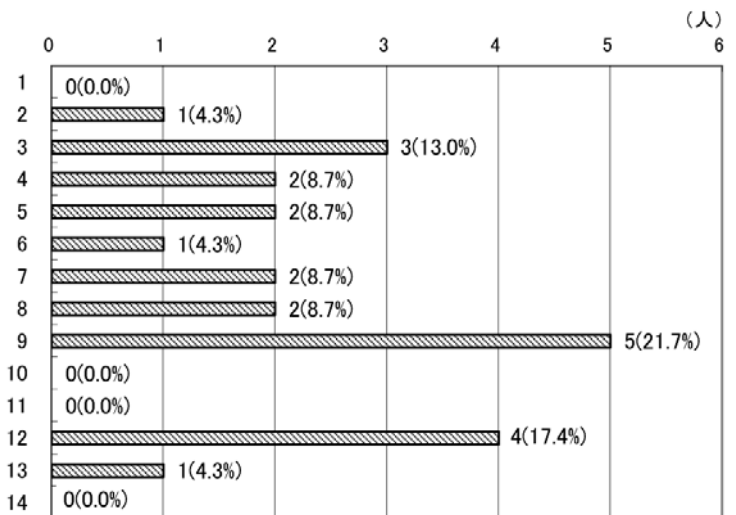
市全体の景観の変化



n=25

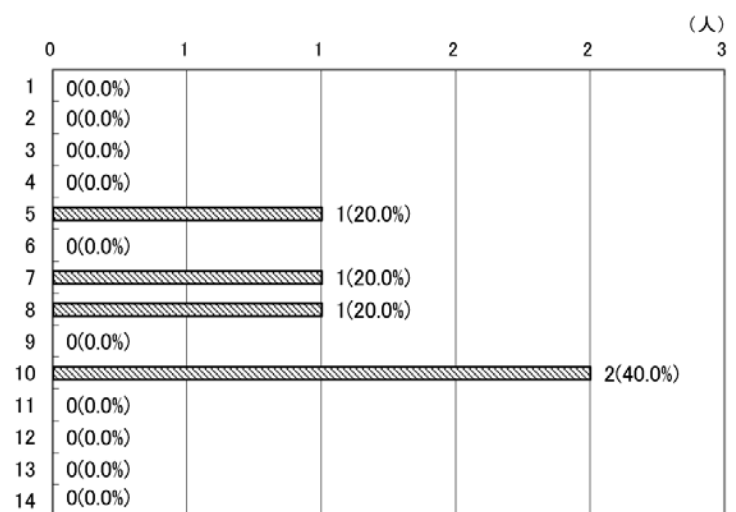
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史的・文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=23

悪くなってきたところ



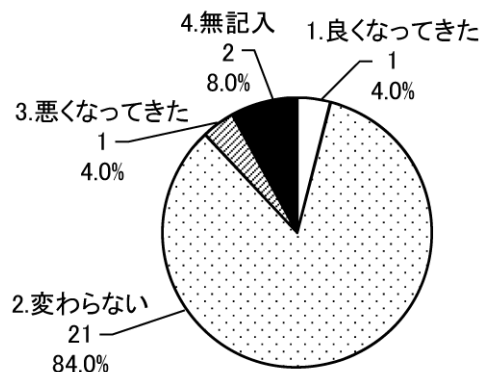
n=5

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

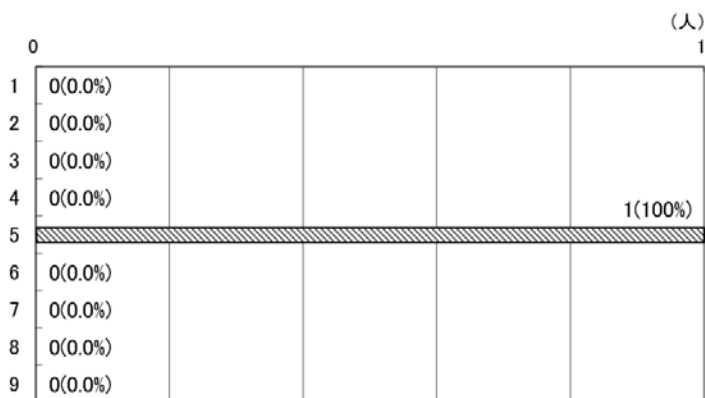
身近な景観の変化



n=25

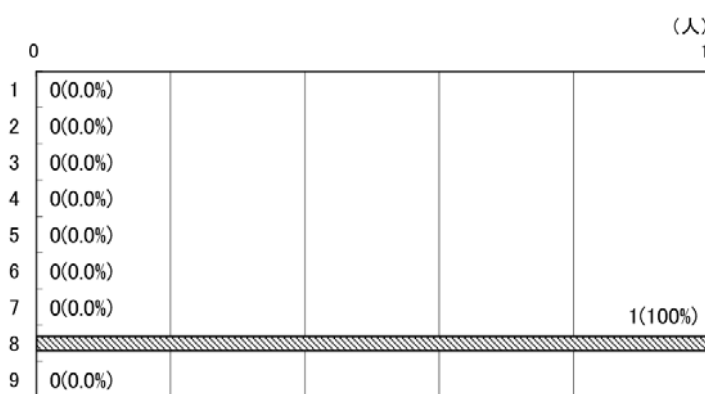
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=1

悪くなってきたところ



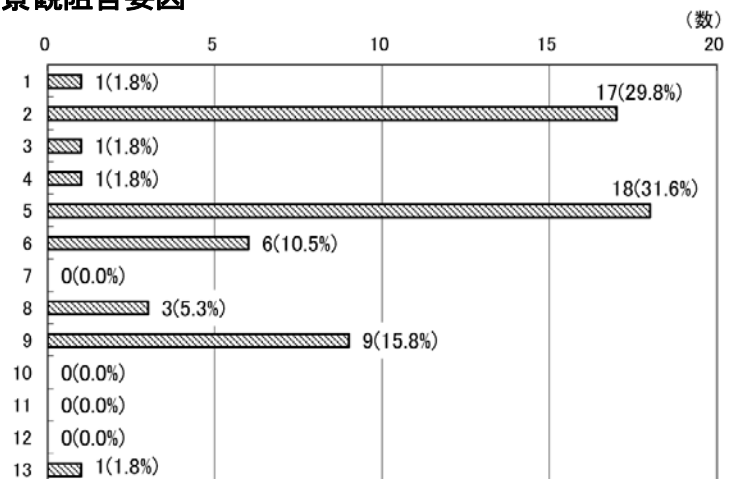
n=1

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特になし
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因



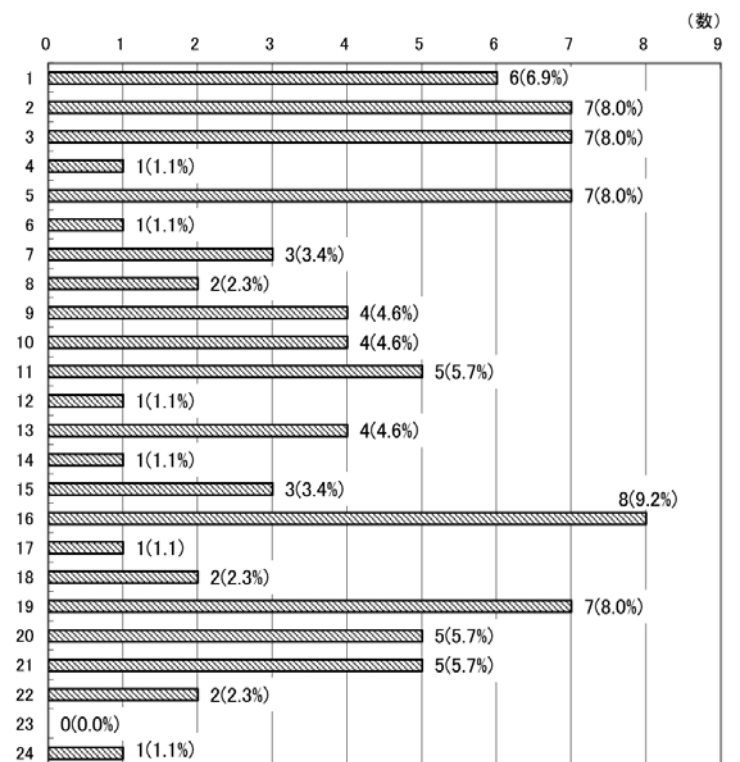
n=57

(2) 今後の景観づくりについて

問6: 都留市で特に重要と考える景観づくり

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
農村里山	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

景観づくりで特に重要な点

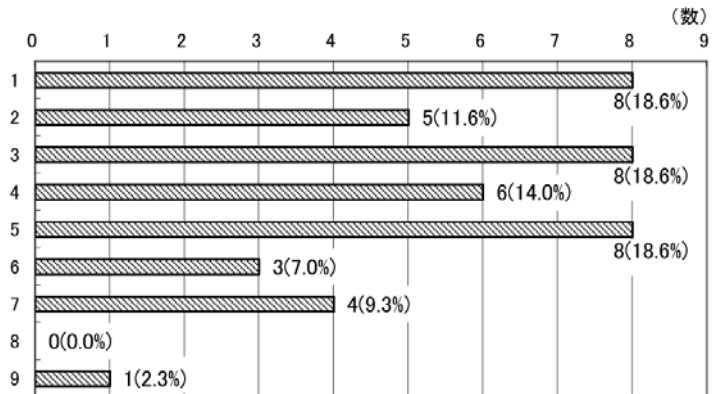


n=87

問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

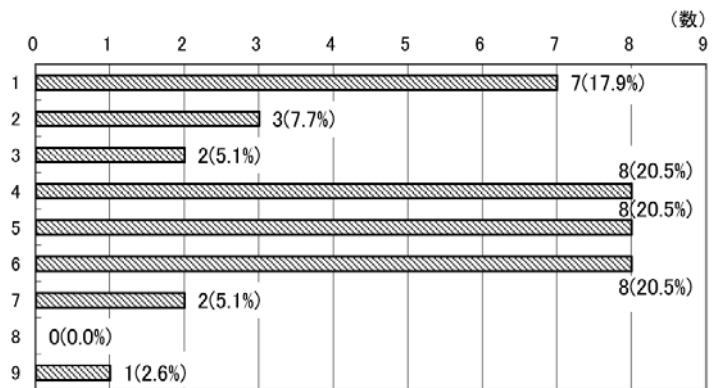


n=43

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

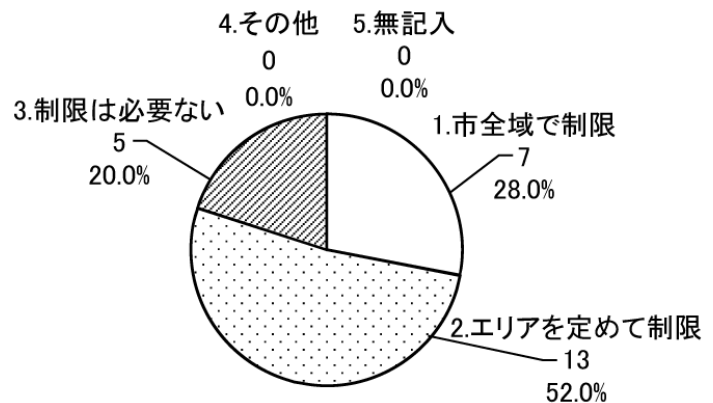


n=39

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

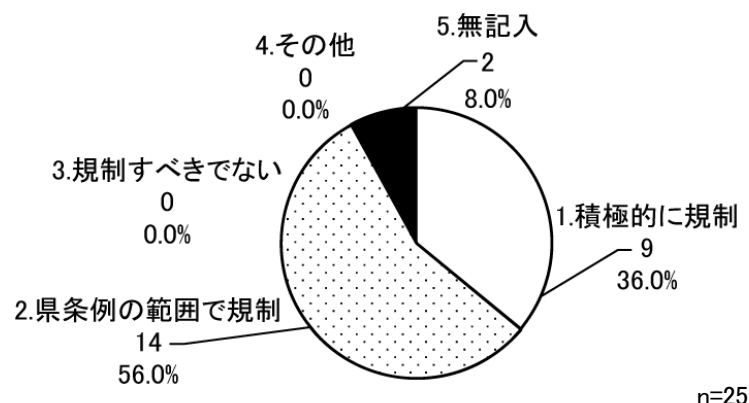


n=25

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について

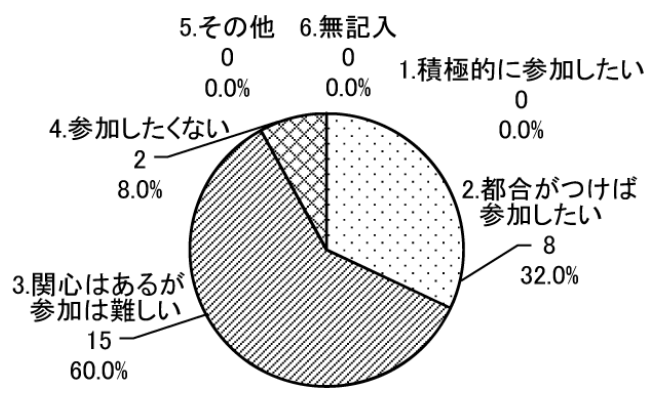


(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

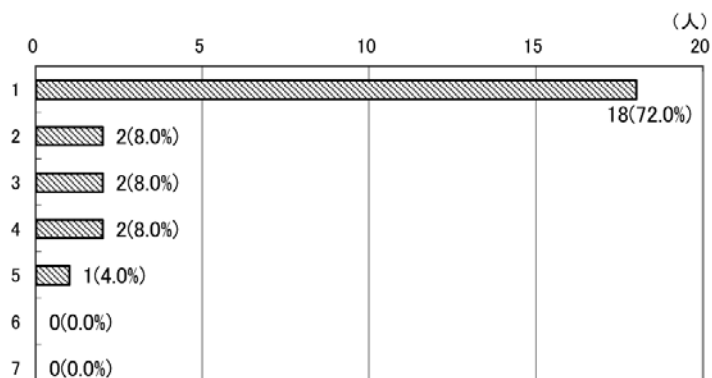
景観づくりへの参加意向



問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

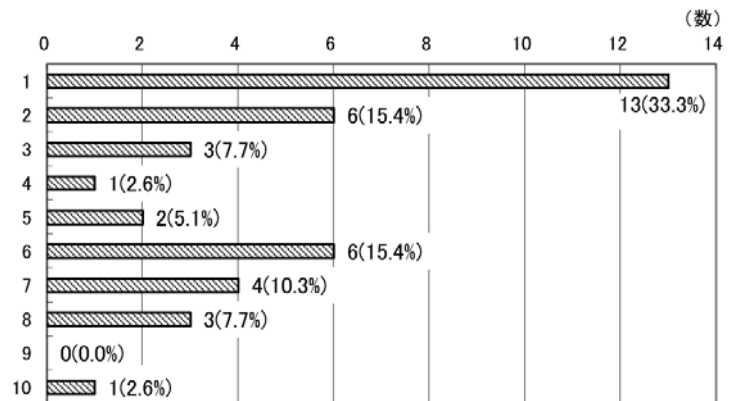
景観づくりへの協力内容



問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



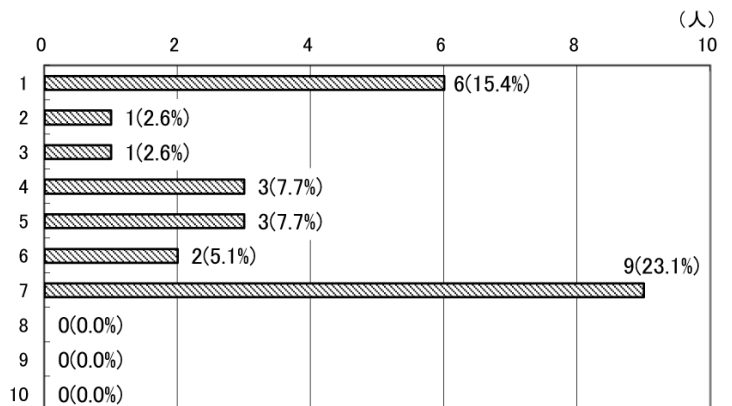
n=39

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通便利性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=25

2-4 東桂地域

回答数: 110 票

○東桂地域の回収数は 110 票、回収率は 26.3%、性別は、男性が約 53%、女性が約 46%と男性が女性を若干上回っています。

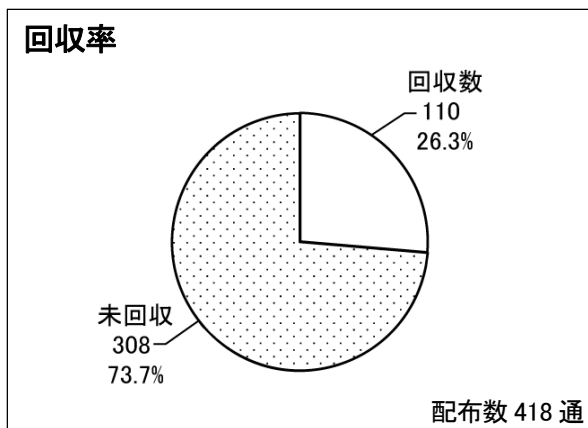
○年齢は、50 歳代が 20%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の約 32%となっています。

○居住年数は 30 年以上が 70%、20 年以上と併せて約 86%と長い居住年数の方が多くなっています。

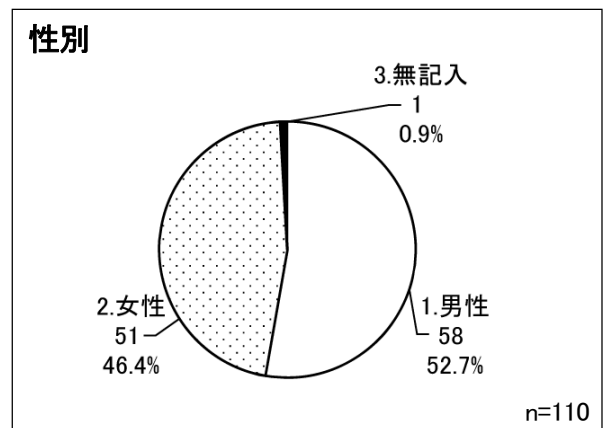
○自由記入は、約 19%の記入、また、好きな風景も約 16%の記入があります。

◆回収・属性

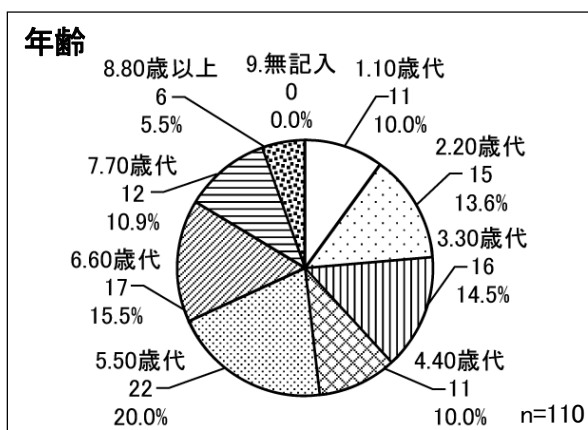
①回収率



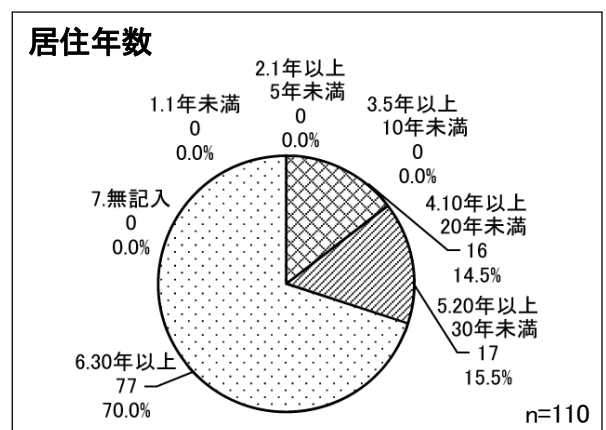
②性別



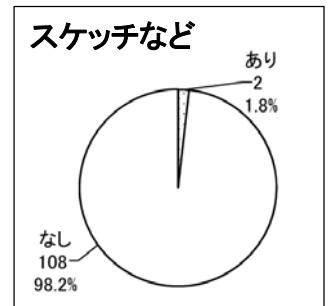
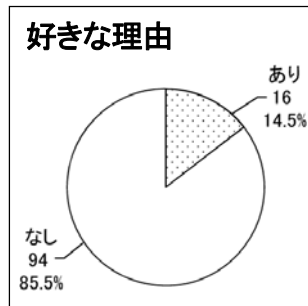
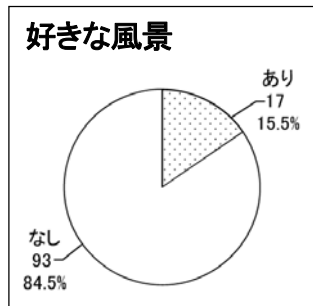
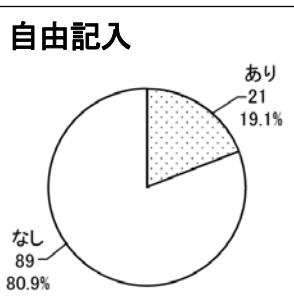
③年齢



④都留市での居住年数



—自由記入・好きな風景—

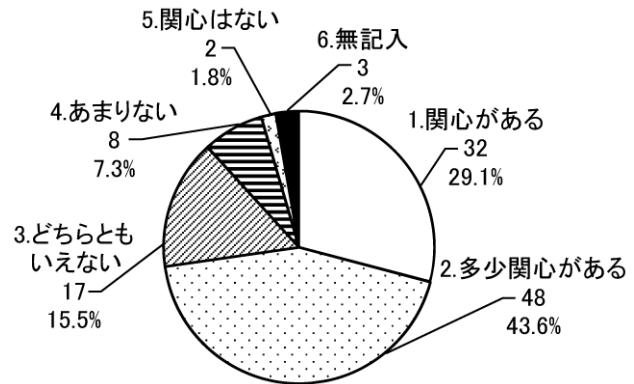


(1) 都留市の景観の現状について

問1: 景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

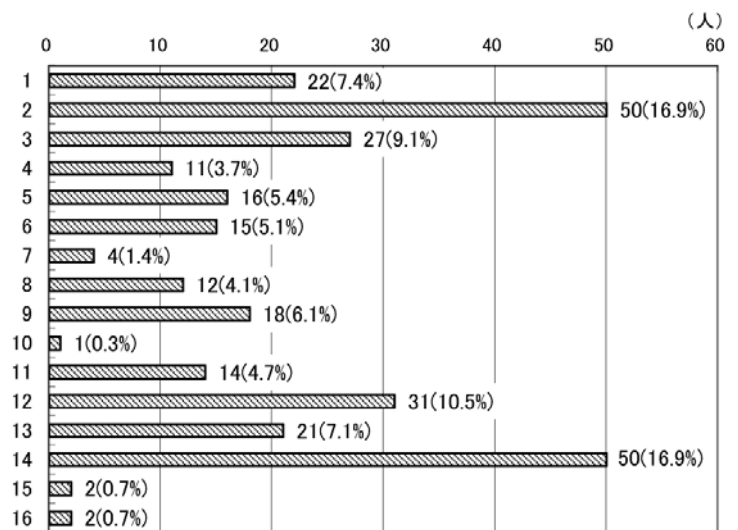


n=110

問2: 「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一首峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、溪谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

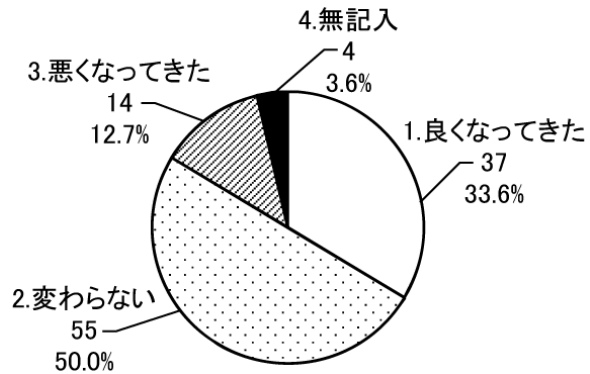


n=296

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

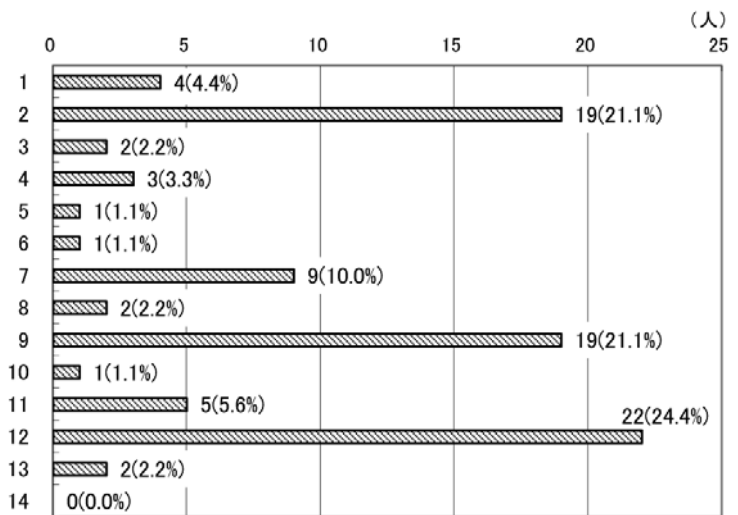
市全体の景観の変化



n=110

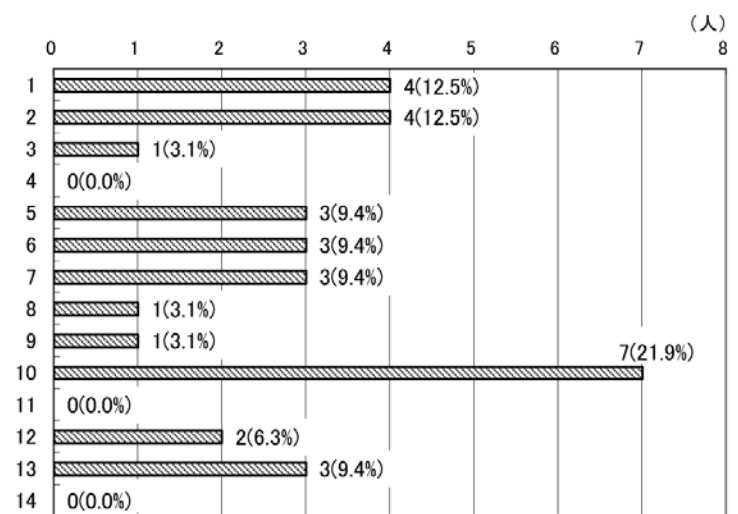
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史的・文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=90

悪くなってきたところ



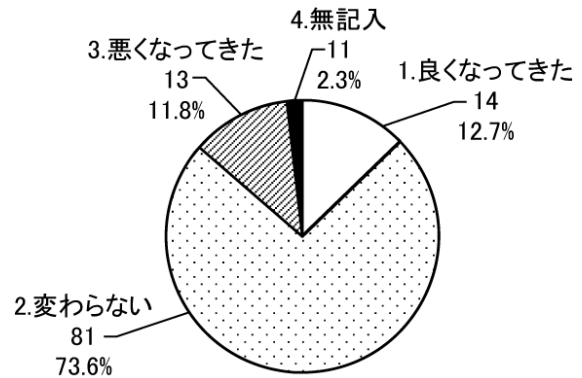
n=32

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

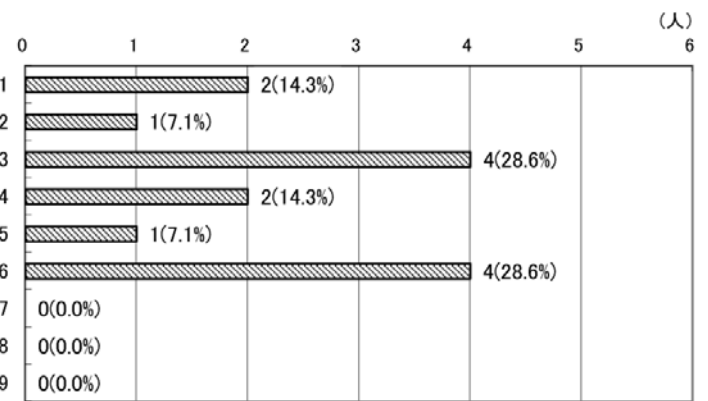
身近な景観の変化



n=110

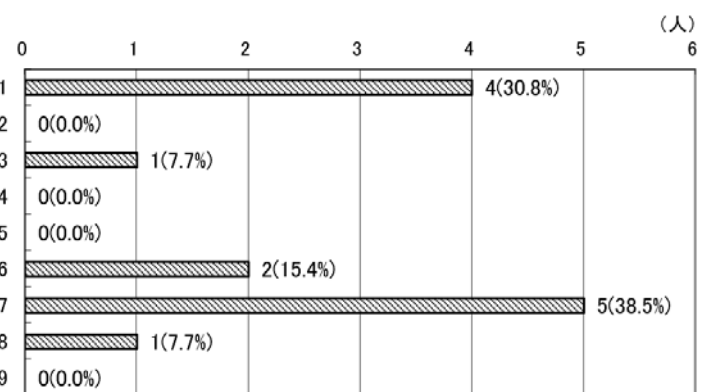
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=14

悪くなってきたところ



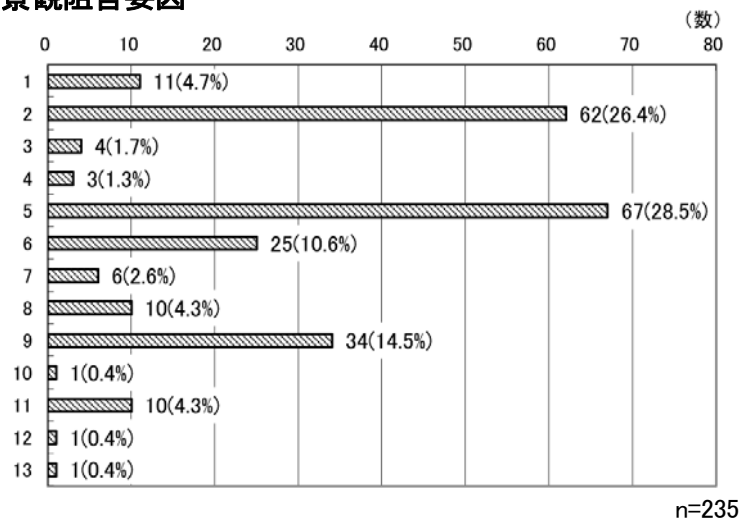
n=13

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特になし
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因

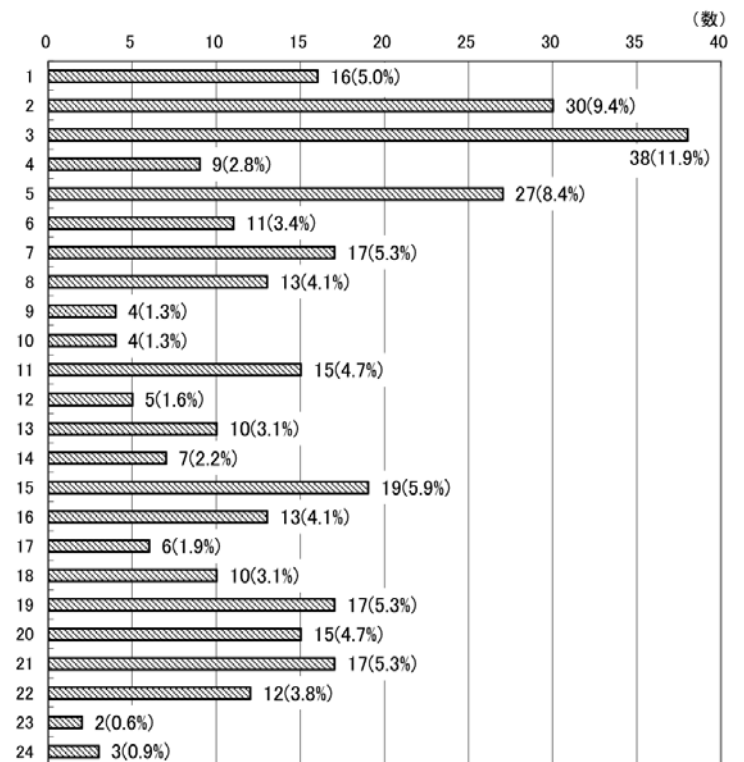


(2) 今後の景観づくりについて

問6: 都留市で特に重要と考える景観づくり

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
農村里山	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

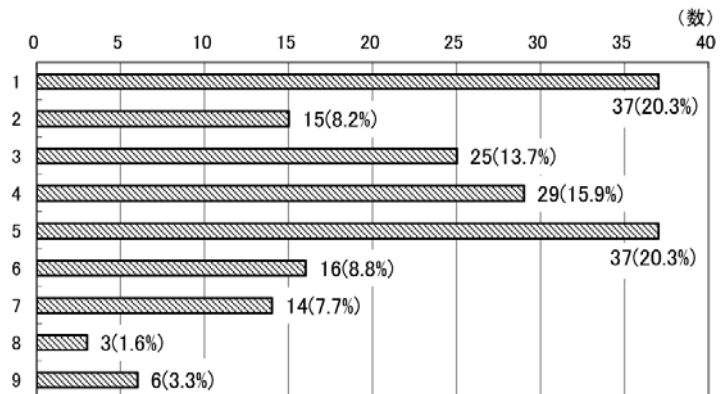
景観づくりで特に重要な点



問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

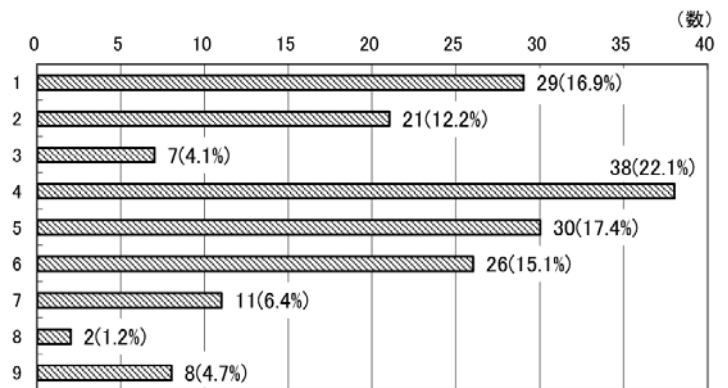


n=182

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

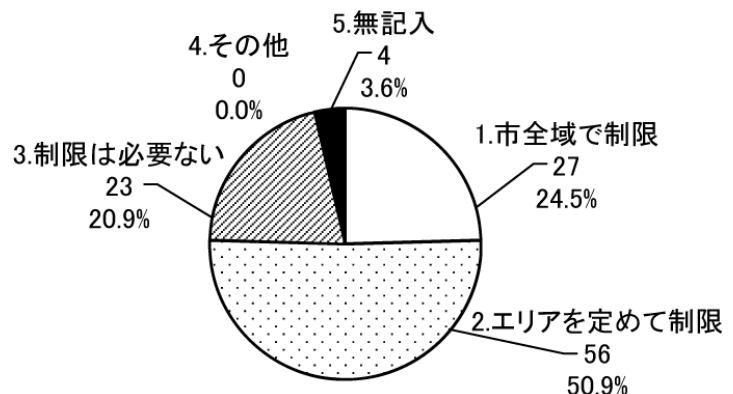


n=172

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

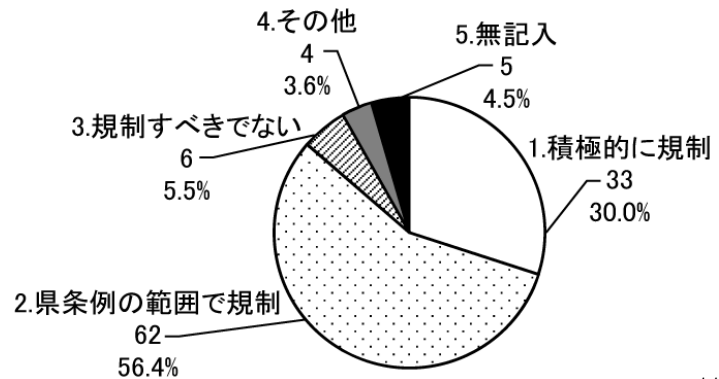


n=110

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について



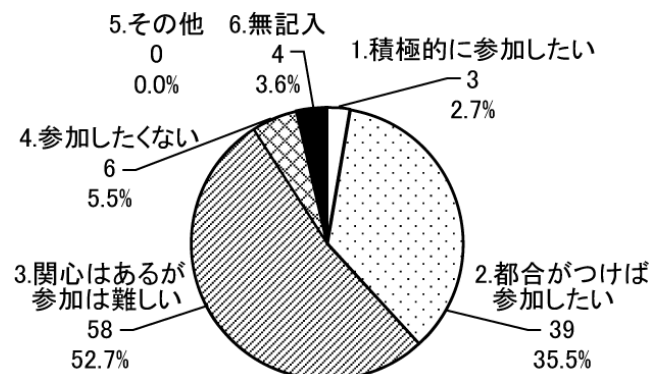
n=110

(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

景観づくりへの参加意向

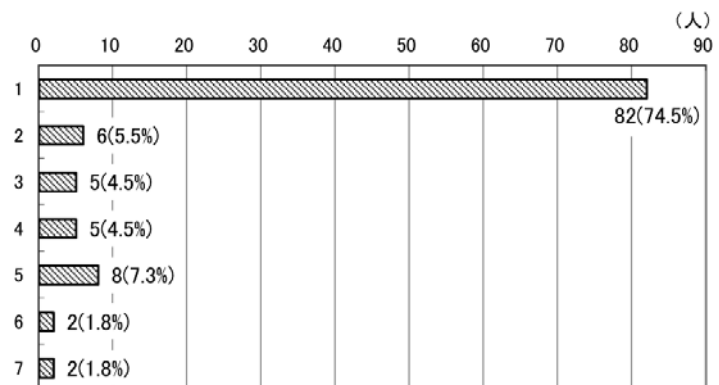


n=110

問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

景観づくりへの協力内容

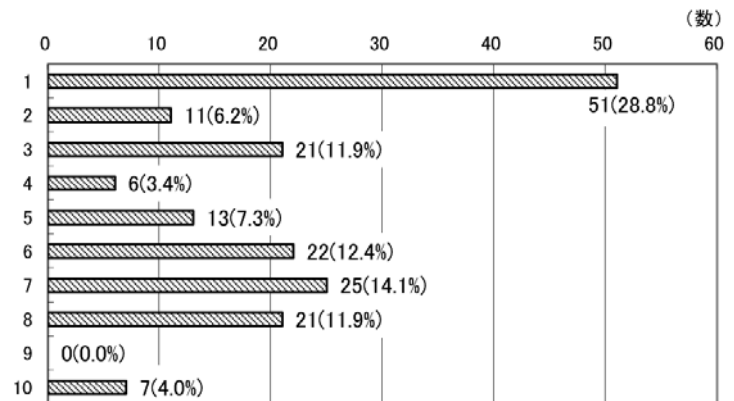


n=110

問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



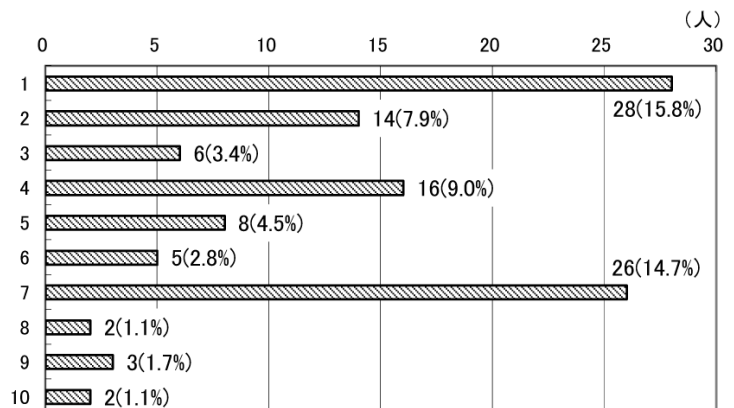
n=177

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通利便性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=110

2-5 宝地域

回答数: 29 票

○宝地域の回収数は 29 票、回収率は 19.3%と地域別では最も低く、性別は、男性が約 41%、女性が約 59%と女性が男性を若干上回っています。

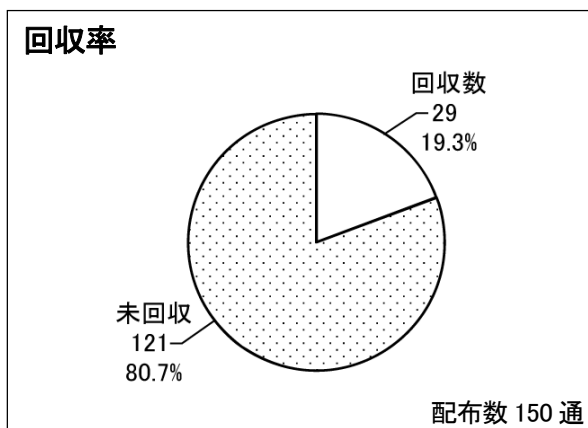
○年齢は、60 歳代が約 28%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の約 35%となっています。

○居住年数は 30 年以上が約 83%と地域では最も高く、20 年以上と併せて約 86%と長い居住年数の方が多くなっています。

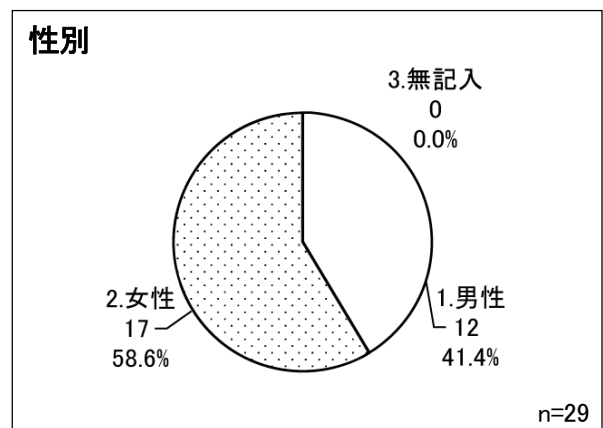
○自由記入は、約 21%の記入、また、好きな風景も約 10%の記入があります。

◆回収・属性

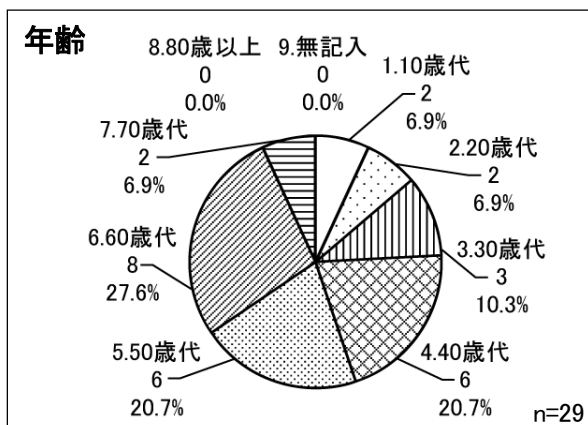
①回収率



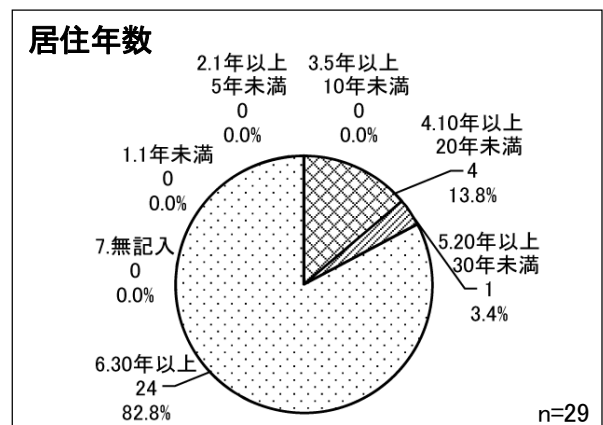
②性別



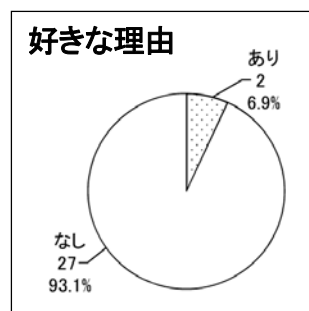
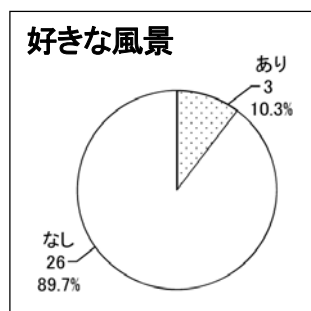
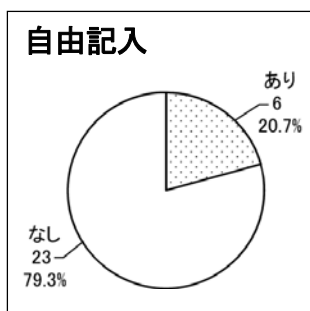
③年齢



④都留市での居住年数



—自由記入・好きな風景—



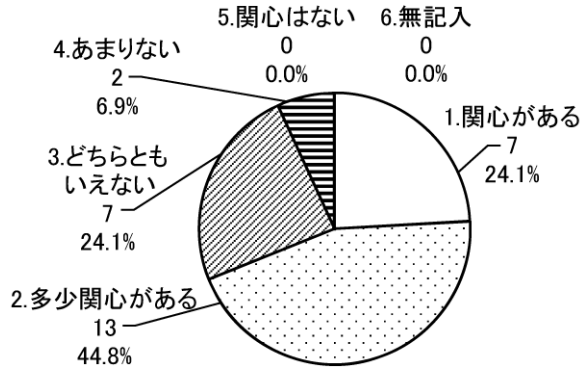
※スケッチは無し

(1) 都留市の景観の現状について

問1:景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

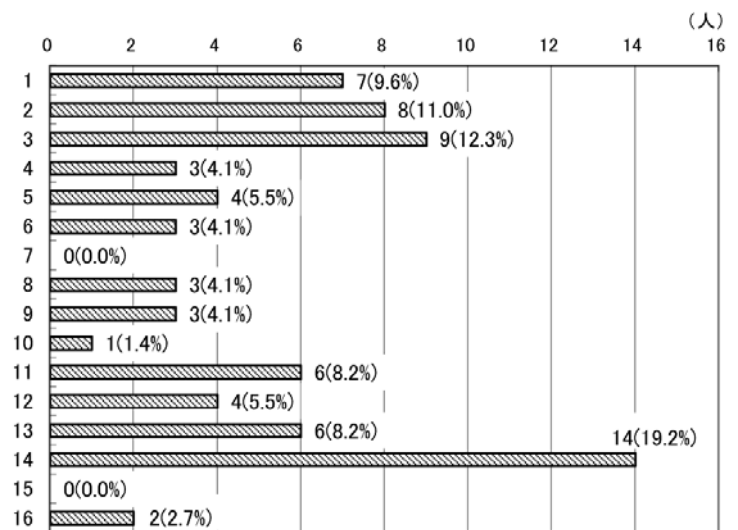


n=29

問2:「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一秀峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、溪谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

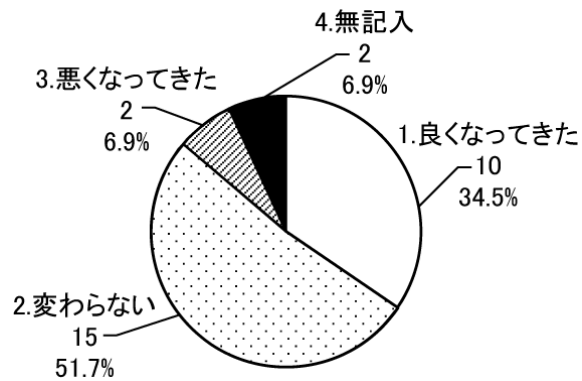


n=73

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

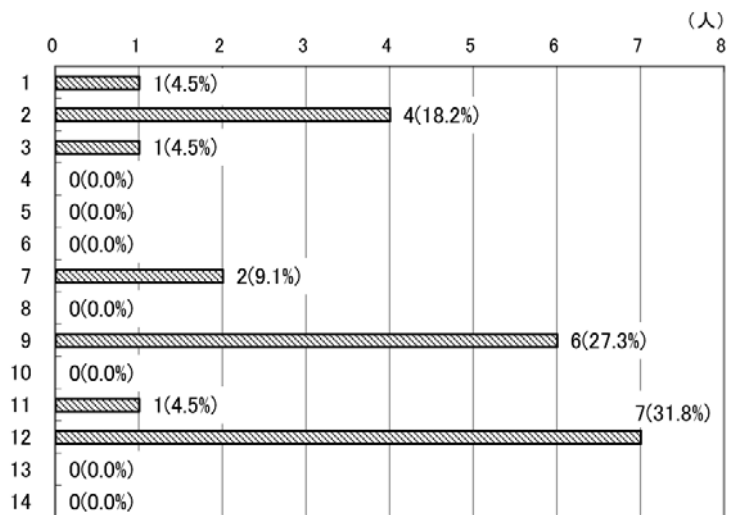
市全体の景観の変化



n=29

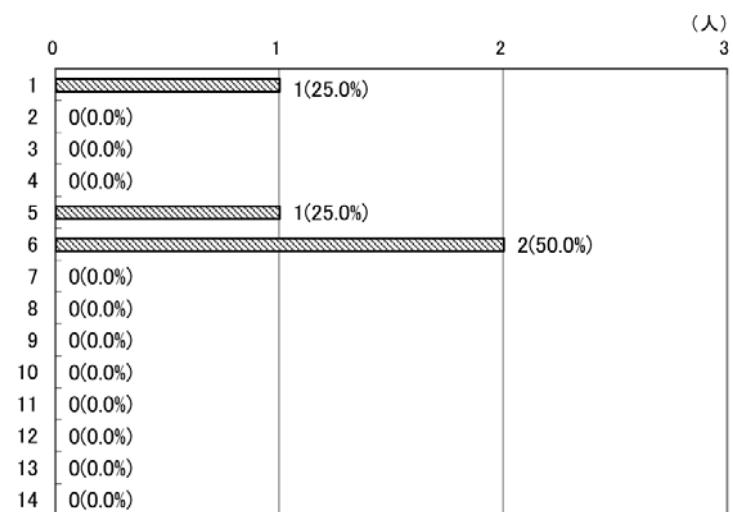
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史的・文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=22

悪くなってきたところ



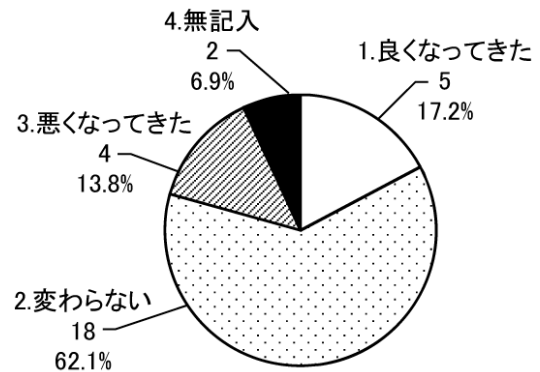
n=4

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

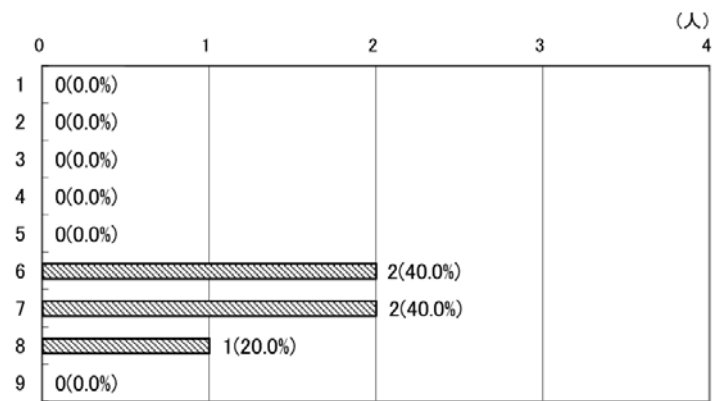
身近な景観の変化



n=29

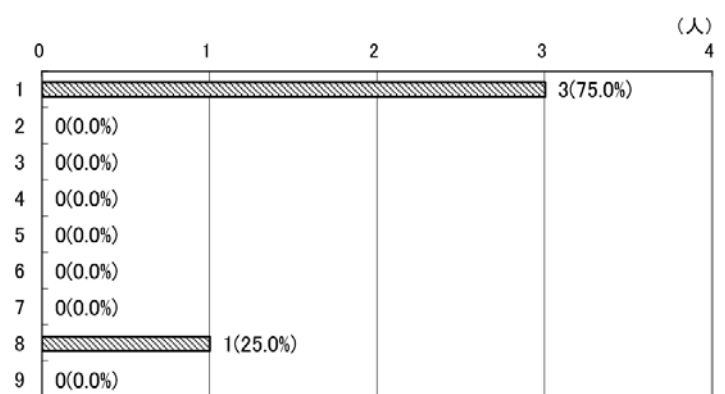
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=5

悪くなってきたところ



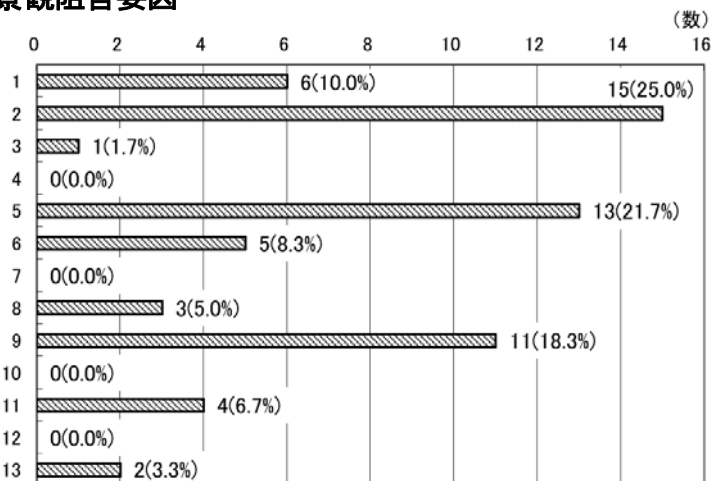
n=4

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特にない
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因



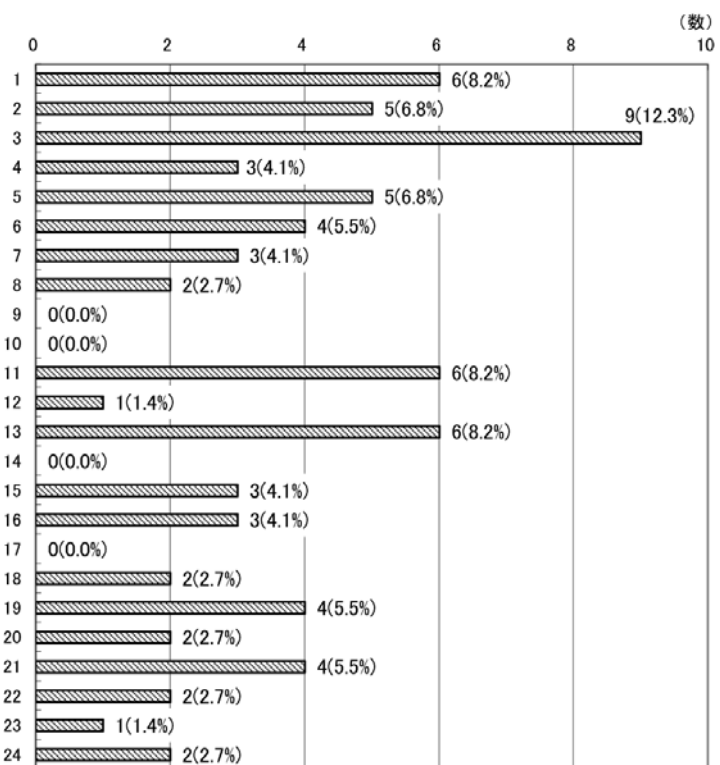
n=60

(2) 今後の景観づくりについて

問6: 都留市で特に重要と考える景観づくり

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
農村里山	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

景観づくりで特に重要な点

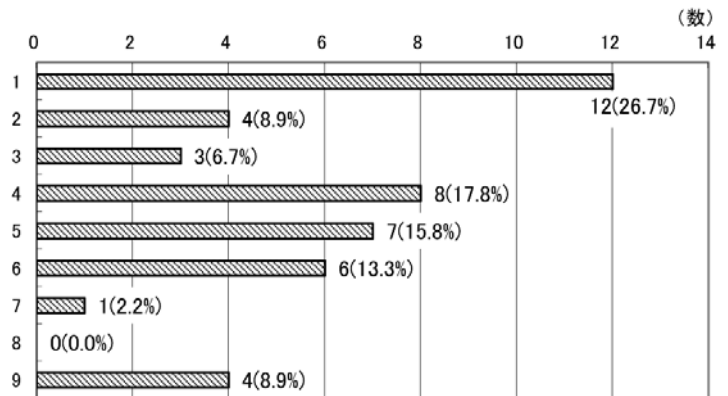


n=73

問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

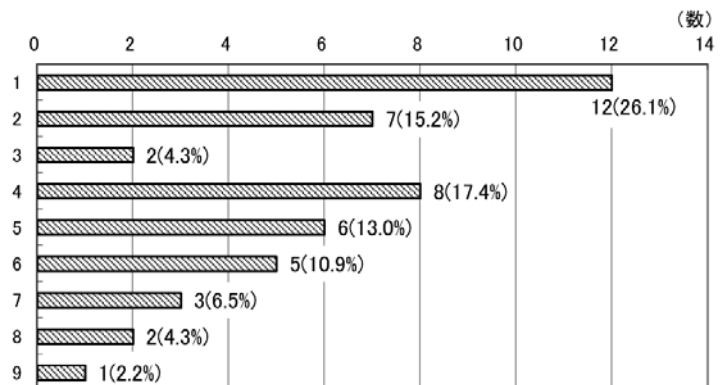


n=45

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

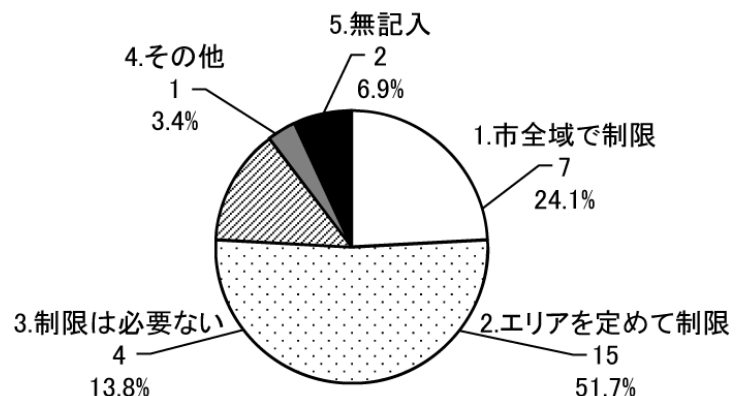


n=46

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

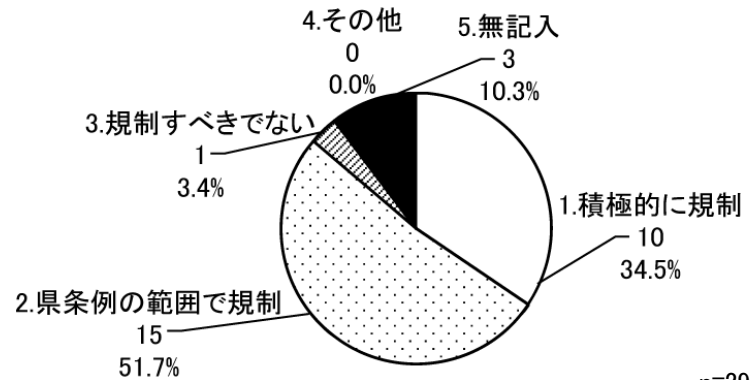


n=29

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について

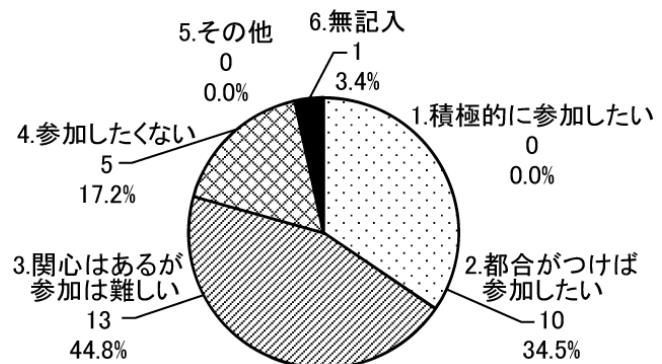


(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

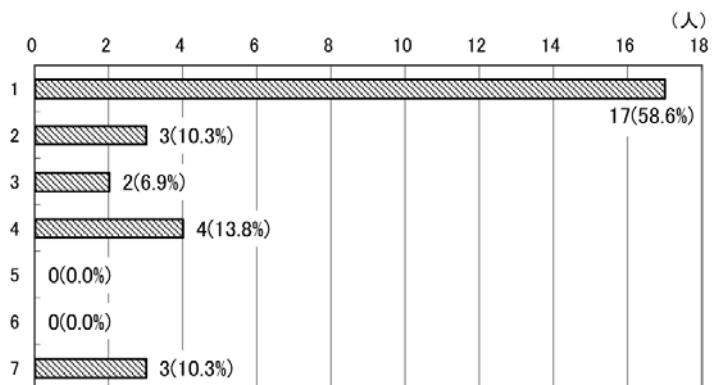
景観づくりへの参加意向



問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

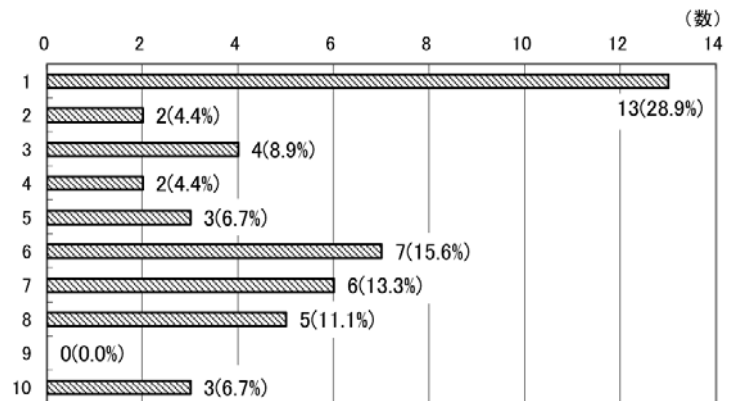
景観づくりへの協力内容



問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



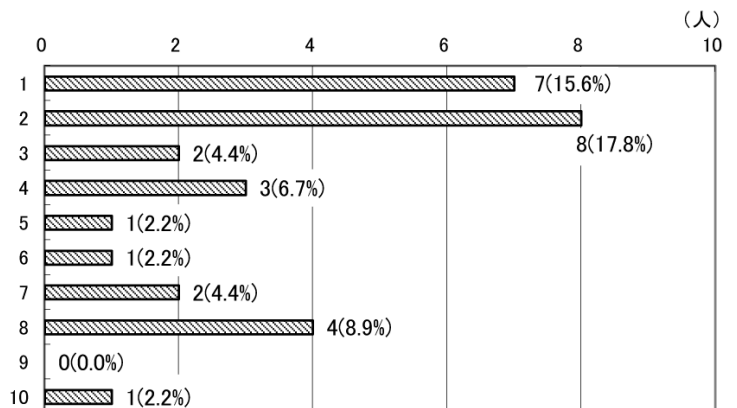
n=45

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通利便性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=29

2-6 禾生地域

回答数: 139 票

○禾生地域の回収数は 139 票、回収率は 28.6%と地域では最も高く、性別は、男性が約 50%、女性が 49%と男性が女性を若干上回っています。

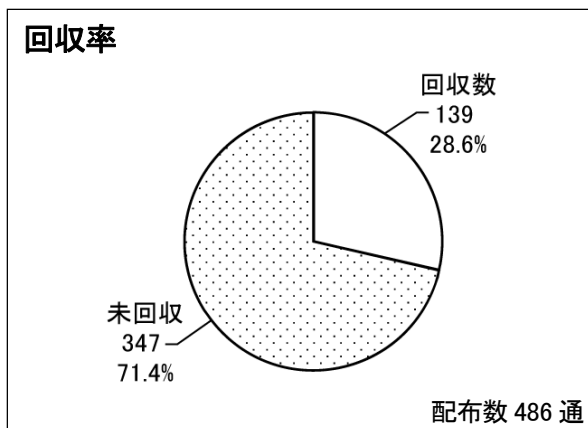
○年齢は、60 歳代が約 24%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の約 42%となっています。

○居住年数は 30 年以上が約 74%、20 年以上と併せて約 85%と長い居住年数の方が多くなっています。

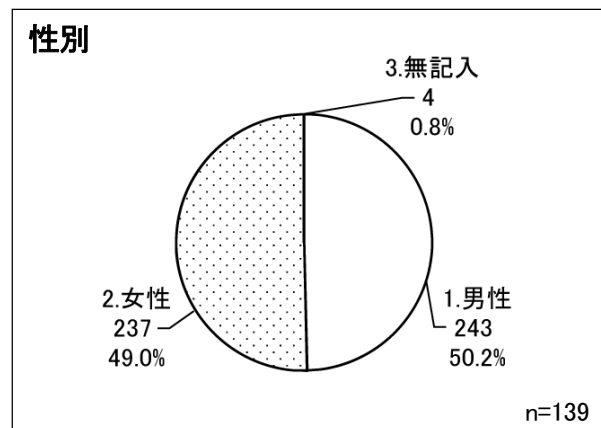
○自由記入は、約 24%の記入、また、好きな風景も約 17%の記入があります。

◆回収・属性

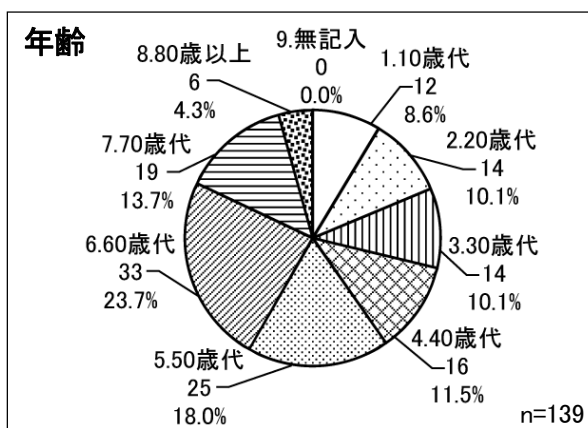
①回収率



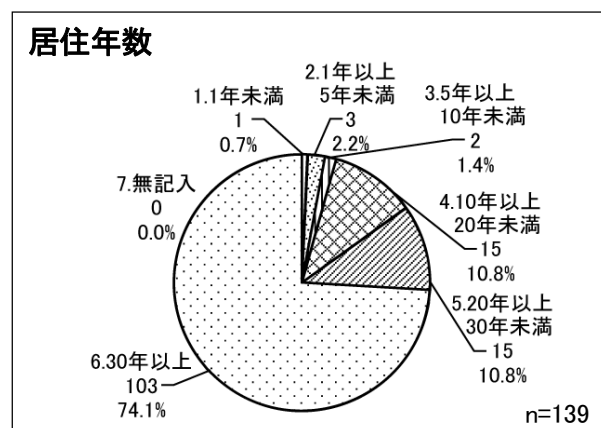
②性別



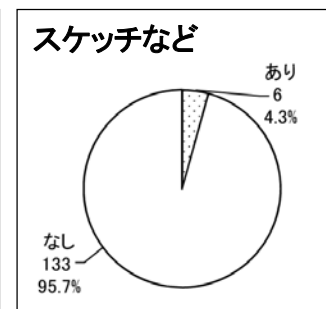
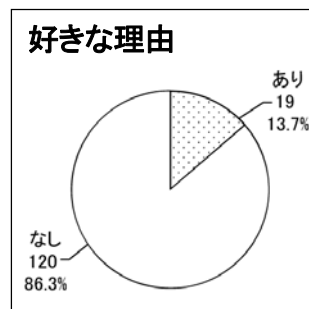
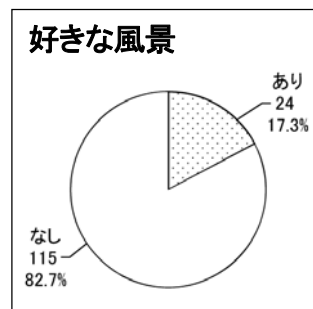
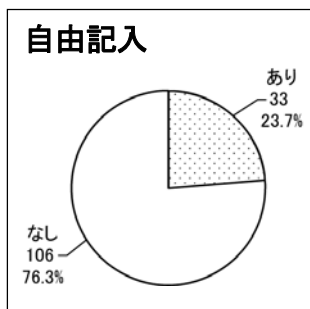
③年齢



④都留市での居住年数



—自由記入・好きな風景—

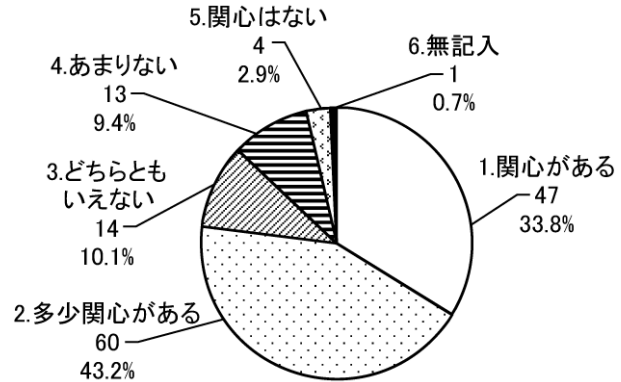


(1) 都留市の景観の現状について

問1: 景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

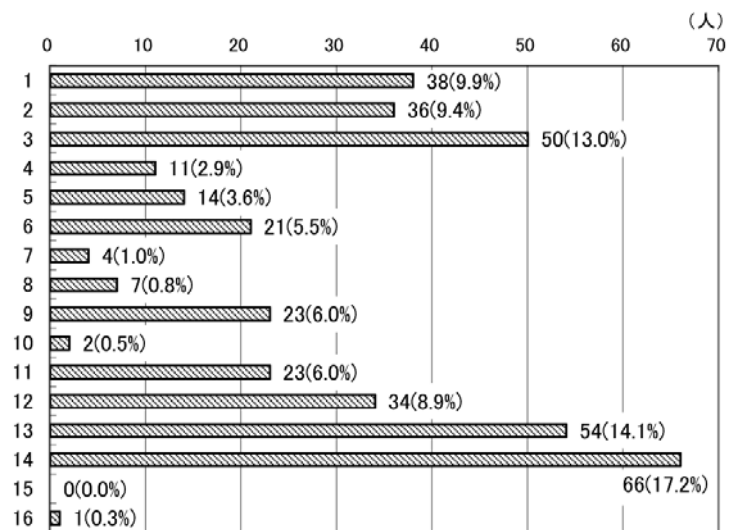


n=139

問2: 「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一秀峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、溪谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

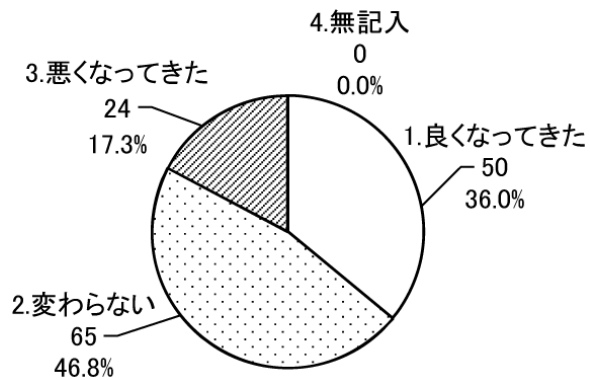


n=384

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

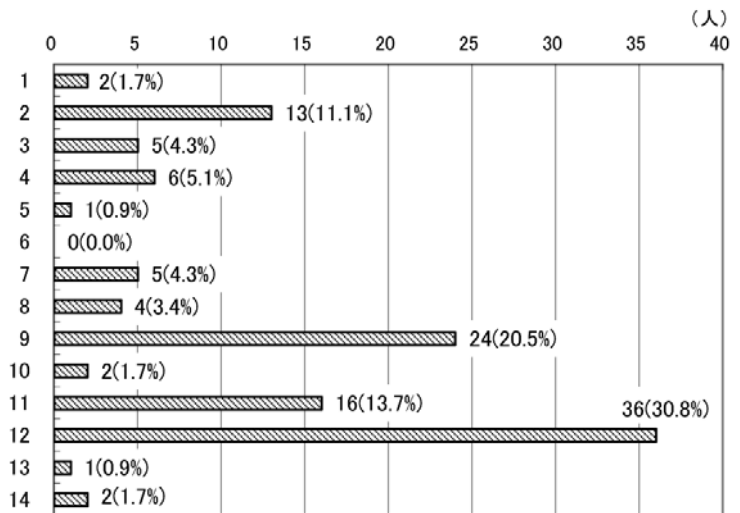
市全体の景観の変化



n=139

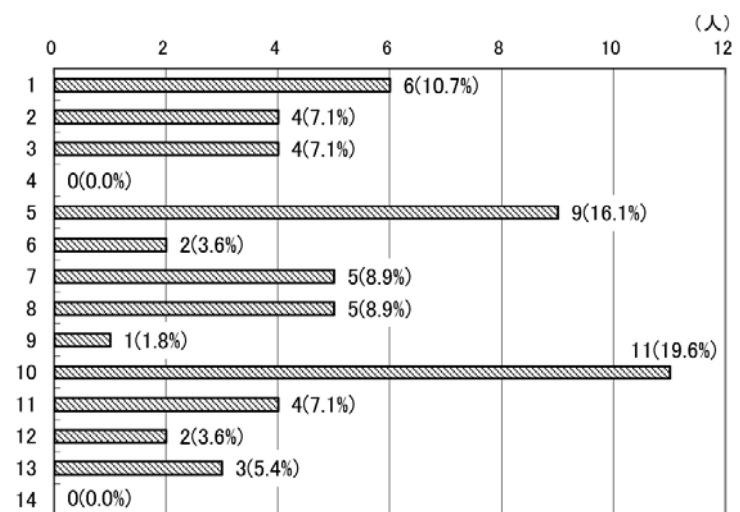
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史的・文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=117

悪くなってきたところ



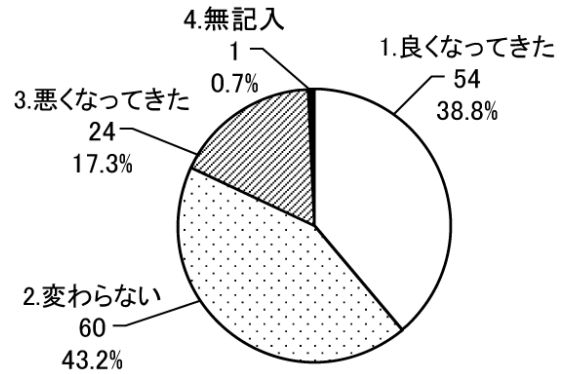
n=56

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

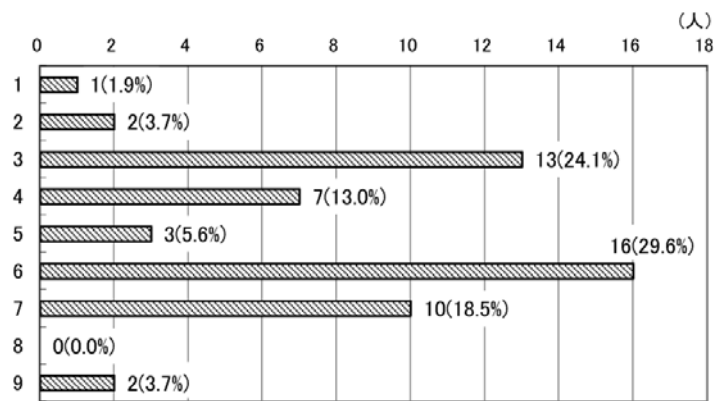
身近な景観の変化



n=139

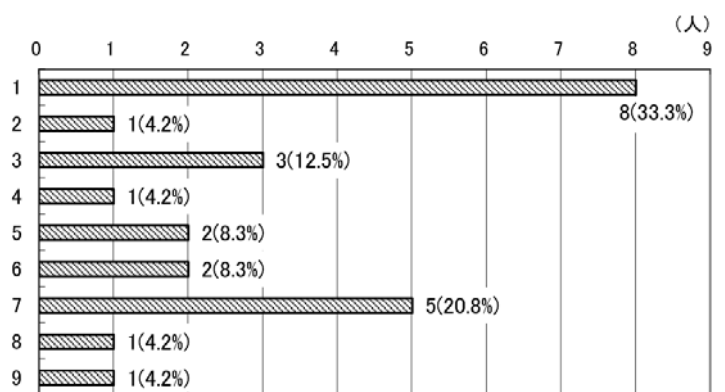
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=54

悪くなってきたところ



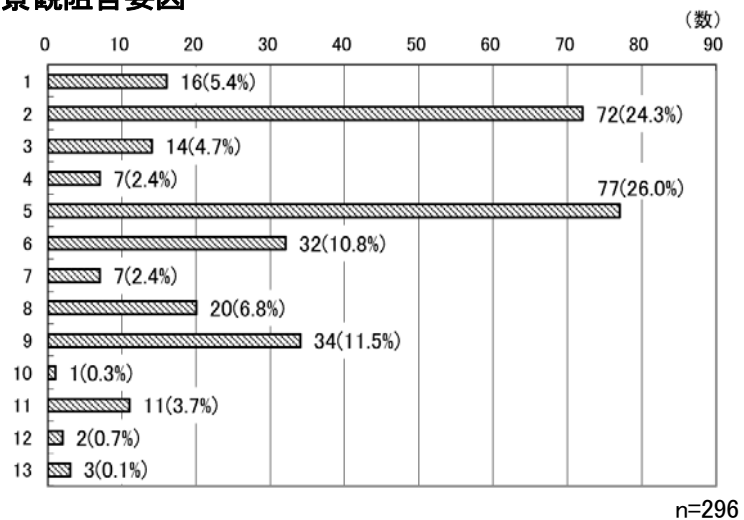
n=24

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特になし
12. その他
13. 無記入

景観阻害要因

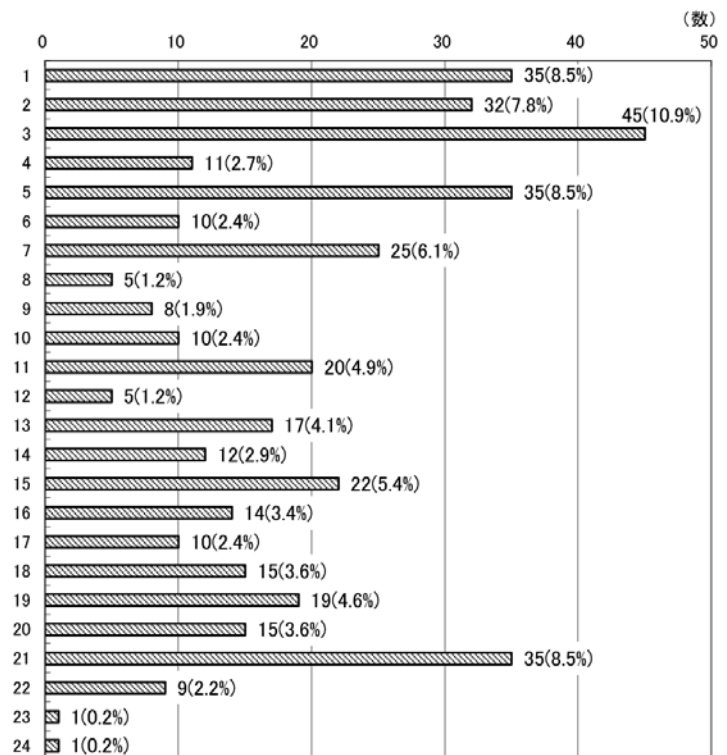


(2) 今後の景観づくりについて

問6: 都留市で特に重要と考える景観づくり

- | | |
|-------|--|
| 自然 | 1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用 |
| | 2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用 |
| | 3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり |
| | 4. 貴重な動植物の生息環境の保全 |
| | 5. 四季折々の花や緑の名所づくり |
| 眺望 | 6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用 |
| 歴史文化 | 7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成 |
| | 8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり |
| | 9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用 |
| | 10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用 |
| 農村里山 | 11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用 |
| | 12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全 |
| まちなみ | 13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり |
| | 14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成 |
| | 15. 商店街の景観整備と賑わいの向上 |
| | 16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備 |
| | 17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成 |
| 施設 | 18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成 |
| | 19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備 |
| | 20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり |
| 賑わい交流 | 21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化 |
| | 22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実 |
| | 23. その他 |
| | 24. 無記入 |

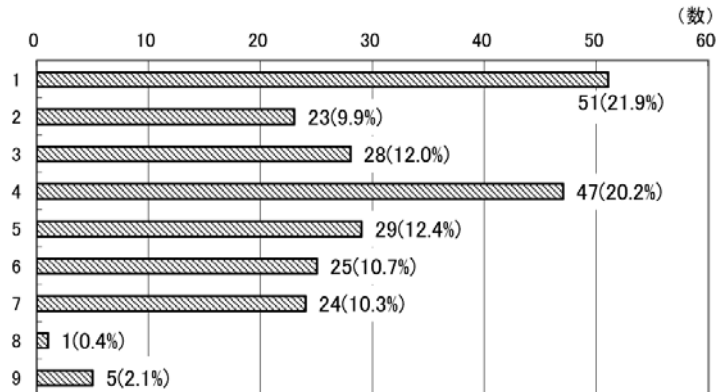
景観づくりで特に重要な点



問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

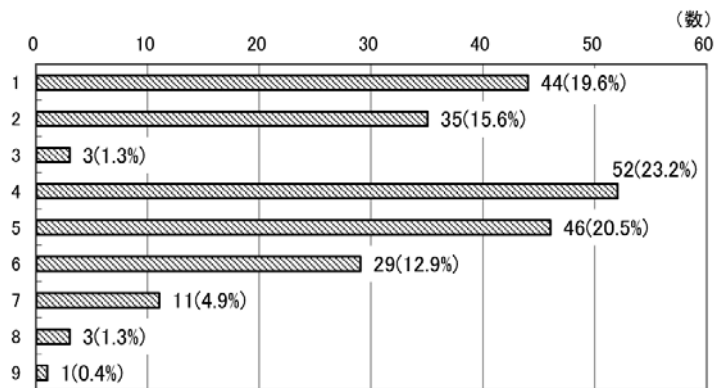


n=233

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

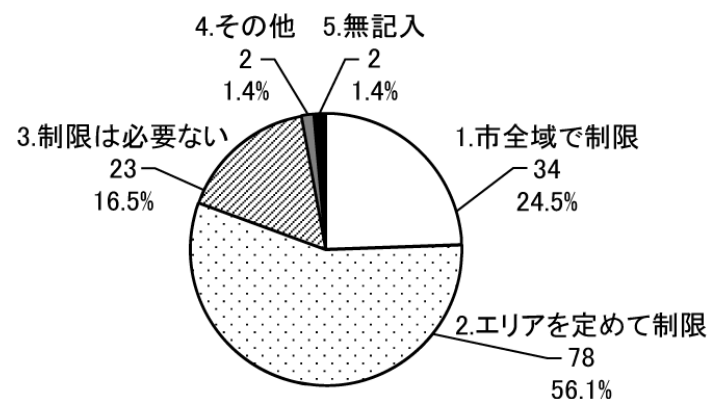


n=224

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

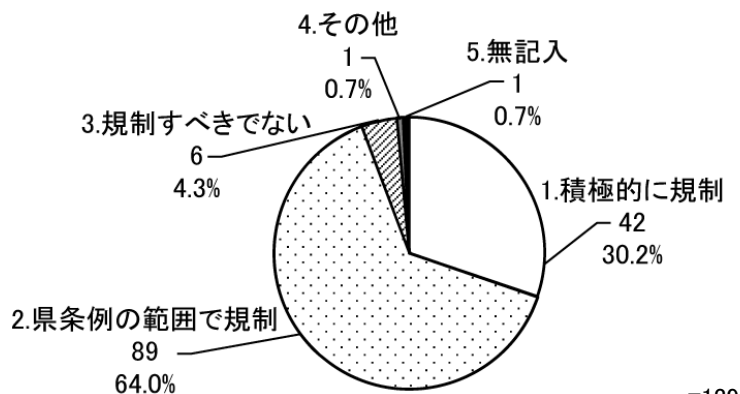


n=139

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について

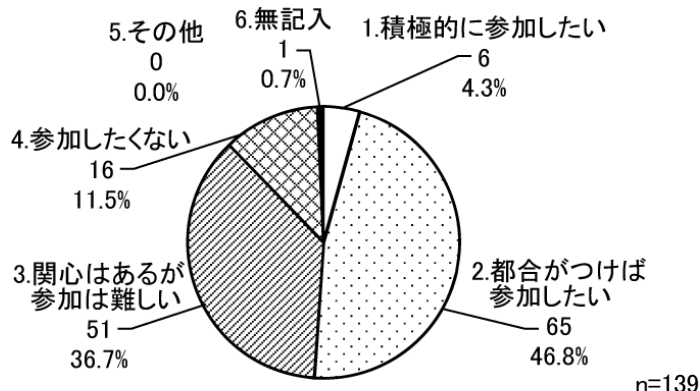


(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

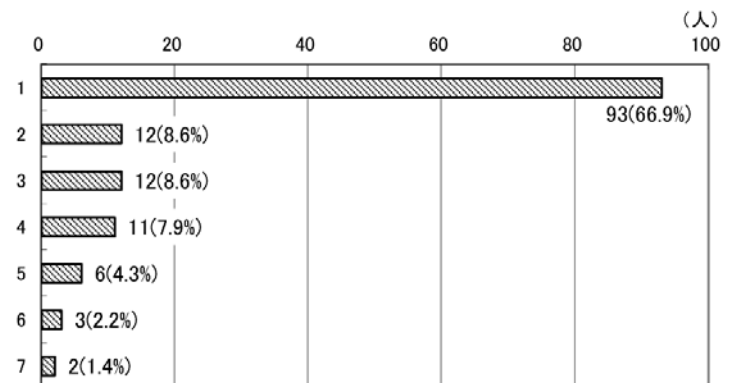
景観づくりへの参加意向



問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

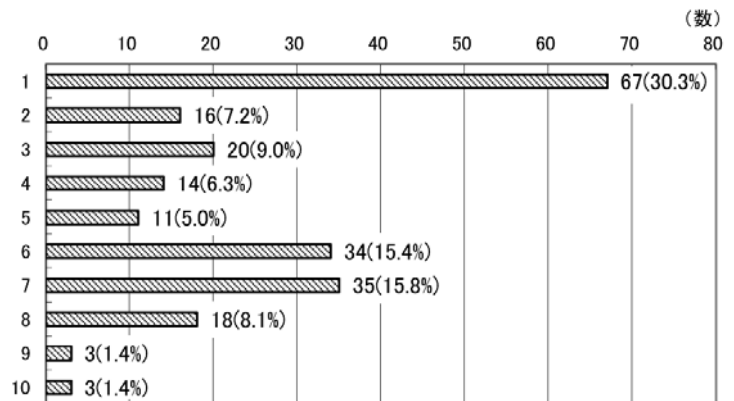
景観づくりへの協力内容



問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



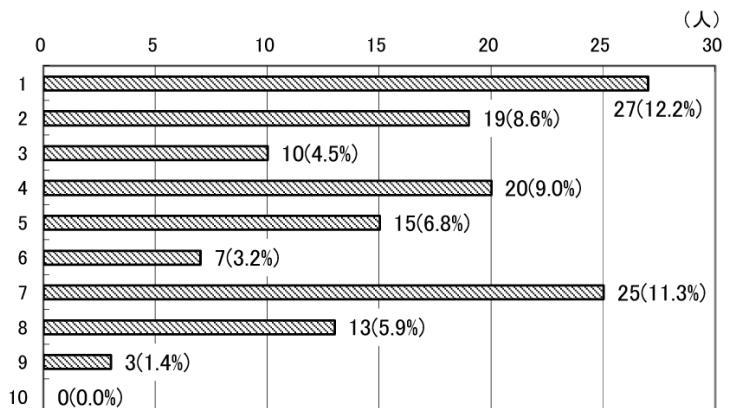
n=221

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通便利性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=139

2-7 盛里地域

回答数: 18 票

○盛里地域の回収数は 18 票、回収率は 21.43%、性別は、男性が約 56%、女性が約 44%と男性が女性を若干上回っています。

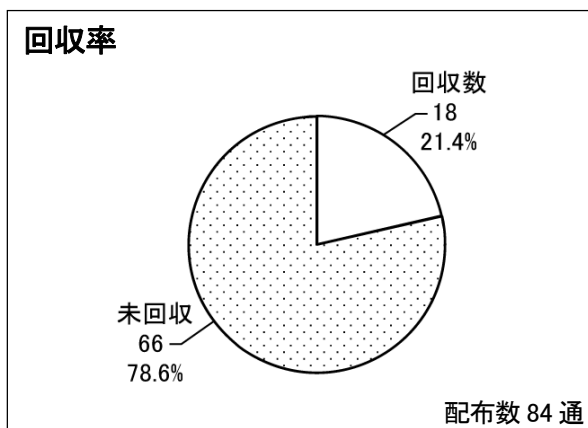
○年齢は、50 歳代が約 22%と多く、60 歳代以上の高齢者層は全体の約 28%となっており、10 歳代が約 17%と比較的高いのが特徴です。

○居住年数は 30 年以上が約 56%、20 年以上と併せて約 78%と長い居住年数の方が多くなっています。

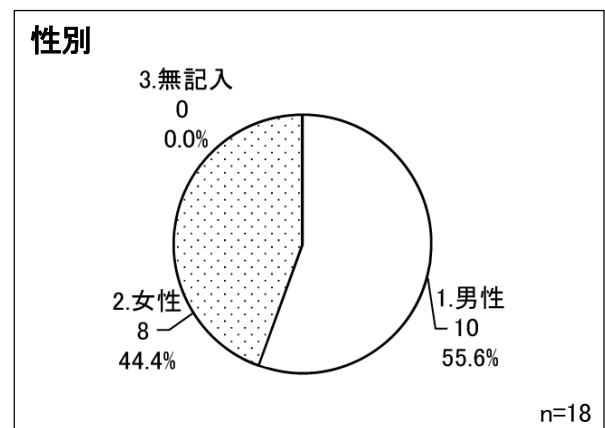
○自由記入は、約 22%の記入があります。

◆回収・属性

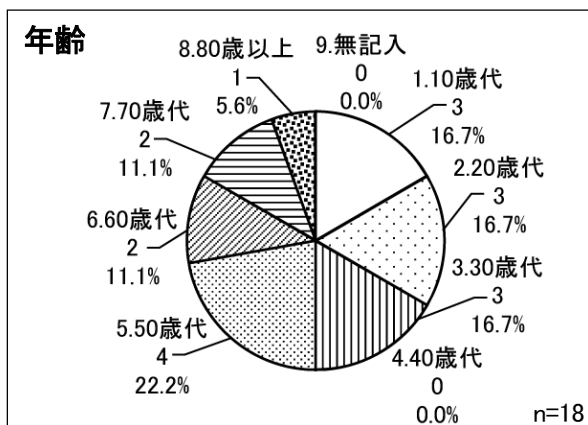
①回収率



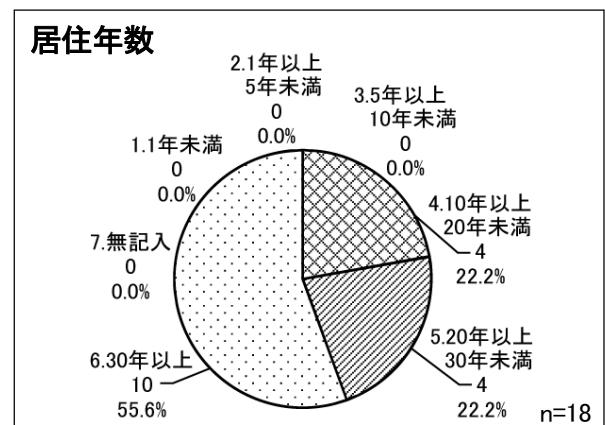
②性別



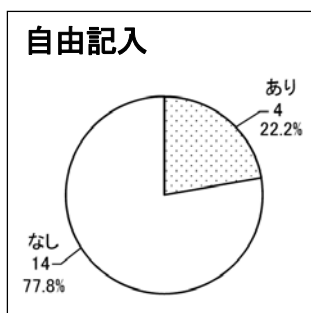
③年齢



④都留市での居住年数



—自由記入・好きな風景—



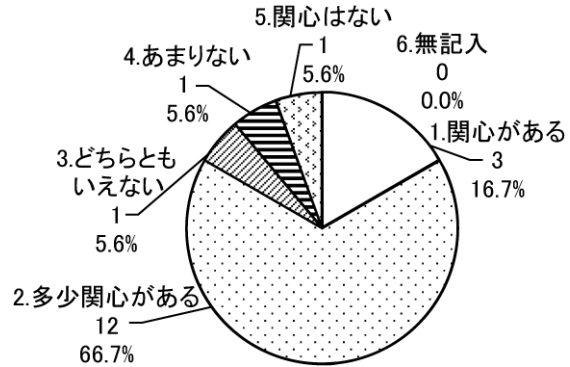
※好きな風景は無し

(1) 都留市の景観の現状について

問1:景観・まちなみへの関心

1. 関心がある
2. 多少関心がある
3. どちらともいえない
4. あまりない
5. 関心はない
6. 無記入

景観への関心

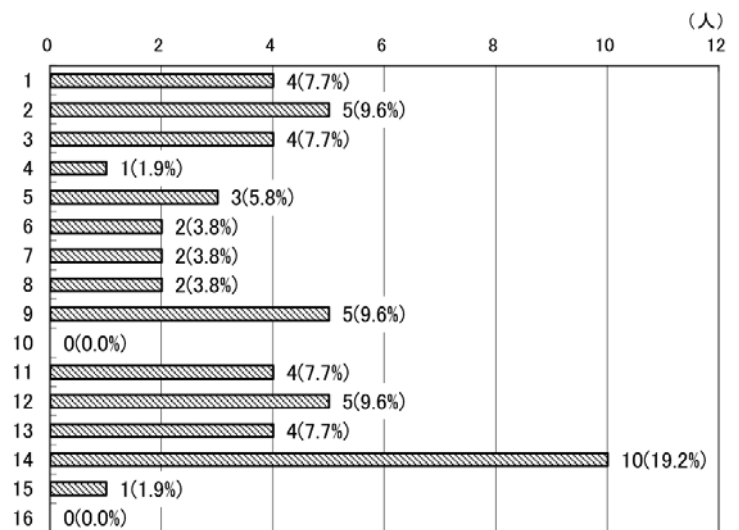


n=18

問2:「都留市らしい」・「人に教えたい」と思う景観

1. 都留市二十一秀峰の山々や森林に囲まれた緑豊かな自然景観
2. 地域ごとに特色のある河川、溪谷や滝、平成の名水百選に選定される湧水群などの水辺景観
3. 富士山など周囲の山並みの雄大な遠望、高台から見わたす展望などの優れた眺望景観
4. トレッキングや溪流釣りなど自然に親しむレクリエーション景観
5. 桜や梅、アジサイ、紅葉などの四季の彩りある景観
6. 城跡や陣屋跡、昔ながらの町割り、歴史的建造物など城下町の面影を残す景観
7. 家中川を中心とした暮らしに密接した水路が巡るまちなみ景観
8. 俳句に詠まれた風景など松尾芭蕉ゆかりの文化的な景観
9. 農村と田園風景、里山と山間集落景観などの郷土の原風景
10. 鉄道や幹線道路に沿い開かれた市街地景観
11. 富士急行沿線のローカルな風情や個性ある8つの駅の景観
12. 都留文科大学をはじめ3つの大学が立地する学生のまち、文化的風土を育む景観
13. 道の駅つるや県立リニア見学センターなど魅力を体験・体感する観光交流の景観
14. 八朔祭りや地域の伝統行事、つる産業まつりなどのイベントで賑わう景観
15. その他
16. 無記入

都留市らしい景観

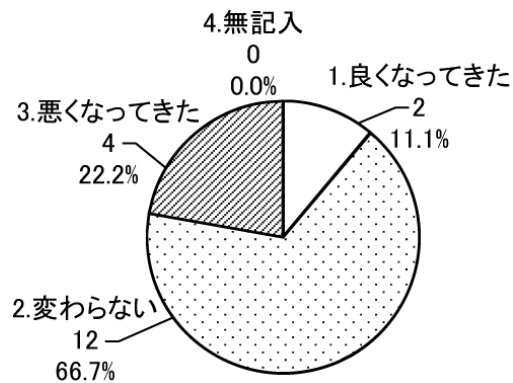


n=52

問3:近年の景観の変化 — 1. 都留市全体の景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

市全体の景観の変化



n=18

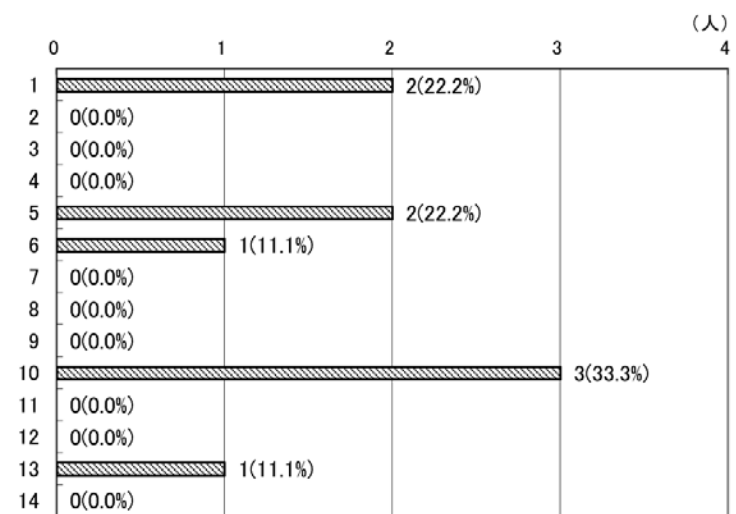
1. 山地や森林、段丘上の樹林などの自然景観
2. 十日市場・夏狩湧水群、桂川などの河川、水路、沢、溪流、滝などの水辺の景観
3. トレッキングや溪流釣りなどの自然に親しむレクリエーション景観
4. 富士山や山並みの眺望、高台から眺める眺望景観
5. 農地や里山の景観
6. 農山村や山間集落地の景観
7. 城下町の面影を残すまちなみや社寺等の歴史的・文化的な資源周辺の景観
8. 行政・文化施設が立地する古くからの中心市街地の景観
9. 新駅が開設された都留文科大学周辺などの新しい市街地景観
10. 谷村地区の中心商店街などの古くからの商業地の景観
11. 田野倉地区の幹線道路沿道などの新しい商業地の景観
12. 道の駅つるや芭蕉月待ちの湯、県立リニア見学センターなどの観光・交流施設周辺の景観
13. その他
14. 無記入

良くなってきたところ



n=6

悪くなってきたところ



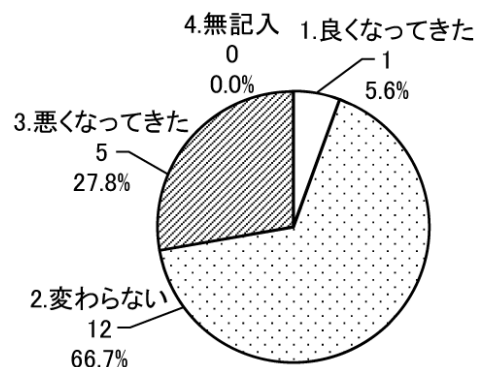
n=9

注)選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問4:近年の景観の変化 — 1. 地域の身近な景観

1. 良くなってきた
2. 変わらない
3. 悪くなってきた
4. 無記入

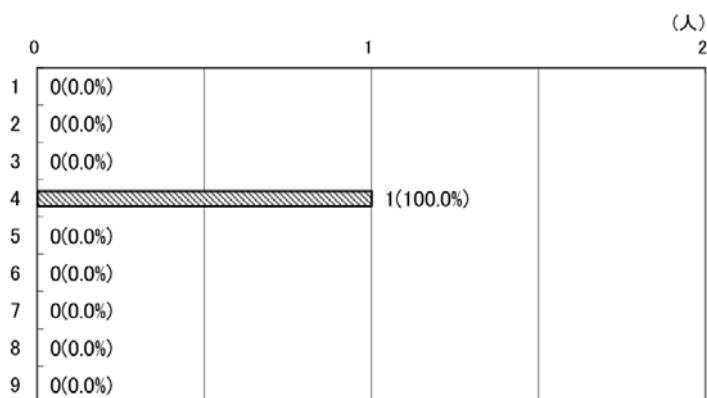
身近な景観の変化



n=18

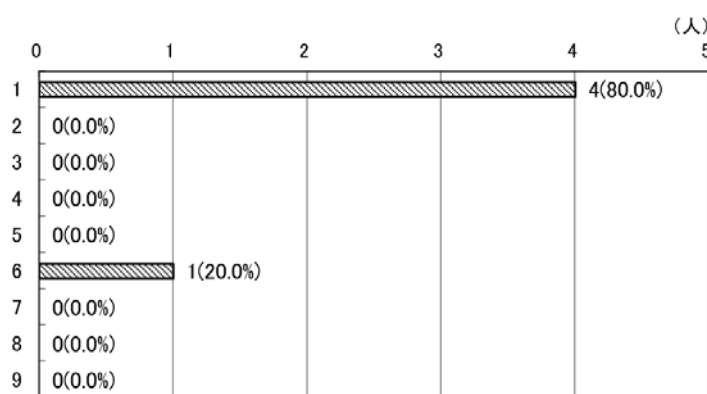
1. 雑木林や樹林地、川や水路などの身近な自然
景観
2. 近くの歴史文化的な資源周辺の景観
3. お住まい周辺のまちなみの景観
4. 近くの学校や公共施設の景観
5. 近くの公園や広場、身近な緑の景観
6. まわりの道路や沿道の景観
7. お住まいの地域の雰囲気と景観
8. その他
9. 無記入

良くなってきたところ



n=1

悪くなってきたところ



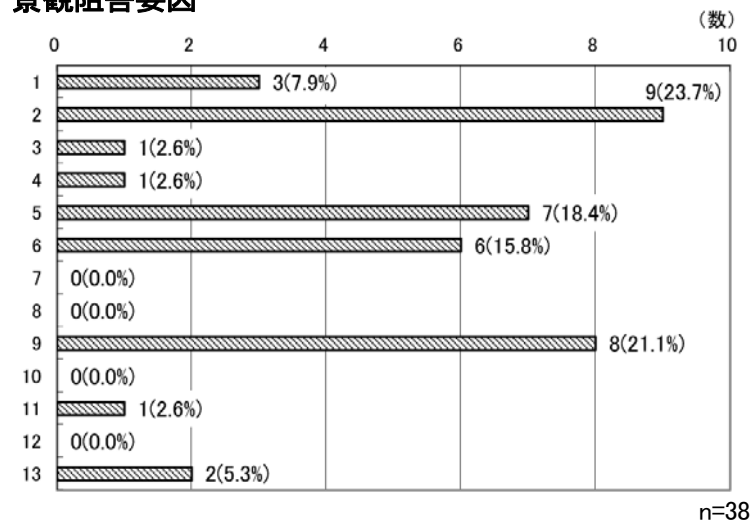
n=5

注) 選択肢は良くなった対象・悪くなった対象共通

問5: 景観を損ねていると感じるもの

1. 農地や森林などの無秩序な開発
2. 手入れが行き届かない山林や耕作放棄された農地
3. 周囲のまちなみと調和していない高さやデザイン等の建築物、工作物
4. 景観への配慮に欠けた道路や擁壁、橋などの土木構造物
5. 管理されていない空き店舗や空き家、空地
6. ごみの不法投棄や土石・廃材等の野積み
7. 駅周辺や幹線道路沿いの乱雑な屋外広告物や案内標識
8. 電柱や電線類、鉄塔、携帯電話アンテナ塔など
9. 道路などから望見される太陽光発電施設
10. 過剰なネオンサイン、照明など
11. 特になし
12. その他
13. 無記入

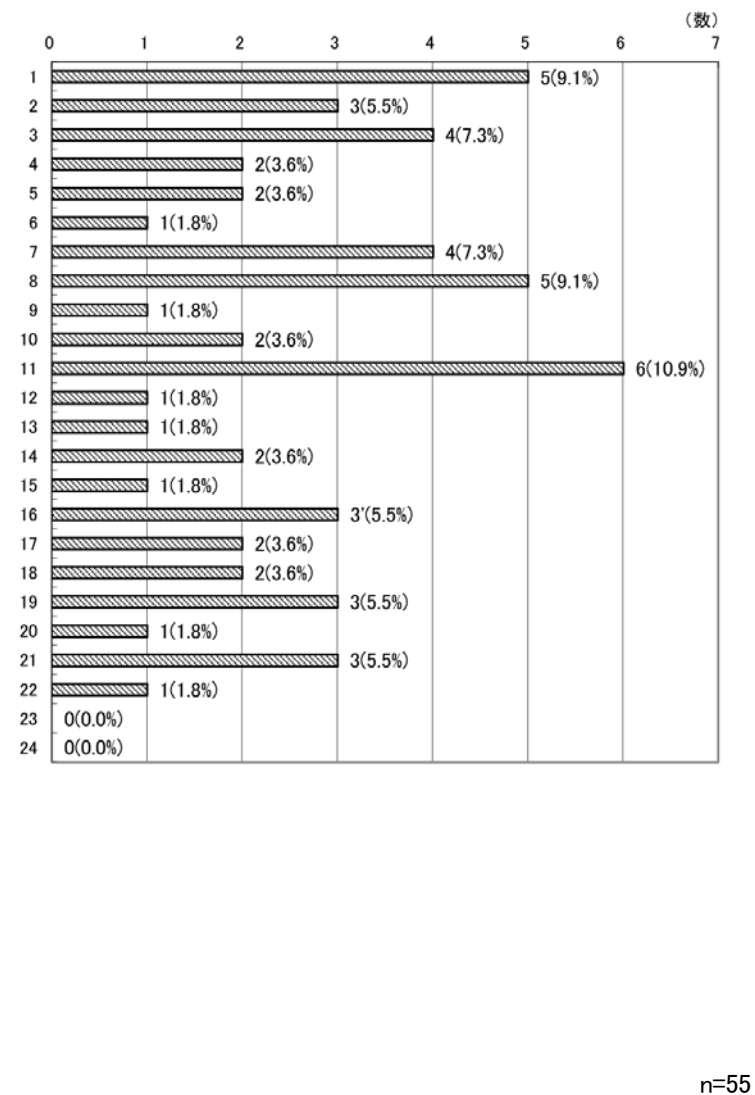
景観阻害要因



(2) 今後の景観づくりについて

自然	1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
	2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
	3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
	4. 貴重な動植物の生息環境の保全
	5. 四季折々の花や緑の名所づくり
眺望	6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用
歴史文化	7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
	8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
	9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
	10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用
農村里山	11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
	12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全
まちなみ	13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
	14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
	15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
	16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
	17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成
施設	18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
	19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
	20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり
賑わい交流	21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
	22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実
	23. その他
	24. 無記入

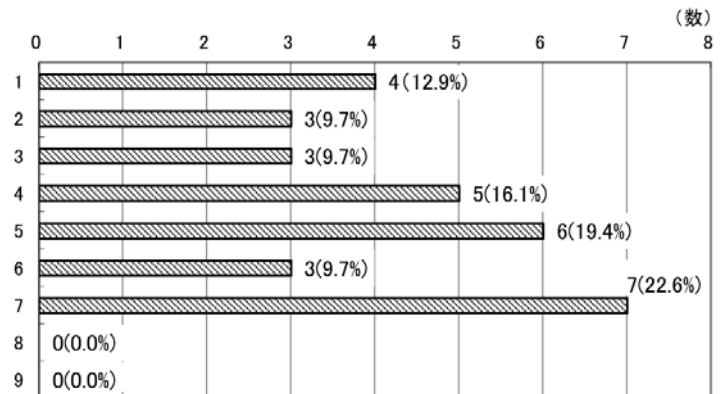
景観づくりで特に重要な点



問7: 良好な景観まちづくりの推進に必要な手法

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他
9. 無記入

景観まちづくりに必要な取り組み

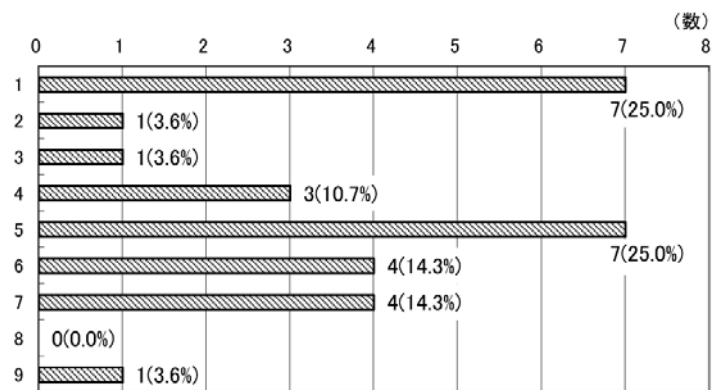


n=31

問8: 良好なまちなみ形成に向けた建築物等に必要なルール

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他
9. 無記入

良好なまちなみ形成に必要なルール

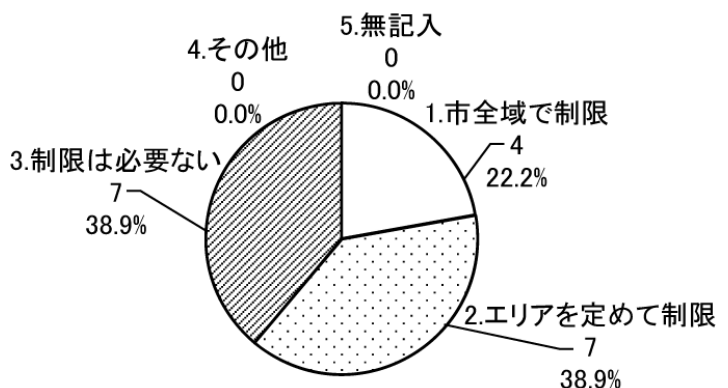


n=28

問9: 建築物の高さのルール

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他
5. 無記入

建築物の高さについて

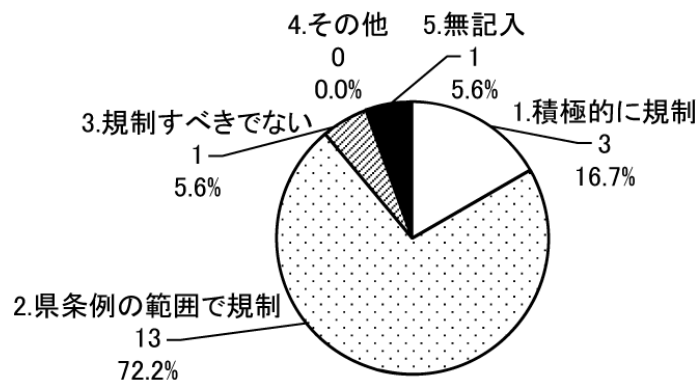


n=18

問 10: 看板など屋外広告物の規制

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他
5. 無記入

屋外広告物について



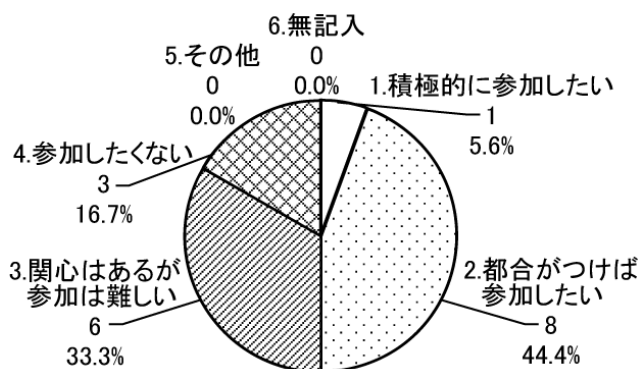
n=18

(3) 市民参加による景観づくりについて

問 11: 景観づくり活動への参加意向

1. 積極的に参加したい
2. 都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他
6. 無記入

景観づくりへの参加意向

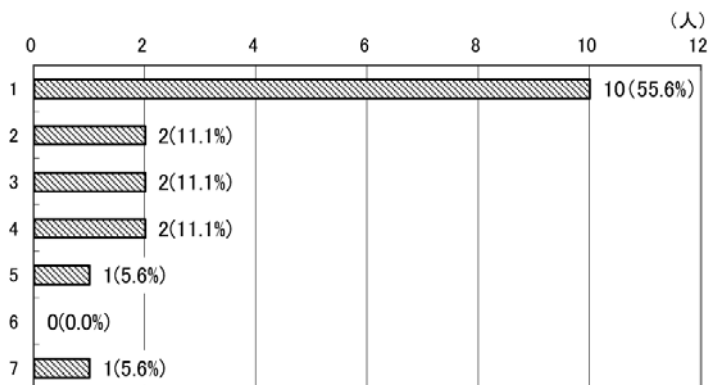


n=18

問 12: 景観形成のために協力できること

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他
7. 無記入

景観づくりへの協力内容

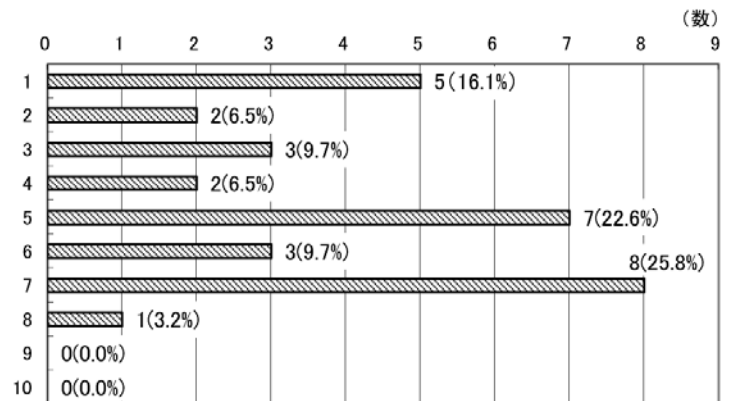


n=18

問 13: 市民の景観づくり活動実践への支援策

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他
10. 無記入

市民活動への支援策



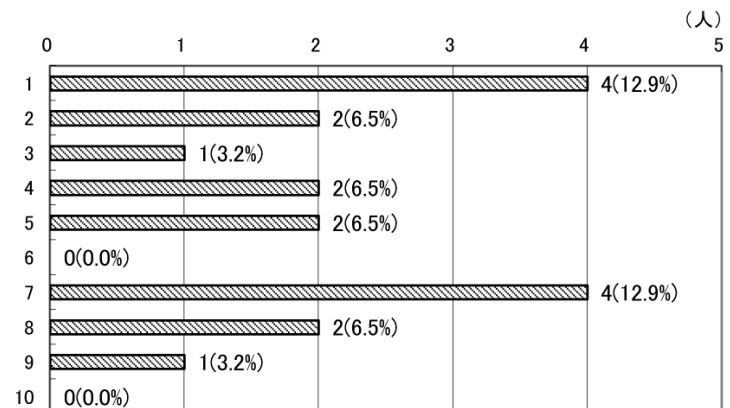
n=31

(4) 都留市が目指すべきまちづくりについて

問 14: 今後、都留市が目指すべきまちづくり

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通利便性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他
10. 無記入

都留市が目指すべきまちづくり



n=18

參考資料

「都留市景観計画」策定に係わる市民アンケート調査

景観市民アンケート調査ご協力をお願い

日ごろから、市政に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

都留市は、平成の名水百選にも選定された名水の里の風景や富士山や山並みの雄大な眺望、桂川沿いの山々に囲まれたまちなみ、美しい里山の風景、城下町の歴史文化や水路が巡る暮らしの景観、八朔祭りや自然レクリエーションに訪れる賑わいの景観など、四季折々に魅力ある多様な景観をみることができます。

市では、こうした魅力や特性を生かし景観に配慮したまちづくりを進めるため、今年度から、市民の皆様のご意見をお聞きしながら、都留市の景観形成の指針となる「都留市景観計画」の策定を進め、良好な景観の保全やまちなみ景観の形成などに取り組んでいきます。

そこで、計画の検討に先立ち、市民の皆様が日常生活の中で感じている本市の景観に関し、広くご意見等をお伺いすることを目的に、このアンケート調査を実施いたします。

ご多忙の折とは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年8月

都 留 市 長 堀 内 富 久

「景観」とは、私たちの目に映る景色のことで、一般的には風景や景色とほぼ同じ意味で使われています。また、目に見える現象だけでなく、風景や景色についての感じ方や価値観までもを含めて用いられています。

アンケートの記入方法と回収について



◆このアンケートは、都留市全域を対象に、年齢や地域等を考慮し、無作為に抽出した2,000名(平成30年7月1日時点で18歳以上の方)にお送りしています。アンケートの結果は、集計・分析後に市のホームページ等で公表いたします。

1. アンケートは無記名であり、個人が特定されない形で統計的に処理されるため、プライバシーの保護はもとより、皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。
2. 調査の信頼性を確保するため、必ずお送りした宛名ご本人様がお答えください。
(ご本人が記入できない場合は、ご家族やご友人が代筆していただいても結構です。)
3. 回答は、直接この用紙にご記入下さい。設問に沿い、あなたのお考えになる番号を○で囲んでください。それ以外は、その他の()欄に具体的にご記入ください。
4. 調査票にご記入いただきましたら、平成30年8月22日(水)までに、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。



ご質問・ご不明な点については、こちらにご連絡ください。

【問合せ先】

都留市役所 産業建設部 建設課 都市計画担当

電話:0554-43-1111 内線131・132



ここから、各設問において該当する番号を○で囲んでください。

◆はじめに、あなたご自身についてお聞きします。

① 性別

1. 男性

2. 女性

② 年齢

1. 10歳代

2. 20歳代

3. 30歳代

4. 40歳代

5. 50歳代

6. 60歳代

7. 70歳代

8. 80歳以上

③ お住まいの地域

1. 谷村地域（田原、上谷、川棚、中央、つる、下谷）

2. 三吉地域（法能、戸沢、玉川）

3. 開地地域（小野、大野）

4. 東桂地域（十日市場、桂町、夏狩、鹿留、境）

5. 宝地域（金井、中津森、大幡、厚原、平栗、加畑）

6. 禾生地域（四日市場、田野倉、小形山、井倉、大原、川茂、古川渡）

7. 盛里地域（盛里、朝日馬場、朝日曾雌、与縄）

④ 都留市での居住年数

1. 1年未満

2. 1年以上5年未満

3. 5年以上10年未満

4. 10年以上20年未満

5. 20年以上30年未満

6. 30年以上

1 都留市の景観の現状についてお聞きします



問1 あなたは、景観やまちなみなどについて関心がありますか。

【1つ選択】

1. 関心がある

2. 多少関心がある

3. どちらともいえない

4. あまりない

5. 関心はない

【3つまで選択】

-)

【1つ選択】

-

「何が良くなった」のか、または「何が悪くなった」のか、次の中で該当するものを3つまでお選びください。その他であれば、その他の欄に具体的にお書きください。 【3つまで選択】

-)

2 今後の景観づくりについてお聞きします



問6 都留市の景観づくりにおいて、あなたが特に重要と考える視点を次の中からお選びください。

【3つまで選択】

自然

1. 山地や森林の豊かな自然景観の維持・保全とレクリエーション活用
2. 清流と水辺景観の維持・保全とレクリエーション活用
3. 水源や用水路等の水質の保全と水資源を活かした富士湧水の里づくり
4. 貴重な動植物の生息環境の保全
5. 四季折々の花や緑の名所づくり

眺望

6. 優れた眺望景観の保全と景観まちづくりへの活用

歴史文化

7. 城下町のたたずまいを守り・活かす歴史的まちなみ景観の形成
8. 水に育まれた文化を活かす水路が巡るまちなみ景観づくり
9. 伝統ある甲州織などの産業遺産の景観まちづくりへの活用
10. 地域に息づく身近な景観資源の掘り起こしと景観まちづくりへの活用

農村里山

11. 農の風景の保全、耕作放棄地の景観づくりへの活用
12. 故郷の原風景を象徴する農村集落、山間集落景観の保全

まちなみ

13. 市や地域の顔となる中心市街地や主要な拠点周辺の先導的な景観まちづくり
14. 文教地区など地域景観と調和した個性と魅力ある市街地景観の形成
15. 商店街の景観整備と賑わいの向上
16. まちの玄関口となる鉄道駅周辺の魅力づくりと景観整備
17. 地域特性に応じた住宅地や集落地の良好なまちなみ景観の形成

施設

18. 観光・交流、レクリエーション施設周辺の景観の形成
19. 公共建築物や道路、公園、橋、サイン等の地域景観に配慮した修景整備
20. トレッキングコースや観光ルートの修景整備と景観ネットワークづくり

にぎわい・交流

21. 郷土の祭りや伝統行事、地域の伝承文化の継承、地域イベントの活性化
22. 景観パンフレットやマップの作成、景観に関わる情報発信・PRの充実

その他

23. その他（ ）

問7 今後、良好な景観まちづくりを進めていく上で、具体的にはどのような取り組みが必要と考えますか。

【2つまで選択】

1. 景観に関する指針づくりと、行政による規制や指導などを行う
2. 景観協定など、住民同士による約束ごとや地域のルールづくりを進める
3. 市民自ら緑化や清掃などの環境美化活動や景観づくりの活動に参加する
4. 景観を損なう無秩序な開発や、建築物、広告物などを適正に規制、誘導する
5. 公共建築物、道路、橋、河川構造物など公共施設のデザインの質を高める
6. 無電柱化などによる道路景観の質の向上を図る
7. イベントやセミナーなどを通じて啓発活動を行い、マナーの向上、景観への意識を高める
8. その他（ ）

問8 良好なまちなみを形成するためには、建築物等に対する一定のルールが必要となります。今後、特にどのようなルールが必要になると考えますか。 **【2つまで選択】**

1. 建築物や工作物の形態やデザイン、色彩などのルール
2. 建築物や工作物の高さのルール
3. 敷地面積のルール
4. 敷地の緑化や樹木保全のルール
5. 看板や広告物の大きさや設置場所、デザイン、色彩などのルール
6. 道路や橋などの公共施設の形態やデザイン、色彩などのルール
7. 特に必要ない
8. その他（

問9 優れた眺望景観をもつ本市においては、高い建物は景観上、何らかの影響が考えられます。あなたは、建築物の高さのルールについてどのように考えますか。 **【1つ選択】**

1. どの地域でも突出した建築物が建つ可能性があるため、市全域で何らかの制限をする
2. 特に景観上配慮すべきエリアを定め、そのエリア内に限って建築物の高さを制限する
3. 現在の法規制の範囲内ならば自由であり、新たに建築物の高さを制限する必要はない
4. その他（

問 10 本市では、山梨県の条例に基づき道路沿いの看板などの屋外広告物について一定の制限を行っています。あなたはこれらについてどのように考えますか。 **【1つ選択】**

1. 本市独自の条例等を定め、地域の実情に即し、積極的に規制すべきである
2. 県条例の規制を十分に周知し、今までどおり県条例の範囲で規制すべきである
3. 営業上支障がでたりするので、規制すべきでない
4. その他（

③ 市民参加による景観づくりについてお聞きします

問 11 あなたは、景観を守り・創り・育てるための活動に参加したいと思いますか。

【1つ選択】

1. 積極的に参加したい
2. 時間などの都合がつけば参加したい
3. 関心はあるが参加は難しい
4. 参加したくない
5. その他（

【1つ選択】

1. 身の回りに緑や花を増やしたり、ゴミのポイ捨てをなくすなど景観に配慮した生活をする
2. 地域のイベントやまち歩きなどを通じて身近な景観を知る
3. 地域の緑化や花いっぱい運動、美化清掃活動などを行う
4. 自然資源や歴史資源など良好な景観を守るための活動に参加する
5. 地域の住民とともに景観に関するルールづくりや運営に参加する
6. その他（

問 13 市民が景観づくりの活動を実践していくために、どのような支援策があったらいいと思いますか。 【2つまで選択】

1. 景観に関する情報を積極的に市民に提供する
2. セミナーや講演会など景観について知り・学ぶ機会を設ける
3. 景観表彰制度や景観コンクール、景観百選などの取り組みを行う
4. 景観づくりワークショップ開催などの意見交換できる機会を設ける
5. 景観づくりのリーダーとなる人材を育てるしくみをつくる
6. 市民が主体となって景観づくりについて取り組むしくみをつくる
7. 地域の景観づくりに対する助成や専門家派遣などのサポートを行う
8. 市民・事業者・行政がともに景観について考える協議会などをつくる
9. その他（

4 都留市が目指すべきまちづくりについてお聞きします

【1つ選択】

1. 人口減少や少子高齢化社会に対応し、都市の機能や施設を集約し活力を維持するまちづくり
2. 商店街の賑わいの創出や企業誘致などによる定住・移住を促す産業振興のまちづくり
3. 駅周辺や道路整備、公共交通の充実など交通利便性を高めるまちづくり
4. 身近な公園や公共施設の整備など暮らしやすい生活基盤を充実するまちづくり
5. 自然や歴史・文化などの風土の個性を守り・活かす景観まちづくり
6. 魅力ある地域資源を活かした交流が盛んな観光まちづくり
7. 誰もが健康に安心して暮らすことのできる福祉が充実したまちづくり
8. 防災や防犯対策が充実した安全に暮らせるまちづくり
9. その他（

また、あなたの好きな場所や教えたい風景がありましたら、「あなたの好きな風景」欄に、その場所や好きな理由、また、スケッチなどをご自由にお描きください（今後の計画づくりの参考とさせていただきます）。以上で、本アンケート調査は終了です。

ご協力ありがとうございました



■景観づくり・まちづくりに関するご意見・ご提案

□景観づくり・まちづくりへのご意見・ご提案(自由記入)



□あなたの好きな風景

○好きな風景：

(例：○○から見た△△の風景)

○好きな理由：

○好きな風景のスケッチなど(写真を添付して頂いても結構です。)

●添付して頂いた写真は、返却できませんのでご了承ください。